京城日報
夕刊
五月二日（水）

總督府 精錡 發賣元 資生堂藥品店

何豐林德州へ
戰局收拾のため

【北京一日發電】大元帥府に於ける高級軍事會議は軍事部長何豐林を德州に派遣し津浦線方面の戰局を收拾せしむるに決し何は三日德州へ向ふはず

御親戚や高官連を 先づ御引見
御歸鮮の第一夜を 明かせられた李王殿下

昌德宮大造殿に御歸鮮第一夜をお明し遊ばされた李王、同妃殿下には二日午前十時、御日程により長官以下李王職高等官、御親戚たる李埈鎔公、李址鎔伯、尹德榮子、李載覺侯、李埼鎔子、金宗鎬、閔泳綺の諸氏ならびに

朝鮮貴族 同夫人、女官等百余名を熙政堂に御引見、臣僚が言上する御安否の御挨拶を御受け遊ばされたが、永らく御留守中にて、寂としてゐた宮殿も、これ等參上の來往にて時ならぬ晴れやかな氣分にみち〱、新綠たる宮殿のすがしき若葉のそよぎにも殿下をお迎へした悦びの色が溢れてゐるかの如くであつた、午後は豫定の如く午後二時、山梨總督、金谷軍司令官以下在城

親任官 その他を午前同樣、熙政堂に御引見、無事御歸鮮の御挨拶をお受け遊ばされた（寫眞は御引見後熙政堂を退出する夫人連）

今夜大祥祭
◇……午後九時御執行

李王、同妃兩殿下には二日午後九時より昌德宮宗廟殿において祭員多數列席奉仕のもとに莊嚴なる大祥祭を御執行遊ばされる

李堈公御歸城

東京に御旅行中であつた李堈公殿下には二日午前七時京城驛着の列車にて御歸城遊ばされた

大妃殿下に 御挨拶
梨本宮家御名代

梨本宮家御名代として故王殿下御三年祭式典參列のため殿下に隨行渡鮮した三雲梨本宮家事務官は二日午後一時昌德宮樂善齋に伺候、大妃殿下に謁見、宮家よりの御見舞品を差上げ御挨拶を言上した

南軍の濟南入
軍規割合正しく 士氣も比較的穩健
わが派遣軍秩序維持に當る

【北京一日發電】南軍は第十軍團第三師外一日朝八時第二二、二四の各軍相前後して濟南に入城し、直ちに停車場附近の兵營を占領した、軍規は比較的正しく士氣も割合に穩健であるが、商埠地第一二、三の各警察署警官は北軍の退却と同時に全部逃走したので目下日本軍は目下秩序維持に當つてゐる

濟南拋棄決定
張宗昌氏天津に落つ

【北京一日發電】津浦線方面より敗退し來つた北軍の狀態は殆ど戰鬪力を失ひ反撃の餘地なく、從つて張宗昌氏は卅日緊急軍事會議をひらく結果遂に濟南拋棄を決し、直に各部隊に對し郊外以北に退卻を命ずると共に、自身も又孫傳芳氏等と共に卅日午後十時十分濟南發列車にて濟南を落ちのび天津に向つた

青島の警備嚴重

【青島一日發電】青島一帶の警備は陸軍九百、海軍陸戰隊七百が當つてゐる、濟南附近にあつた山東軍は青島に引あげたが派遣軍は治安維持をおもんばかり今後は濟南や京漢線の戰線の敗退兵の流入を警戒し、戰線が近接すれば地域內の支那兵にも撤退を要求するに至らう

投ぜられた一石
內閣改造說
未だ確報はない たゞ記して後報を待つ

斷然[illegible]と政局の運營策として內閣一部の改造が盛々に論議されるが、今日鈴木內相の辭職がかく論議されるのは頗る推測說を生むのは當然であらう。この時において鈴木內相は昨一日午後田中首相を官邸に訪問して懇談した。『待つてゐました』とばかり政界消息通から探訪子が內相の辭職說を擔ぎ出すのは無理もない行方である。こゝに鈴木內相辭職說が生れたが、無論之れには未だ何等の確報がない。暫く記して確報を待つことにする

せることは事實である。しかしてその時の一つが鈴木內相辭めにあることも事實である。從つて鈴木內相の一戰一戰がいろ〱の說を生むことは無理ないことである

內相辭意表明說

【東京電報】一日午後三時半より四時にわたり水野文相は田中首相を訪問、これと入替に鈴木內相も首相を官邸に訪問した、これまた首相を官邸に訪問したもので立ち至つた以上自分が現狀にとゞまるはひとり內閣に累をおよぼすのみならず、政友會に相すまぬことであるから自分さへ決心して辭職すれば時局は圓滿に收拾すると信ずるから、自分はいさぎよく辭職したい旨を表明した、これに對し首相は內外の狀勢により內相の辭職はやむを得ないものと認め內諾を與へた、と傳へる

一旦決意した以上その進退を明かにしたい希望があるので或は今明中に[illegible]

事實無根
と內相記者團に聲明

【東京二日正午發至急報】鈴木內相は二日正午新聞通信記者團に對し昨夜來傳はれる鈴木內相辭任に伴ふ內閣の一部改造說は全く事實無根なる旨聲明した

「單なる 捏造だ」
と農相も否認

【東京電報】內閣改造說傳へられて今朝來、首相官邸には閣僚の往訪するもの多く、午前十時半山本農相を先頭に水野、望月各相引つゞき訪問して懇談を重ねた上山本農相は十一時十分內相官邸に向ひ鈴木內相と會見し重要なる懇談を重ね、更に零時十分首相官邸に引返し田中首相以下に內相との會見內容を報告した、たゞ山本農相は一部改造說につき口を緘めて何等根據なき說を說き『誠なる捏造である』といつてゐる

內閣改造
に意見一致
政友總務會

【東京電報】一日午後六時より總裁官邸において開かれた政友會幹部會および總務會の結果、この際內閣の一部改造を行ひ以て內閣の存續を策するのが妥當であらうといふに意見一致し二日素幹部長をして[illegible]

所謂內閣改造說

【東京電報】內閣改造說に關する政局の現相は左の如くである

鈴木內相は一日午後四時政局收拾の最善策として田中首相に辭表を提出したが、內相は[illegible]辭表に對してはその提出を許さなかつた、斯くして內相より辭表を受けた田中首相は閣僚と懇談の結果內閣改造を條件として不信任案を否決せしめた上議會終了直後において內閣改造を斷行するに決し、政府はこの方針によりすでに尾崎氏に對し交渉を開始し衆議院に對しては本日中に右交渉を開始することになつたのである。しかして右改造においては內相後任として首相これを兼任し田中首相の外相兼攝を解いて久原房之助氏を專任外相に任命するに決定したと傳へられる、なほ政務官の異動についても首相は極少範圍の異動を決してゐると。

閑公に報告

【東京電報】田中首相は一日夜駿河臺に西園寺公を訪問せしめたが、これも內閣一部改造說に關する報告をなさしめたものといふてゐる

首相に改造通報をする事となつた

差當り首相 が兼攝か

【東京電報】鈴木內相の辭職問題に關し田中首相はこの際官中萬事を處理する意向であり、鈴木內相も辭表した上は正式に辭表すると共に、田中首相はその後任の詮議手續をなし遲くも三日の除令明けまでには差當り首相が兼攝するであらうと。

根本方針は 明に決定す
淺利警務局長歸任談
◇―朝鮮人の問題

李王殿下御出迎へその他の用務を帶びて東上中であつた淺利警務局長は一日夜歸任左の如く語る

思想取締費 朝鮮でも共產關係事件が紛々あり、松汀里で十數名檢擧した事件も今報告を聞いた、併し兩者の共產主義事件は內地のものとは全然別個である、內務省では例の共產黨事件の發生から今回の特別議會に追加豫算として思想取締費二百萬圓を提出した、朝鮮でも此必要があるので大藏省の査定を經て約四十萬圓を提出する事になつた、內五萬圓は法務局關係のもので思想關係專門の檢事配置その他に使用される殘餘で、警務局の三十五萬圓は主として高等警察の充實等に使用される事になつてゐる

御大禮警備費 の件は內地の警備費は第一豫算として御大禮豫算中に包含されてゐるが朝鮮の分は第二豫算となつて御大禮豫算とは別個になつてゐるから開催中の議會に追加豫算として更に承認を受けなければならぬ

在滿朝鮮人問題 は朝鮮總督府、關東廳、陸軍側その他の關係者が外務省に集合し協議し帝國としての根本方針を決定した、しかし內容は話せない近く外務省からこの方針に從つて支那側に交渉を開始する事になつてゐる、しかし本問題は日支の國交上頗るデリケートであるから多くを語れぬ

總括的不信任案に
反對と決した明政會
御大禮前の政爭は面白くない 民政黨にも懇談

【東京電報】鈴木內相辭任說につき明政會は二日午前八時鶴見祐輔氏邸に代議士會を開き岸本康通氏を除く六氏參集、今後の態度を協議した結果、鶴見案の總括的不信任案は否決せしめるが民政黨の總括不信任案に對しては御大禮を前に控へて政爭を繰返すの不可なる所以を說きその通過を思ひ止まらせるよう民政黨と懇談するに決定した

電話交換
三年度開始地 十箇所

昭和三年度電話交換局新設に基づく市內電話交換開始は遞信局において約十ヶ所の豫定を以て計畫審定を進めてゐるが候補地は左の各地に決定した

▲平南价川▲全北黃登▲江原高城、三陟、揚城▲慶南陝川▲平北慶北、盈山▲黃海瓮津▲平北滿浦鎮▲咸北鏡城

上屋のない驛 には雨覆ひ
遞信局が準備

雨期や降雪時における鐵道驛便車と郵便局所の遞送人との郵便物受渡しは上屋の設けなき停車場ではとかく郵便物が濕潤するおそれがあるので遞信局ではズック製雨覆を考案して郵便局所五十ヶ所に使用することに決しそれ〲送達した

首相激勵
黨員を呼んで

【東京電報】田中首相は二日午後三時政友會代議士を首相官邸に招待し當面の問題に對する決意を述べ今後黨員の結束を要望激勵した

尾崎氏如何
意見を聽取す

【東京電報】鈴木內相が辭職するに至つたので政府も鈴木內相の辭職を眼目としてこれを强調してゐた明政會および尾崎氏一派がこれに滿足して追擊戰をやめるか否かは非常に注目せられてゐるが、これに對し政府側では明政會および尾崎氏一派が內相彈劾を目標としてゐる以上、理論的には內閣不信任案（民政黨よりの）には賛成しないはずだが、最近の政情は相當に混亂してゐるから樂觀することは出來ない、その上同志會の行動についても最近政府に絡らぬやうな氣持ちも見えるため政府はこれらの各派に對して充分諒解を求むる必要あり一日夜首相は[illegible]司法次官をして相州逗子別邸にある尾崎行雄氏を訪問せしめ今後の政局に關する意見を聽取せしめた。

政務官會議
改造問題等協議

【東京電報】政務官會議は二日正午より首相官邸に開會內閣改造および對議會策につき協議を行つた

農相首相
內閣改造懇談

【東京電報】山本農相は二日午前十時半田中首相を訪問し內閣改造につき懇談した

改造問題で
御大典後 投出す
民政黨の觀測

【東京電報】政府の內閣改造計畫に對し民政黨は左の如き觀察を下してゐる

政府は頻りに再解散斷行を以て野黨を脅威したのだが、實際は西園寺公の忠告もあり解散を斷行し得ぬ立場にあつたことは初めから明かである、卽ち現下の政情に於て政府の選ぶべき再解散又は總辭職の二途中總辭職が强されたのであるが、その間にあつて政府は一部改造案を案出し危機を脫せんとしたものである、然し一部改造で野黨の諒解を求めることは困難で再度の停會に思召を求めてゐる節は卻つて總括的不信任案を通過せしめるかも知れない、田中首相の肚は御大禮を自分の內閣の手で行ひたいことは明かで、そのため色々畫策してゐるがよし御大禮を行ひ得るも御大禮終了後には內閣投出しの外はない

取つた積り
民政意氣揚る
既に天下を

【東京電報】民政黨は政界情勢いよ〱政府の肚が解散を避けて退陣に傾いたものとして意氣頗る揚り『我黨天下近きにあり』と幹部は勿論代議士連は黨本部に集まつて歡喜し、院中は地方支部より新市內各所に合宿し政府の切り崩しに對し警戒を嚴にし依然として結束一致の態度をとることとなつた、しかして同黨のみるところでは將又內閣の改造が成立つとしても、恐らく內閣改造に當たつて不統一を暴露し政府は一たまりもなく崩壞するものと觀測し政界の前途に大なる期待をもつてゐる

辭令

敍勳六等授瑞寶章 道警視 岩井 彌作
補消防部補 本田 直一
任道屬 內務部地方課勤務を命ず 河村 廉平
佐藤兜本官

人

◇白田寛治氏（代議士）二日東京發四日朝釜山上陸同日午後七時四十分京城着入城
◇久留島武彦氏（童話家）五日午前八時五十分京城驛着
◇佐田至弘氏（母の會主事）二日夜南行
◇安藤謙氏（京城府協議會員）滿洲地方へ旅行中の處三十日夜歸京
◆梁在昶一氏（朝鮮信託大邱支店長）一日午後十時退城
◆小塚重時氏（同金泉支店長）同
◆谷村之助（同順天支店長）一日午前十時退城
◆竹井三郎氏（元山商議會頭）一日夜東京より入城仙間飯店旅館へ
◇兒島卯太郎氏（若松市參事會員）◆高崎藤右衛門氏（若松市會議員）◆田中光繼氏（同上）◆大田雄吉氏（同上）◆高野二郎氏（同上）◆池田又太郎氏（同上）◆森得二氏（同上）二日朝入城[illegible]旅館へ投宿四日湖北の豫定

劍俠艷魔
幕末秘錄
（[illegible]）渡邊默禪
賣られました

『お坊さま。どうしませう。どうしませう』

お香は風心の顔になきくづれてそゝけ立つた島田の毛をふるはした。風心は面くらつて

『え。何をですか。出拔けにどうしようといはれたつて分りません』

『私、私、うられたんです。私の體はとう〱うられてしまひました。あゝくやしい』

『貴公の體を……誰が』

『南京さんよ』

『南京人がうつたんですか。誰に』

『いゝえ、さうぢやないの。南京人ですつてえのに』

『ハヽア、するとうつたのも南京人、買つたのも南京人』

『買つてゐますッてば。まア分らない方ねえ』

『といふ御自分は、それでも分つてるつもりだから妙だアハヽ』

『何がおかしいのです笑ひ所ぢやありませんよ。今に如何かするからなんて、いゝ加減な氣休めで私を釣つて置きなさるから、先手を打たれてこんな情ない破滅に落されつちまつたぢやありませんか。まつたく憎みにならない方よ。』……といふ人は……それでも藝妓を看板にしてゐる[illegible]とはいはれませうか。く。く。口惜しいねえ』

『まア、待つてくれたまへ。いふことが大分混亂してゐる。われの體は何處にもそんな譯な話題はないよ。すこし落ついて話してくれないと、答へやうがないがな』

お香の感情はひどく亂れ騷いでゐた。かういふ場合、泣くといふことを鎮靜劑の代用とするのが常の女性の常だから、順序立つた事實をつかむのは可なり骨の折れる業だつた。やがて漸く分つたのは先頃やつて來た二人の支那人と辰八と對談の節に呼ばれた時、その支那人の自分に對する擧動が變つたのと、辰八に七十兩からの日本の金錢を[illegible]辰八からは俄やら手酷らしい體を見入れたのと、又支那人が歸つてから、辰八は彼女に『あの人だちは私のふるい友達でこの機會で商ひをしてゐるのだ。今夜私はその家に上ばれてゆくから、お前も一緒に出かけていつて、夜の町の賑ひなど見るがよい。尤もこれは他の人に秘密だよ』といつたのと、それやこれやから推測して、自分は七十兩でうられたのだとさう直覺したことであつた。風心はうなづいた。

『あゝさうか。それだけのことならうられたことは確だといふ譯にもゆくまい。或は貴公自身のひがみから早呑み込みにひとりぎめてしまつたのぢやないかとも思はれる。よしんばほんとに辰八にうられたものだとしても、そんなに力を落して泣いたりほえたりするにもおよぶまいぢやないか。うられたらうられたでいゝよ』

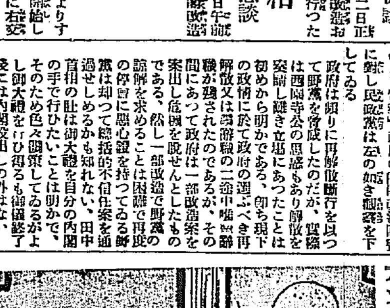
『何がよいのです。私の體はあの人の物ではありません、牛や豚ではあるまいし、お金でうつたり買つたりされる……』

『よし〱。分つた〱』

『それに辰八の側から一旦離れてしまへば、親の仇を打つ折がなくなります。今まで血の淚を呑んで、辛抱した甲斐も……』

『分つたといふの。』に師をくど〱いふんだな。よしッ、私にまかして置きたまへ』

『まかせて置いたところがどうなります。私は今晩――もう一刻とたゝないうちに辰八につれられてあの南京人の手に引渡される身です』



『逃出したら一緒に行くさ。』

『逃されたらそのまゝじつとしてゐるがいゝ』

『あらあんな事を……佛とも神とも力にするあなたにまで見放された私は、もう死ぬより外はありません。よござんす。私は覺悟をしました』

『死ぬのは少し早いね。どうしても死なゝきや納まりがつかないやうになるまで、まア待ちたまい。その時は私が面倒だ。お經の一つもよんであげるから』

そこへ子分がやつて來たので、それなり話が打ち切られた。お香は齒かけで泣き顔をつゝみながらしぶ〱と立ちあがつた。

その宵の五ツ時、辰八はお香を促したて、木船の舳につないであつたハシケに乘つた。そして部下の船といふ者に棹をとらせ、一直線にイギリス波止場にこぎつけさせて山下町の商館地に上つた

あすの天氣【3】

豫報 曇一時晴

氣溫 二日正午 最高 最低 [illegible]

高氣壓は揚子江流域から半島に擴がり滿洲北部は氣壓が低く東岸は曇り北西部は雨が降つてゐるが其他天氣がよい明日は曇がちである

濃厚第一（よくのびる）食酢原料
めがね印 酢の素
登録商標
家庭調理用 としても 衛生第一
伊藤千太郎商會 大阪道修町三丁目

齒科醫學生募集
四月十七日官報參照 [illegible] 北齒科醫學校

洋釘、平線、板
鋼鐵中板、線
木工、土工用具
機械工具、鑄造品
建築、家具金物
世帶器物、ロープ類
御用達表御申越次第送呈（但シ御營業ノ方ニ）
卸商 近藤安吉商店
京城本町三丁目 電話本局一五六一番 振替京城三四七四番

インターナショナル石油發動機
要部密閉式 氣箱取換式 部分品取換式
馬力 一甲一二馬力 三馬力 六馬力 十馬力

ゐのくち式AI型渦巻ポンプ
能率優秀 動力僅少 故障皆無 取扱簡易
口徑 二吋半 三吋 四吋 五吋 六吋

尾上式大豆粕粉碎機 清水式精米麥機
合資會社 泰明商會京城出張所
京城府黃金町一丁目（電話本局三〇一番）
各種農具 發動機

優等清酒
馬山・釜山 [illegible]
京城大和町 若松支店
京城黃金町 大勝酒店 本局二九九番

けふの話題

この頃は立體戰といふ言葉が流行で、先頃の國軍演習にもその標語が出てゐたが、將來の戰爭は更に進んで四元戰が行はれやう。立體戰とは戰鬪が幅と長さと高さとの三元を有すること、陸地でも空中でも戰爭する意味なのだから考へやうによつては最も大切な時間といふ一元が缺けてゐることになる◇早い話が歐洲大戰にドイツは立體戰には勝つたが、四元戰に負けたのだ、いひ換れば飲み戰爭が長びいたのでドイツは國中食物が乏しくなり遂にうえの爲に屈伏したのである。忠武の權化たる我日本軍人は立體戰ではきつと勝つが四元戰になると何ともいへない◇一體日本には米が足らない鐵が足らない、足らぬ物勝ちだから戰爭が長期にわたるとても堪へきれない、日露戰爭なども今少し長びいたら大變などになつたのではあるまいか、四元戰の奧の義は一刻も早く敵を片づけるにあるのだ、これには兵器の改良が緊要である◇電氣や光線は一秒時間に地球を七廻り半する、世界の學者はこれを利用して强力線を發明しようとしてゐる、もしこの新兵器がうまく發明されたら、百里千里の遠くからでも自在に敵を殺傷し、市街を燒き、火藥庫を爆發し、又は飛行機を打ち落すことが出來る◇かうなれば戰爭は簡單だ、出征などする必要はない、鐵兵隊でも、雲の如くでも出れば、どこの國とでも戰爭が出來る、そして戰爭は瞬く間に勝負がきまるだらう

PL共産黨の檢擧 既に廿數名に及ぶ
(朝鮮共産黨よりも大規模か) 新義州署で取調べ

【新義州特電】第四次共産黨事件の檢擧については平安北道警察部高等課および新義州警察署において各地に手配して大活動中であるが卅日は東京で檢擧した同黨員日本大學生趙臨雲以下七名を押送して來た、また一日更に間島領事館より同黨員の嫌疑を以て退去を命ぜられた北間島移住朝鮮人金一、朴日頓、尹氏、金某、安某等婦人もまじる六名を新義州警察署に押送取調べ中であるが右十三名を加へて現在まで同署に檢擧取調べを受けてゐるものは廿數名におよんでゐる、なほ今回の共産黨事件は前に京城鍾路署で檢擧したML共産黨とは全然その主義を異にしPL共産黨と稱して第一、二、三次にわたつて檢擧された純然非妥協主義共産黨とは反對の民族主義を加味した共産黨で、その系統も前者はイルクック派であつたが後者は上海系統であつて黨員は間島、滿洲、朝鮮、内地に亘つて約六百名以上におよぶ模樣である、これについて金警察部長は語る

『今の處事件の眞相は私の口からどうこう話す譯にはゆかぬが黨員はなかなか多い樣だ、新義州警察署で目下取調べてゐるが或は朝鮮共産黨より大きいかも知れない』

各部を設け 莫斯科とも連絡
勞働運動社幹部 更に二名を捕逮

朝鮮勞働運動社を中心として又々共産黨組織の嫌疑中を新義州署に發見され、新義州署の高等主任以下が京城に出張して不穩分子の檢擧に着手し二名を拘束して行つたことは既報の如くであるが、新義州署では去る大邱、金泉事件が先日來京城に來て『ソーウル』青年會系の者の調べを極秘裡に捜索したあげ句、勞働運動社幹部李恒發、金昌淵兩名を逮捕し二日夜新義州に押送する豫定である、事件の内容について仄聞する處によれば今まで共産黨がしばしば檢擧されて以來今度は『ソーウル』青年會が中心になつて共産黨組織を企て朝鮮内には本部、東京には東京部、上海には上海部、滿洲には滿洲部等を設置して各責任者まで決定しモスクワコンミンタンに承認を得やうとして運動中に檢擧されたのである、因りて同事件は數組織だけはいまだ未成品であるから今までの共産黨とは多少内容が異つてゐる。

檢束者七十一名を出す

【東京電話】二十三日午後四時半芝公園を發した陣々一里余にわたるメーデー大行列は數百個の組合旗を掲げ勞働歌を高唱しつゝ日比谷日本橋をへて午後三時十分越中島に到着最後部の到着を待つて午後四時全無産者大衆の萬歳を三唱し無事散會した本年の行列は頗る盛大に行はれて例年の如き多數の檢束者を見ず僅七十一名を出したのみであつた

節子姫 六月六日桑港を御出發

【ワシントン一日發】秩父宮妃とならせらるる松平節子姫は父大使夫妻および令弟と共に、來たる五月二十九日ワシントン發桑港に向ひ、同港より六月六日春洋丸で同地出帆、いよいよ御歸國のため歸朝の途につかれる事となつた

深夜の大亂鬪 双方傷付く
本町署の活動で廿餘名の大檢擧

二日午前一時半頃明治町一丁目際留場附近で朝鮮人と支那人との間に大喧嘩が持ちあがり双方共に相當あつたが大亂鬪の急報に接して現場にかけつけた本町署員巡査に對して暴行を加へた事によつて問題化した、この報に接した本町署は非常召集を行ひ現場に驅けつけ支人二十余名を檢擧したその後嚴重取調べ中である

河野君子夫人訃

豫て病氣靜養の處東京市外代々幡町幡ケ谷三七六益子有文方に臥せる故發中の京城師範學校教諭河野宗一氏令室君子夫人は遂に藥石效なく三十日永眠した河野氏は急電に接し愛兒三名同伴急遽東上した追而葬儀は四日郷里埼玉縣入間郡三ケ島村大字三ケ島一九〇で執行される

貨車全燒す
今曉仁川驛構内で 放火の疑ひで取調べ

【仁川電話】二日午前三時頃仁川驛構内にあつた貨車から火を發し積載中のスルメ、ビスケット、雜貨と共に貨車一輛は殆ど全燒し四時半ごろ鎭火したが損害約四千五百圓、原因は操車の煙突か貨車の屋根に落ちて發火したらしいといはれてゐるが放火の疑ひもあつて仁川署では取調べ中である

金滿家を裝ひ 婦女を誘拐
稀代の出鱈目男 近く公判を開廷

全羅南道長城郡北上面雙谷里三番地出版業金光煥(二七)は二年十二月頃から忠淸北道永同郡永同町の財産家であると自ら僞者證を裝ひ

獨身 なりといひふらして變裝方を府内昭格洞三番地安敬在に依頼し同人の仲介によつて權洞七六番地金聖鳳長女朱貞淑(二七)を妻としたが一ケ月後は貞淑を連れ金剛山旅館に投宿せしめて終日遊び暮つてあげ句本年一月十二日自己の土地を處理するにその費用を要すと稱し宋を介し元山につれ除ひ郡府内洞一七番地鉄飲食店李順化方に金二百圓で宋を賣却した、その後順縺き二月十八日頃府内觀水洞四四番地キーサン李金子方へ出入して見知つた同洞五十六番地李貞蘭方雇ひ女李蘭元(二〇)に對し『自分は妻もあり子もあり

財産 もあつてなに不自由ないがただ子供がないが殘念だ子供を生ませたい』と飾らしく同意し遂に李蘭元を巫家に誘ひ情交關係を結んだ、その後五、六日間朝鮮町金剛莊三方に泊つてゐるうちに數回の情交關係を結んだ後同月廿六日公平洞一四七番地府萬敷の店として金百十圓で賣却したといふ雙方家と裝ひ近年いちぢるしく惡化して來た女性の誘拐惡に伴ふつた拐賣旋の蹂躙惡事件の公判はいよいよ五月十日午前九時京城地方法院において開廷される事になつた

3―1 徽文勝つ 對培材戰

東亞日報社主催第二回倶樂部聯盟野球戰は、一日より京城運動場に擧行、オール徽文對オール培材戰は、今日午後五時十分より徽文先攻、朴(元)金雨氏審判の下に開始。徽文當初より攻勢に出て且つ培材に僅か一本の安打を殘したのみ三對一で徽文勝つた閉戰七時十分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
培	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
徽	2	0	0	0	1	0	0	0	0	3

徽文		培材
6 閔錫圭	36 打數 28	6 金洛歐
7 李鉉九	9 安打 1	9 朴正根
2 金貞福	6 盜壘 4	8 馬福春
9 金鐘世	8 振三 5	2 李錫政
8 崔長郁	1 死四 6	7 李永哲
4 李承雨	2 過失 1	4 金泰鎬
1 李徳孝		5 宋世滉
3 朴錫卿		2 趙眞福
5 裵世熙		1 金永煥

本社見學

修學旅行のため鮮滿見學の途にある島根縣立濱田中學校生徒九十八名は二日午前十時林教諭引率のもとに本社を見學した(寫眞は本社バルコンにて)

金剛山の山開き
日發船就航 航路は十六日から

今年は例年より早く本月十五日から金剛山が山びらきされるので朝郵では十六日からは汽船を出すこととなつたが航路は城北丸(一〇一トン)で元山出帆午前二時半長箭午前九時長箭着午後二時半長箭出帆午後三時半元山午後九時着であると(元山)

空の大王が 三大陸を繋ぐ
太平洋は横斷せぬ リ大佐の新計畫

【ワシントン二日發】航空王リンドバーグ大佐が新に歐洲訪問飛行の計畫をたてた事が明かとなつた右計畫によれば大佐は六月一日大西洋横斷飛行の途につき途中ニューファウンドランド、グリンランド、アイスランド、イギリスの四ケ所に着陸の用意をして最北の航空路を開拓しつゝ四段に分けて飛行するはずである、使用機は從前自動車王フォードと提携し研究製作中であつた發動機三個を備ふる金屬性フォード機を使用すべく歐洲各地訪問飛行後更に東進して日本を訪ふはずであるが、太平洋横斷は知友の忠告により行はぬ模樣である、即ち大佐の新計畫は米、歐、亞三大陸を連絡せんとするにある。

坑内勞働者保健に 紫外線を利用
英佛も近く是を實現 獨米既に先鞭をつけ

紫外線の健康におよぼす影響の顯著なることは最近益々知られて來た結果これを特に治療、衛生の上に實際的に利用する方法は新らしい衛生保健の科學として頗る重要視されて來た、殊に鑛山勞働者の如くその勞働時間のすべてを坑内に過ごさなければならぬ者にあつてはその影響が各共に甚だしく不良なる結果に逝みつゝある明かなる事實を見て最近鑛山勞働問題の一つとして彼等の保健衛生に紫外線を用ふることが歐米各國に於て漸く問題にされ、すでにドイツおよびアメリカの一部では實驗に施行して、その結果の良好なるを示してゐるが更にこれ等にならつて英國およびフランスでもまさに實施せんとしてゐる。その方法は特殊なる設備によつて坑內勞働者に一日一定の時間だけ紫外線浴を强制的になさしめ、それによつて普通の戸外勞働者にひとしき日光浴をなさしめるもので、社會問題、保健上、勞働問題等各種の方面より重大なる問題として今後我國においても實施研究せらるべきものであらう

取消 昭和三年五月二日附本紙夕刊第二面『殺生から許へらる』の題下に掲載せる記事中『興一社長某云々』は事實無根に付取消す

上田流の宗家 芳憧師來る
直堂補佐を伴ひ 公會堂で演奏會

(寫眞は上:芳憧師、下:直堂師)

わが國尺八界の巨擘として並び稱せられてある上田流家元上田芳憧氏は今回朝鮮地方同好者の懇請により家元師佐上田直堂師同伴の上いよいよ近日來城する事に決定した。これがため京城上田流尺八竹簫會では一行の妙音に接すべく同會主催本社後援のもとに五月十一日(金曜日)午後六時半より京城長谷川町公會堂において上田流家元歡迎大演奏會を開催する事となり一般の愛好をおはつて居る。上田芳憧師は周知の如く上田流宗家にして珍らしくも芳憧竹童直堂の三兄弟揃ひも揃つた斯界の名人として令名あり、同流の普及に努めつゝあるが先年芳憧竹童の兩師は相携へて來城し芳憧の入神の妙技と竹童の豪壯な吹奏振りは今尚ほ京城同好者の腦裡に印し渴仰の的となつてゐる、今回芳憧師と共に來城する直堂師は芳憧師の三番目の實弟で年齒いまだ二十五才の少壯なるに拘らず其吹奏振りは次兄竹童師にも勝るとも劣らぬ非凡の技倆を有するとの世評の定まるところであつて『音色の美しさ、運指の妙、實に天才的名人である』とかく斯界の名人を迎へ入神の妙技に接すべき當夜はけだし豫想以上の盛況を呈するであらう。因に當地よりの出演者は尺八では澤口實仙氏を會長とする隣韻會より二十四名、森田仙堂氏を會長とする芳仙會より三十六名等、琴では澁穀氏を支部長とする生田流會支部より幹部七名、大田よし子女史を會長とする與志美會員十三名並に平中照子女史、中塚流夢氏等の賛助出演もある。

女商の生徒 卅五名を檢束
登校生を襲つて 盟休事件愈よ惡化

京城府慶志洞淑明女子商業學校の盟休事件は二日朝に至り俄然惡化し盟休中の盟休生三十五名は午前十時頃學校につめかけ登校する生徒を襲つて不穩の振舞に出でんとしたので鍾路署に急報した、鍾路署では數名の刑事と共に三輪高等主任は同校に乘りこみ前記三十五名を全部東大門署に留置き目下取調べ中である

咸興の大火事
十六戸全燒して鎭火

【咸興電話】一日午後三時二十五分頃咸興府朝日町藤樂製作所鞴工場から出火し乾き切つた附近一帶をなめつくし近隣消防組必死の消防を尻目に全燒十二棟十六戸半燒二棟二戸を出して午後五時消火したが附近には警察署、その他大建築物、本社咸興支局等あり一時は頗る混雜を極めた、原因等目下調査中

今夜 創立五週年記念大講演

一、予の觀たる受難劇 助教授 田中梅吉
一、生命と「ホルモーン」 醫學博士 徳光美福
一、自然自由 教授 安倍能成

時間 午後七時
場所 本社來青閣
(來聽歡迎)(聽講無料)

主催 京城帝國大學

城大創立記念祝賀

京城帝國大學は、法文學部、醫學部とも授業開始以來すでに二ケ年を經過し二日はその第二回創立記念日に相當するので二日午前八時より同學本部前庭において松浦總長志賀醫學、速水法文兩學部長以下各教授、職員、學生列席、式を擧げて、松浦總長訓辭を讀み午前十時散會したが、本年は講座その他の完成をみたゞけに最も記念すべき記念式として、盛儀盛んに行はれた、二日夜は午後七時より本社來青閣において記念講演を開き一般に公開するはずである(寫眞は上、記念式茶話會、下……同會場における總長等の祝辭)

山は金剛 菓子も金剛 京城 三龜屋

電光三三 金華園 京城竹添町
菊苗朝顏種子 ダリヤカンナ賣出し

頭痛にノーシン

大 ホシ大ソース

宮內省御用達 京城 奉天 嶋屋醸造所

懸賞
締切 五月三十一日限り
發表 六月十三日本新聞紙上

賞品種目		
一等	金拾圓也(金券)	二十名
二等	金五圓也(同)	五十名
三等	金貳圓也(同)	壹百名
四等	モス風呂敷一枚宛(壹圓卄錢)	參百名
五等	クラブ石鹸一ケ宛(貳拾錢)	全部

愛用御家庭優待
高級醬油 祐 キッコーユウ

問題
一、龜甲祐醬油が朝鮮唯一として誇り得る光榮に浴した事は何でしようか
二、醬油の主なる原料は何でしようか
三、此の廣告を御覽に成つた新聞名

答案用紙
龜甲祐醬油壹升瓶詰壹本毎に答案用紙壹枚添附致します
同小樽一丁毎に參枚添附致します
(但し一枚を一口と致します)

賞品贈呈
正解者答案用紙に依り警察官立會の下に嚴正なる抽籤の上當籤者へ左の賞品を弊店より直接御送り致します
但し五等賞品に限り最初御買上の際洩無く御渡致しますから一等より四等迄に當籤の方は二重賞品を差上る事になります

釜山大倉町二 改築落成 親切叮嚀 茶代廢止 御旅館 望月支店 電話長二四八番

婦人子供洋服 帽子手藝一般 教授 京城府永樂町二丁目二六 小山敏子
東京文化裁縫女學校々長並木先生の調製鋏が賣行致しましたから郵便切手貳拾錢封入申込次第内容御送付申上候

痔疾專門 入院隨意 京城肛門病院 明治町二丁目通り入船市場下 電話本局三、七二二

急告

京城中學教諭として十六ケ年間私共を御薫陶下さいました石塚藤太郎先生御在鮮中の御厚恩を謝し聊か惜別の意を表したく記念品を贈りますから卒業生諸君の御賛助を願ひます(寄附金一、二圓見當、本月十五日迄府内本町一ノ一サキ額時計店宛御送附下さい)

五月一日 發起人 京城中學同窓會 會長 釘本一男、吉村尚 倉田儀之助 外幹事一同

半島樂壇の女王 世界的聲樂家

◇…ルーツ夫人の獨唱會 來る四日公會堂で

來る四日(金)午後八時より公會堂においてルーツ夫人の獨唱會が催される。

聲樂の大立物ルーツ夫人は米國オハイオ州の産、稚くして管樂に趣味を持ち、長じて益々其の道を深め、米國一流の聲樂家に就いて學んだが、之に滿足が出來なくて、更に獨逸に渡り、彼地の知名聲樂家を師として、刻苦勵精、終に大成するに至つた。當夜夫人が歌はうとする獨逸音樂は、彼地に於てマスターしたもの、一部であつて、彼の獨逸の大作曲家シユーマン、シユトラウス、バウエル等の作である。夫人は米國において幾多の獨唱會を催してその名聲を博しすでに定評のある人である。彼女の燃ゆるが如き情熱は、米國にとゞまることを許さず、はる〴〵波濤をはなれて朝鮮樂壇に生涯を献げしめるとゝなり、朝鮮半島に來てからすでに八年になる。

夫人は一昨年歸米して一個年間を聲樂の研究に沒頭し殊にシユブロタスやプロゼロー等の門に入つて蘊奧を極めた。

當夜のプログラムの中にシユブロス作の『我心はげに鏡笛』や、プロゼローの『今一度我はずや』等は彼女が在米一ヶ年間に特に研究した得意の曲である。

夫人が歸米中、聲樂家としての名聲が高唱せらるゝやかの有名なホーマー・ロードヒーヴアー氏は自家の經營せるレインボー蓄音機に彼女のソプラノの美聲をレコードに吹き込んだ。かくて昨年九月再び朝鮮の人となつたが半年の間、鳴りを靜めて樂壇に立たなかつた。然るに今回、若草町日本基督教會の聘に應じてステージに立つことゝなつたのである(寫眞はルーツ夫人)

家庭から學校へ

兒童の生活の變化 新入學生を持つ家庭の注意

四月の新學期がはじまると同時に今まで家庭生活で遊戯してゐた子供を學校生活の中に送つた家庭も隨分あることでせう。新しい學校生活は子供によつては何といつても生活上の一大變革であります。それだけ保護者としてはよく氣をつけてやらなければなりません。何となれば今までは家庭といふ父や母や兄弟姉妹の中にのみ生活した子供が、

自分の 周圍はすべて肉親の者であり、親しい友達ばかりであつたから自分の思ふ通りの生活が出來たのでありますが、學校生活は集團生活であり、家庭よりも一層大きい社會生活の第一歩でありますから自分一人の思ふ通りの生活が出來なくなります。その生活の變革が劇しい時には學校生活を苦痛なもの、學校は親しめない處といふやうな觀念を抱かしめ勝ちであります。ゆゑにさうした氣持ちの生じないやう又さうした氣持ちを成るべく薄らげてやるやう氣をつける

必要が あります。即ち學校生活に親しましめること、集團生活に早くなれしめるやう仕向ける必要があります。學校へ行く時は母さんが門まで送りてやつては元氣をつけて學校へやるやう、兄さんや姉さんはつとめて郭態をひき廻してやるやうにしなければなりません。學校では先生がついて居て早く生徒の生活になさせるやうにはつとめますが、多くの人の集團的生活である以上團體生活上の規約を守らせる必要上、時にはきつく言はなければなりませんから、さうしたことに對しても家庭であらかじめ子供に訓練を與へる必要があります。即ち規則的生活と自分のことは自分で出來るやうな

訓練を しなければなりません。はにかみやの子供は一人の友達もなく非常にさびしがつていや〳〵學校に通ふやうな樣子も見受けられますから、近所に同級の學友を作ることも必要であり、その爲には新入學生同志の交際のみではなく、その子の母と母、家庭と家庭との交際にまでつき進む位の熱心と愛とが必要かと思はれます。かうして新らしいはじめての生活に日を逐うてなれさせて行くことが、その子の學校生活を全うさせてやる手段方法であると同時に、よくまなびよく遊び心身の發達をまつたふせしめることになるのであります。(東京女高師附屬幼稚園主事)

講演會と句會

會場 本社來青閣

- けふ　京城大學記念講演會　講演者 城大 安倍、德永二教授 田中助教授
- 四日　支那問題講演會　講演者 大内翠波
- 六日　全鮮俳句大會　臼田亞浪氏出席
- 七日　婦人講演會　講演者 久留島武彦氏

糠味噌の防臭法

◇…水が溜ると腐る その拵へ方

漬物をするに必要な糠味噌のこしらへ方をしるしませう。まづ糠一升を焙ろくでこげないやうに煎つてから、三合の鹽を加へて桶の中へ入れます。そして好みによつては酒を入れる方もあり、又唐辛子を用ひるか山椒を入れる事もあります、そのまゝ一週間位たつたなら季節の野菜を一夜乃至三夜位漬け込んで用ひるのであります。以上で糠味噌は出來上つたのでありますが、これを使用するには毎日漬物をするたびに底の方からよくかきまぜる事が必要であります。これを怠りますと長く保ちません。殊にそれに水のはいる事は何よりも禁物ですから野菜を漬ける時にはよく水氣を去りてつけるやうにしなければなりません又漬物の量が溢れあふれるのもいけません。無論糠にさはるのも禁物であります。次ぎに糠味噌は春先から夏へかけて暖かさが加はるにつれて、更に腐れやすく、惡いにほひが立つやうになり勝ちでありますが、かやうな時にはその上に芥子粉をまいてよく上下に手でまぜ合はせなければなりません。毎日少しづゝかやうに致しますと決してくさる事はなくなります。この糠味噌のくさくなるのは夏の頃には水分が澤山たまりやすい結果で、その爲に味にも變化が起こるものであります。それでその水を常に除く方法を講ずる必要がありますがそれにはごく簡單なる器械があります。

新映畫

松竹キネマ蒲田作品「永遠の心」

原作脚色 野田高梧　監督 佐々木恒次郎

◇配役◇

- 彌助……岩田祐吉
- 木間賢三……藤野秀夫
- 夫人道子……林千歳
- 愛娘香代子……田中絹代
- その幼時……小櫻葉子
- 村山哲夫……奥島莊一
- 木樵卯……金井光義
- 侍婢愛子……岡村文子

梗概 早く妻に逝かれた若い彌助は幼兒とそれでも男手一つで木樵生活を續けてゐた、或日木樵場へ東京から木間賢三が觀察に來てこの哀れな彌助に同情しその兒を貰ひ香代子と名づけた。それからの彌助は寂しい幾年かを過ごした。木間は香代子を伴ひ再び木樵場を訪れた、香代子は父と知らず彌助をちやほやしてすいた。友達と夏休み海岸にいつた香代子はそこで村山哲夫とゐる樣に成り遂になくなつてゐた。香代子の使で彌助が村山を訪れた時哲夫は遊蕩兒の愛子と逃子の嫉妬で爭つて居るのを見て哲夫の卑劣な性行をしり彼女に注意を與へたが返つて彼女の怒りを受け遂には山に隱る事になつた。別れに香代子の部屋を訪れた村山の手紙を見た彌助の顏色は變つた。厭がいに語る二人哲夫と香代子。彌助は哲夫に彼女から離ざかる樣に頼み……爭ふた二人は崖下へ(寫眞は岩田の彌助と絹代の香代子)

美顔術の心得

◇二三日に一回宛 ◇道具類の扱ひ方

◇…晴れのお化粧の場合にどなたも、まづ第一に美顔術をなさるのがきまりになつてをりますが、美顔術は一度や二度行つた位でさして効果が現れるものではありません。ほんとうは不斷に二三日目毎に一回位宛行つてこそ効果が見えるのでございます。

◇…美顔術をしてどんな効果があるかと申しますと、先づお肌の生地を整へる事と、皮膚の老衰を防止する上に大へんよろしいのでございます。なほそれはその方法を心得て、入浴中になさればお顔を蒸す等の手數がいらず大へん便利に出來ます。

◇…美顔術をなさる場合には荒れ性の方と脂肪性の方とおの〳〵クリームを變へなければなりません。すなはち荒れ性の方はハイジエニック、クリームを多量に使用し、脂肪の方はマッサージクリームを少々澤山用ひますと、大へん加減よくまゐります。

◇…美顔術の道具類は使用したならば必ず丁寧に後で掃除して納はねばなりません。又ゴム製のルーラーだとかブラシなどは、新しいものは少々堅いものでありますから一週間位お湯に浸しておいてから使ひますと柔くなりかさが殖えて使ひよくなります。

◇…入浴の際マッサージルラーで目尻や顎の邊りを摩擦しますと皮膚が平になつて皺が取れます。若い方の皺も、この方法で除けます。ルラーの代りに手でよくマッサージしても相當の効果があります。

荘ちゃん漂流記 (一)

童話　金子光晴作　犬塚塵次郎畫

荘ちゃんのボートが、沖の方へドン〳〵と流されはじめました。ボラ釣どころのさわぎではありません。こいでもこいでも小さな腕のことです。はやて風にもまれもまれてみてゐるうちに陸は小さくなつて、やがて水平線のむかふへ消えうせてしまひました。右をみても、左を見ても、荒い波ばかりです。

『一體どうしたらいゝんだらう』荘ちゃんは、泣き出しました。お父さんやお母さんのことを考へると、急に恐くなつてきたのです。しかし、そんなことにおかまひなしに、ボートは一枚の木の葉のやうにもてあそばれて、七日七夜といふものは、流され通しました。

七日目の朝のことです。荘ちゃんがボートのなかで眼をさましますと、その日まであれ通した海はもう油を流したやうにしづまつてお天とうさまが、荘ちゃんを見下してニコ〳〵笑つてゐらつしやいました。荘ちゃんは小さい手をあはせて、お日様をおがみました。さうして、

『お天とうさま。どうぞ、お父さんのゐらつしやる方へかへれるやうにして下さい』

と、お願ひいたしました。

それから、ふと前の方をながめますと、そこには、いつの間にか一つの島があります。

荘ちゃんがよろこんでそこへ船を寄せてみますと、それは、ほんとうに繪のやうなきれいな景色の島でありました。荘ちゃんのすきなバナナや、パイナツプルが一ぱい、みのつてゐるではありませんか。

『いゝなあ』

荘ちゃんは、スツカリよろこんでしまひました。きつと、これは極樂まで來てしまつたのに違ひないと考へました。

コーヒーの害

酒を飲んではよくない、アルコール中毒性が惡い、煙草にはニコチンがあるからよくない、茶にはカフエインが入つてゐるから害があるなどといふことは昔は問題にされなかつたものだらうが文化時代の今日になつて特にやかましくいはれてゐる。どこの國でもそうした物の害があるか否かありとすれば何れが惡くて、何んな結果を生むかなどと盛んに研究してゐる。我國にも、いろ〳〵な原因から、酒はやめろ、煙草は非衞生的だなどといひ初めたが、禁酒國のアメリカ、能率増進のアメリカで最近これが化學的に見てどうかといふ結果が發表された。それはコロンビヤ大學の教授ヘンリー、ルーズベリー博士の研究で酒に含まれてゐるアルコールの害よりもコーヒーやその他の茶に含まれるカフエインの方がより多く惡い結果を人體におよぼし易いといふ結論が發表された。茶位といつて、無やみにコーヒーを飲むのも考へものでせう。

漫畫小咄五十題 (11)

松田壽雄

沖へ釣に出た男、急に怪しき雲現れ波高くなる。釣男青くなつて『オイ船頭、舟が沈む……』船頭平氣な顔で『心配するな沈んだつて手前の舟ぢやあるめへ』

權藤博子孃 小田氏と結婚

朝鮮新聞副社長權藤四郎介氏長女博子孃は今回黄海道地方課長小田正義氏と婚約とゝのひ來る十日に滿州で結婚式を擧げることになつた。新郎は大正十四年東大出身の法學士、新婦は聖心女學院出身の才媛である

ネーブルと苺の料理

◇苺クリーム…調理――クリームは玉子の白味に砂糖とバニラエッセンスの少量を加へて器に入れ泡立器でまぜて作ります。水氣があつては泡立ちませんから泡立器は用ひる際には洗はないで拭ひます。又泡立器は器の中で打つやうにまぜますとよく泡立つものであります。次ぎに苺は水でよく洗つてヘタを除き、生のまゝケースの中に入れます。(ケースは紙で作つた器で、品をひき出させて見せるものです一ダース十錢位のものであります。)果實の周りにクリームを掛け、匙を添へて供します。これをストロベリークリームインケートと稱します。又ケースの代りに硝子でバスケツトを拵へその中に苺とクリームとを盛つて供する事もあります之をクレームシヤントリーオーフレーズと稱します。

◇マリネードオランジユ…先づ材料としてネーブル六個、白葡萄酒二合、砂糖五十匁を用意します。

調理――ネーブルを梨のやうに皮をむいて白い部分を取り肉が崩れぬやうに一つ〳〵袋を離し白葡萄酒の中に砂糖を入れた器の中に漬けます。氣の拔けないやうに目張りをして二日間程漬けておきます。そしてお客のあつた時に皿に盛り、汁も注ぎ、匙を添へて進めます。これは歐州では珍重されて居りますが、日本では内地でネーブルが安價で得られますから、日常家庭的にも用ひられます。

映畫界スナップ

◇智利では兒童に物語、歷史、喜劇以外の映畫觀覽を禁じ、ギリシヤ政府は十二歳未滿の兒童の映畫館入りを禁止した。と海外通信は報じてゐる。兒童に於ける映畫の惡影響は世界的傾向らしいが、頭から禁止しない點で日本のそれは必ずしも遲れてゐない。

◇コーリン、グリフイス孃のN・L社復歸第一回作品は『神聖な貴婦人』であると、相手役はヴイクター、バルコニ氏の外、ライオネル、バリモア、ドロシーカミング孃等で監督にフランク、ロイド氏が當る筈だと。

◇パラマウント社に於けるゼロセフ、フオンスターンバーグ氏はジヨーヂ、バンクロフトとエヴリン、ブレントの共演映畫『現網』を製作すると。

京城日報愛讀者

京城日報連載講談

- 海坊主お百……全九卷
- 阪東勝太郎主演 べら棒長屋……全八卷

特別優待割引券(一枚で二人迄)

本券御持參の方は

- 階上八十錢を四十錢に割引(小人、三十錢)
- 階下六十錢を三十錢に割引(小人、二十錢)

五月一日から四日迄(日延なし)

中央館

劇と映畫

大正館 三日より寫眞替り▲現代劇野村芳亭作品『コスモス咲く頃』全六卷、松井千枝子、森守新一、武田春、北浦▲時代劇『斷魂』全七卷梅若禮三郎、泉春子主演▲島津保次郎監督、現代劇『寂しき人々』全六卷、龍田靜枝、新井淳、島田嘉七、清水一郎、小林十九二、水島亮太郎、岩本信子、飯田蝶子

京城名物 文化まんぢう 大和軒

JODK プログラム

五月三日(木曜日)

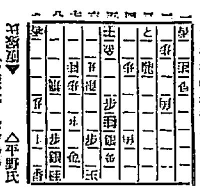
- 午前一〇、三〇　料理獻立、日用品値段
- 午後〇、三〇　家庭講座『投入生花の話』南宗派十二世家元投入生花教授 掘網宗卿士
- 一、三〇　天氣豫報
- 三、四五　ニュース
- 運動講座『野球のお話』朴錫胤
- 西洋雅樂 散曲 李貞鳳
- 伽耶琴散調と並唱 散調 安碧玉 並唱 吳太石
- 七、三〇頃　ニュース其他
- 趣味講座『維新に於ける婦人の力』法學士 大内翠波
- 長唄『勧猿』唄(猿曳)辰中その次
  - 同(大名)市原花子
  - 同(太郎冠者)山田芳子
  - 三絃 陽覚與の司
  - 同 晉羽家一若
  - 同 久辰中久松
- 浪花節(未定) 東洋軒留右衞門
- ソプラノの獨唱 ミセスルーツ
  - 1モツアルト作子守唄
  - 2ヘンデル作我れに來れ
  - 3ライハルト作バラの咲く頃
  - 4ボッガロウエー作わが思ひきわまりて
- ピアノ伴奏 ソルトー夫人
- ピアノ獨奏 マイヤーヘルモンド作舞曲 ソルトー夫人
- 時報、プログラム發表

將棋新手合 (完)

於東京市日本橋區蠣殻町一ノ四 溝呂木將棋所

平香交▲六段阪採勘一郎(東京)
平手先△六段平野信助(東京)

(圖は前號指了の局面)



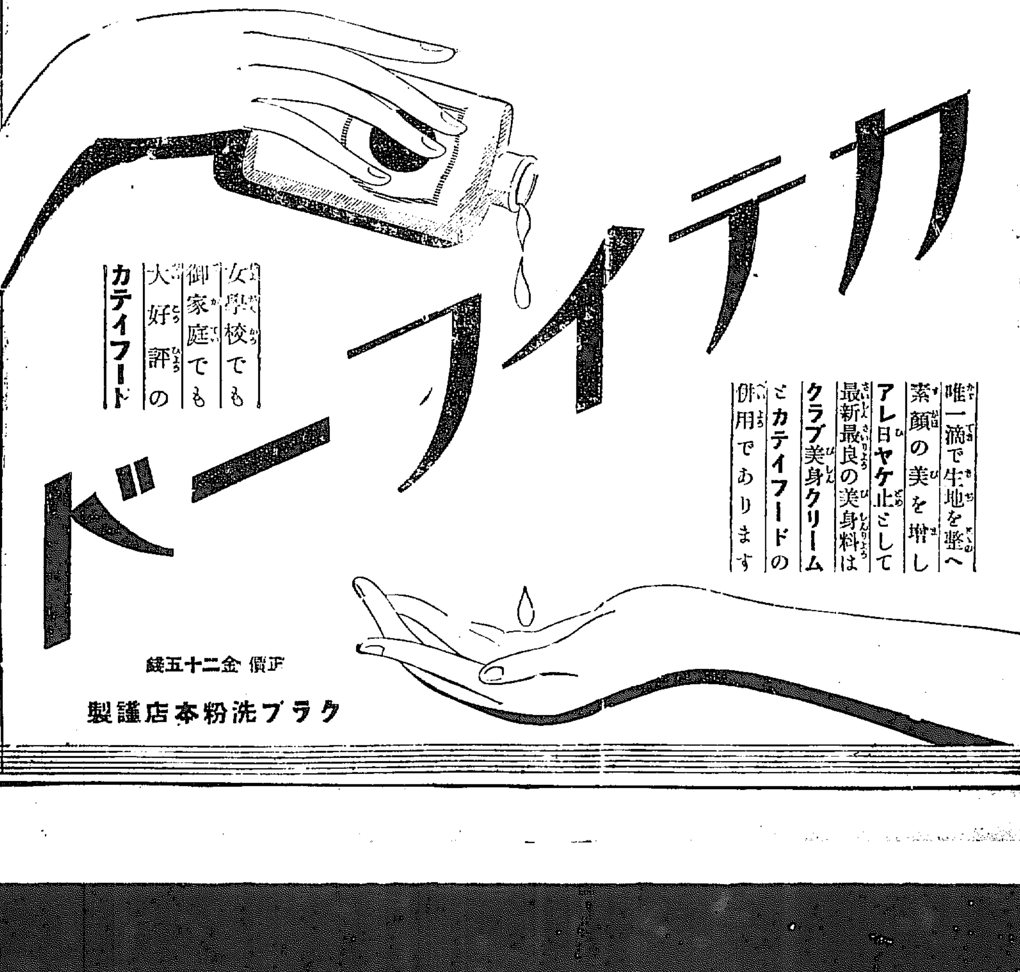
持駒 △平野氏 金歩歩歩 ▲阪採氏 銀歩歩歩

△四七金▲同角成△五八銀▲五九金△同玉▲四八金△同銀▲同桂成△六八玉▲五八成桂△七七玉▲六五桂迄にて阪採氏之勝

總評 本局は、双方非相懸り戰に終り、相對峙した、が後手方中盤に飛車を引き强く爭ふ意味を採つた時、先手が端から攻勢を採る含みに妥手した迄はよかりしを、中盤に於いて敵の五五歩を同步と取りしが惡手の爲め後手に直に五七歩と打たれ强襲される手順を招き中押の敗いに終つたのであるが、中盤に於ける一手が如何に勝敗に關くかを賞味するには良き教訓である

三種類ございますが、何れも純精の芳香料を本態としたもので、それ〴〵高貴雅淳な芳香で手巾等に於けると全く人を魅する力がございますのに、其上長く保つ特徴がありますから、最も贅澤で而も經濟な、優良香水でございます。
贅澤で經濟な ○三十番香水
種類 ヴァイオレット(すみれ) ローズ(ばら) ブーケー(花たば)
定價(各種共) 小壜 金八拾錢 中壜 金壹圓 大壜 金参圓五拾錢
○ミツワ石鹸本舗 東京 丸見屋商店 下谷區二長町發賣所(振替東京七一〇)
賣捌 化粧品店・藥店・雜貨店

優良醤油
フンドータカ キツコースギ
品質宣傳 春期特賣
賣出期間五月末日限り
小樽壹丁ニ付五拾錢割引
仁川髙杉釀造



自然に美しくなる
カテイフード
唯一滴で生地を整へ素顔の美を增し アレ日ヤケ止として
最新最良の美身料は クラブ美身クリームとカテイフードの併用であります
女學校でも御家庭でも大好評のカテイフード
正價金二十五錢
クラブ洗粉本店謹製

國際勞働條約 一日八時間制（完）

その理由（三）

また、前記ペタートン氏の意見に據れば、現在イギリスには數十萬といふ多數勞働者の休戰に影響を有する各種の協定がある。而して是等勞働者は右協定が產業的平和を維持するための有効な道具であると信じてゐる。然しそれらの協定の多くは専門的見地からすれば時間制條約と相抵觸する點がある。だから、若し同條約が批准されるならば、產業的平和は脅かされる事となるだらう。實例を擧ぐれば、かの鐵道協定の如きは從業員に對し一週（六日間）四十八時間を保證的に與へてをり、日曜日の從業はすべて時間外勞働として扱ひ、規定の增し賃を支拂ふべきこととなつてゐる。この協定と、鐵道從業員の場合に一時的例外を許してゐる時間制條約案とは、何んな具合にして適應させる事が出來るだらうか。鐵道從業員の場合の日曜日從業は『一時的例外』か、或は『業務繁閑に基くもの』か、どちらかに屬するものだなどゝ云ふのは隨分おかしなものである。尙ほ、現在イギリス產業の多くは、一週四十八時間或はそれよりも少ない時間を働かせてゐる。その中には五日間に四十八時間働くものもある。これらは將來時間制條約に基いて制定さるべき國內法の下では違法となるであらう。又た普通の產業上の時間外勞働も不可能となる事は明らかである

右は主としてペタートン氏の意見であるがイギリス政府は是等を時間制改訂要求理由としてゐる譯である。

勞働者側は全體として八時間制改訂に反對の模樣であるから、今後この國際的問題が此の展開に伴つてイギリス自身の國內問題となるかも知れない（終）

資金需要漸次增す

逐月增加する傾向

新年以來閑散不振であつた金融界は新年度の四月を迎へて漸次活況に向ひ、五月に入つてからは籾資金、輸出入資金、繩付資金に伴ふ資金、肥料資金の需きが漸次增加して來た。今一月末以降の京城組合銀行預金貸出狀況は左の通り（單位千圓）

月別	預金	貸出
一月末	八〇、五六八	六四、八一三
二月末	八四、〇八一	六六、〇五二
三月末	八七、一〇一	六六、一六九
四月末	八六、五七九	六九、二五四

即ち預金は四月末日に至つて前月末より減少したが八千六百五十七萬九千圓の預金となり本年の新記錄を示したが貸出は一月の六千四百萬圓臺から逐次增加し四月末には六千九百二十五萬餘圓に達した、しかしてこの分では七千萬圓臺を突破するのも遠くはないであらうといはれてゐる。即ち產業界はゴムの世界的不況であるのを除き各種產品は何れも購買力の增進と共に相場も漸次堅調となつてゐるので從つて產業資金の需要は增加するものと觀測されてゐる。が依然として沈滯としてゐる商業の回復は至難であらうといはれてゐる。

預金貸出增加す

銀行集會所調査 京城組合銀行四月末帳尻は預金八千六百五十七萬九千餘圓貸出六千九百二十五萬餘圓と前年同期に比して預金三百八十餘萬圓增貸出百七十九萬八千餘圓減少を示したが（四月十四日現在に比して預金五百九十四萬八千餘圓、貸出二百十五萬四千餘圓を何れも增加した前期との比較內譯は左の如し（單位千圓△減）

▲預金

	本期	比前期
定期預金	三四、七一三	六六
當座預金	一〇、四四七	一、〇六六
特別當座	三三、一五五	△ 四五
通知預金	九、一八六	△ 一八二
諸預金	一九、〇八九	四、〇四五
合計	八六、五七九	四、五九八

▲貸出

	本期	比前期
證書貸	八、五〇四	△ 九
手形貸	三一、二〇八	一、八〇三
當座貸越	二一、四四三	四四七
割引手形	六、八九八	二四四
荷爲替手形	八三一	八二
合計	六九、二五四	二、一四四

△手許有高

有價證券	二一、四〇〇	八八七
預ケ金高	七、六六八	一、三一五
金銀有高	三八、九〇三	二、三五五

△備考

殖銀公共團體貸付金	四四、四〇〇	
東拓金融部貸付金	二、一八〇	

增加の原因

前期に比較して預金五百九十四萬八千餘圓の激增を見たがこれは諸預金の五百四萬三千餘圓、當座預金の百六萬六千余圓の增加で貸出二百十五萬圓の增加の內譯は手形貸百八十萬圓の增しが主なる原因である

商議評員會議

京城商業會議所では四日午後二時から臨時評議員會を開催し、左の議案を附議することになつた

一、第十一回全鮮商業會議所聯合會提出議案選定の件

二、支那滿洲問題に關し東京に開催の全國商工會議所協調會出席の件

三、時間勵行に關する件

四、商工會議所聯合會臨時會の開催報告の件

鮮銀券回收

二日に鮮銀券一千四百五十三萬二千圓と前日より百五萬三千圓を回收した、これは鮮銀券發行高は一萬二千圓を增したが五百五十萬圓減少に至つた月末二十日以來減少したのである、これは鮮銀券の回收が著しかつた事であり金融界の回收意義が漸次增加し今後も鮮銀券の回收が引續き減退するものと觀測されてゐる。

日銀券收縮

二日に回收された日銀券は發行高十二億三千六百四十三萬圓で前日より二千六百萬圓を減少した。限外發行も二千五百萬圓減少し正貨準備も八億六千五百五十八萬六千圓と百八十七萬圓を減少した。これは昔を明けた十五日行も來外團體で一億圓初の回收日に入つた爲めであるが、そのトリアム一年後の金融界は相當堅實になつて來たものとも觀られてゐる

外爲續落

政界案じて

對外爲替は正金の通知的建値が下げにつれて鮮銀建値も一日は紐育四十七ドル十六分三と前日より各一シル十一ペンス三十二分七、對米一ポンド先物下げ上海向けは七十三兩八分三と二ポイント方の低落を示した。これは需要日本の政界不安を理由として、特に米國在の對鮮通商筋から撥撃されたものであるが前記政變の形勢からして日本の政局不安を悲觀した爲めとみられてゐる

今年も鮮內製糸家には 繭特賣方針に決定

優先權を與へるのが當然

共同販賣の政策をたてゝゐた朝鮮總督府は昨年から一部は販賣契約の制度をとなし特賣制度を設けて主として鮮內の製糸業者に優先權を與へてゐる。これに對し最近生產者の一部および仲買人等は反對の運動を擧げてゐるが總督府では本年も昨年通り全鮮の共同販賣を行ふ外一部は特賣制度の販賣契約をなすことに決定した。右につき總督府當局の田中技師は左の如く語る

朝鮮內に工場を有する製糸業者は原料繭は當然朝鮮內に生產するものを使用しなくてはならぬ事情にあるので特賣を設けた理由がない、しかし當局は朝鮮にある工場だからと言つて特に援助するが如きことは毫もない、共同販賣の繭も競爭入札に附して買受人があれば問題はないが實際は買手がなくて困つた例が少なくない、それで總督府では鮮內の製糸家と生產者を

保護する意味から共同販賣の請負契約をやつてゐるものである、これに反對するものには仲買人と生產者の一部がゐるが仲買人は製糸家と請負契約をすれば競争入札をする場合のやうに自分達が割込めから苦情を言ふものであるが元來全く生產品は生產者から需要者へ直接取引が理想である、仲買人が生產者と製糸業者との中間に介在する事は生產者若くは製糸業者の何れからか或は兩方から幾分の利益を得てゐる譯で仲買人を除去する事は中間利益搾取者を除去する事で理想ではなくてはならぬ、それから共同販賣以外の取引には

高價に買取るものがあるがこれは品位の都合などで買値を高價にするものであるが、結局は繭の減收等の缺損を埋合せてゐるから實際の收入は決して多くなつてゐない、共同販賣の請負契約は斯る意味に於て決して不適當とは思はれぬから本年も既定方針通り進むことにしてゐる

仁取の既得權を尊重

仁取仲買の肚

【仁川電話】仁川米豆取引所仲買人組合は午後の仁取總會に先だつて正午十二時より委員會を開催し總會に提出すべき手數料問題、丸富王問題分問題並に市場規模等を協議し、次いで、京取仲買人組合が提唱せる合同組織の取引所設置問題をも協議した。それによると

會員組織の取引所設置は理論としては贊成であるが、既に仁取商議員會なるものを設置し、相互の昭利擁護を計ることが出來るやうになつた今日、仁取の既得權を犯して迄、新らたに會員組織の取引所をつくる必要なし從つて此際、京取仲買人組合の運動に參加することを取えてしない

といふ態度をきめ、午後の商議會に臨むことにした、と

仁川側 實は贊成 との觀測

會員組織の取引所設置運動に際し仁取側の態度は、既報[illegible]

穩落

▲內閣瓦解の危機のヨタ說から二日は遂に內閣一部改造が傳へられた▲京都を遠く離れた京城では鮮銀一本がたより、それもドコまでが眞實で、ドコまでがヨタか判らぬ▲何れにしても政界未だ不安定。▲お蔭で折角伸びかけた諸株も伸惱み▲われ〳〵はこれが一番不安だ▲府內のオフイスで一番宣傳の地を占めたのが大日本ビール出張所▲お隣が本紙記者と來てゐるので毎日朝から乙な三味線の音が漏れて來る▲來客の話がともすると性質れる▲或る人こんな所で仕事をしてゐるとさぞ氣がのんびりするでせうといへば▲河村所長ナニ毎日同じものを聞いてゐるとかへつてつらいですよ▲お蔭で總督になりますが、へへ……▲何んぞ知らん河村さんは愛嬌の名取りだとは

鮮銀帳尻

鮮銀帳尻（單位千圓）（一日）比前日增減

發行高	一〇五、三五三	減	一〇五三
正貨準備	六六、六〇三	減	三三六
保證準備	三八、八五〇	增	一五一

日銀帳尻（一日）

發行高	一、二三六、四三〇	減	二六、〇三六
正貨準備	一、〇八六、五五一	同	一八七
限外發行	一五〇、三二五	減	二五、三二〇
貸出高	八八六、三九六	減	一、八九〇

東京コール（二日）

翌日拂	九厘乃至	一錢一厘
無條件	九厘乃至	一錢一厘
普通	九厘乃至	一錢一厘

對外爲替（鮮銀建値）（二日）

倫敦	一志十一片卅二分七
紐育	四十七弗十六分三
上海	七十三兩八分三

海外經濟電報

倫敦銀塊	二六片一六分三
紐育銀塊	五八仙二分一
英米爲替	四弗八七仙一六分一五
對米爲替	四七弗四分一
米中棉	四十五錢三
同	一四五弗二分一
スチール株	一四五弗二分一
ナゴンダ株	七〇弗八分一

商況

鮮魚割安

京城鮮魚市場は出廻り潤澤ながら昨一日より一般の相場は割安乃至二割方の低落を呈してゐる水揚高四千三百八十圓七十錢、賣數一千八百四十二貫（單位十貫）

▲タイ五〇▲アマタイ三〇▲ベニタイ二五▲チヌ二〇▲サハラ六〇▲小タイ三五〇▲モエビ六〇▲ブリ二〇▲ヒラス二八▲サバ一六▲アヂ二〇▲コノシ一六メ一八▲タコ一六▲イカ二〇▲スマキ二八▲アワビ五五▲ニベ一五▲イセエビ六五▲カレイ一一▲上ザツ一八▲カヂキ五五▲並ザツ七▲カマボコ一三

旬末在貨減少

四月下旬の鐵道局在貨は合計一萬四千五百六十八噸で前年に比して一千六百六十八噸を減じた本年は米價が相當引續き十錢以上も高値で前年から籾の出廻りが極端に不振を來したのも一寸のので劣つて居る等の關係上全量として減退を見るに至つたのであると觀られて居る。

株式

上寄りし アト伸惱

前場 昨一日後場は鈍狀であつたが引後東京の東新が好調を示したのに次いで全般の人氣も幾分立ち直り、今朝は大となつたアトを受けて、寄付は兎に角上寄りにつれて當所も底堅く始まつたがアト內地の伸惱みに支配されて、大新も二十錢高、東新一圓高であつた、併し、政局がアヤりの商狀を呈し、昨後場止に比し東取二十錢高大新二十錢高東新一圓高であつた、併し政局が內閣の改造說を傳へたものゝ未だ氣迷へるだけ商內も活氣に乏しかつた

堅調

東新時に高し

後場 前場伸惱みの關先、後場は政局安定期待を濃くし相場も堅調を示し、再び東新は八十圓臺に乘せ、昨後場止に比し大新五十錢高東新一圓二十錢高であつた

政局と三強弱

再解散か內相彈劾案阻止かと注目された議會の停會となつたので、政局に對する氣迷人氣が一層深くなつて來た折柄、內閣の改造說が傳へられるに至つた。これがため昨後場は內地が東京を中心として政局安定の如き更に小高く寄付いた、併し目下傳へられる內閣改造說がその通りであるとしても議會停會中のことではあり未だ政局の前途を全く安定せりとは確信し難いので相場も一本調子の政局安定說迎へと出かける譯に行かず、アト伸惱みの風情を呈した、而して今朝の市場は此內閣改造說を中心として種々の議論が交錯した、即ち

強氣側の意嚮

にすると相場に禁物の再解散だけはないと云ふことが確らしいのと、積極政策を支持する現內閣が改造によつても落着くとなれば議決すべき政局の安定である、と、これに對し

弱氣側の意嚮

は、タトへ改造によつて現內閣が居据りを策しても果して此時期議會を無事切り抜け得るか如何は不鮮明であるとだけに一層不鮮明である、又今議會が絕對多數でない以上來たる友黨政界に由つても政府の安定を確保して良いかは頗る怪しいと說いた。次にこれ等の

中間派の觀測

では、改造說が眞なりとするも政局の前途と云ふ問題は未だ早急に斷案を下すことは出來ない情勢にある併し周圍財界の大勢が惡化の懸念なく

仁取の興味薄し

前場 今朝は、僅に十枚の小口作ら久しぶりに仁取の商內があつた併し當限の七十一圓は相安でシカモやゝもすれば未だ賣物も見え、仁取の買玄えに力を入れてゐた即ち從來仁取の買方では會員組織の取引所設置計畫が傳へられてゐる所へ他方では來年五月末を以て存續期間滿了となる仁取なので、これ等は今度こそ朝鮮にも取引所行政の確立を見そうな形勢にあるのと相まつて仁取に對する手持ち或は買漲みの興味が非常に減殺されただけ仁取の買物は今後も穩いて現はれそうな形跡が現はれてゐるのである

京取の業績

悲觀の要なし

會員組織の取引所設置計畫が提唱されるやうになつたと共に、京取は賣物を呼び久しく臨時せる二十五圓臺は遂に割れて了つたが、今朝も新田の二百貫によつて氣味は不良であつた、新田の賣物は群山筋の投物なりとも傳へられてゐるが併し更に角京取が個々である、併し更に角京取がかくの如く賣物を誘引しても安値には築價專賣見越しの買物が纏めいてゐるので、叩いても深押しはあるまいとも觀測されてゐる、即ち、京取今期の業績は四月が頗る不況であつたに拘はらず、四月末現在における今期の一日平均出來高三千百十枚（乘替を加算）であるが前期の一日平均は、二千四百十枚で手數料收入においては前期同期に比し二萬二千圓の增収となつて

ゐる、從つて京取の前途は大して悲觀を要せぬとの觀測も下されたのであり併し、目先としては結局商いの少いので商勢を挽回することは出來ない、と觀測してゐた

今日の手口

內閣の改造說を傳へたが眞相不明であり且政局の前途も議會停會中の現在では樂觀を許さぬので依然不氣乘りの場面であつた、從つて今朝の出來高も京取二〇大新二〇東新四〇仁取一〇鐵新五〇合計八〇枚とやゝ良いと云ふ程度の出來高に過ぎなかつた今朝における三〇枚以上の手口左の如し

京取　賣方新田一〇〇▲買方田中商一〇〇新田六〇

鐵新　賣方成瀬三〇▲買方京證五〇大新　賣方松山九〇大林四〇▲買方新田一〇〇正崎五〇出中道三〇東新賣方松山一二〇成瀬七〇正崎七〇田中道五〇日榮四〇大林四〇▲買方松山一五〇古川一二〇田中友五〇新田三〇日榮三〇京證三〇

本玉

二日前場に於ける百枚以上の建玉左の如し

▲大新　賣方白井九八〇正崎二二〇松山二一〇金潤六〇〇外小口二店▲買方洪股二〇〇〇金鹽一〇〇田友四二〇新田七八〇田道五〇〇日榮一八〇外小口二店

▲東新　賣方大林一三〇日井一七〇〇正崎二三〇京證一四〇金潤二〇〇市川一〇〇外小口三店▲買方洪股二〇〇古川二四〇松山三三〇新田五六〇田道三二〇市川一〇〇

▲鐵新　賣方小口五店▲買方小口六店

▲京取　賣方白井四六〇正崎二三〇古川一五〇京證四一〇新田五三〇外小口二店▲買方大林一九七〇古川一八〇田友一九〇松山六七〇新田一〇〇田道六〇〇外小口三店

期米

期米

相場は一向に伸びる力がない先は天災でも今は豫想の新風說なからツ京取が仁取の補助が蔭に隱たるを知らぬと這入れるとも言へ京取の會員組織に改めるとの新說が起つたのは何だ▲成る程取引所の會員組織は理想的でもどこの市場でも常識的にも決して大した所だが▲それにしても京取の補強が一つと改めになつて起つたのは何だか怪しいといふ向きもある▲だから血のめぐりの早い連中は例の合併問題を製からゆくのではないかと眼を白黒させてゐる▲何にしても一度失墜約束までした京仁兩取である手を擧へ品をかへ問題起るのはやむを得まいで

つよきよわき

株式 政局如何によつて動かねばならぬ相場、內閣改造說を傳へて今朝も去就に迷ふ

△しかし、民政黨の總括的不信任案提出といふ情報を手に入れて人氣を壓縮、かくて後場は更に堅調となつた△これで政局も當分は安定かそれとも角にも政府の外機說頭に際ざる、それにしては久原房之助氏の外機說頭に際ざると貶す者あり、四十圓臺は久原株に過ぎてゐるではないかとこれに拍車しこれぢやほめてゐるのか貶してゐるのか判らない

期米 問題の七月は生れたが

依然冴えぬ

前場 當所は前日の政局不安と再停會で氣崩れを演じたが、今朝は阪地の手堅き商狀と相待つて狼狽的買物を喚起し中限二十六圓五十錢先物二十六圓八十九錢と十錢高に寄付き③の③等の買漲みで三節は更に九十二錢と引締り⑥の⑥の買物に四節は八十九錢と伸惱んだ併し⑦の⑧が良く買漲み九十錢と下支たが引際は阪地の頭重い風情で八十四錢と叩かれて前場を終つた

下澁りの風情

後場 前場不冴の關先、後場は先限廿六圓七十九錢と一層不良の寄りを見せたが、三節八十一錢と下澁り、六節八十四錢と底固い成行きを示した

政局解決迄は まだ動けない

昨後場の引際當所が俄に惡化したのは別に深い事情があつたわけではなく、唯內閣總辭職を早耳せしい、從つて今朝は內閣改造說を喚起した小口筋の狼狽買ひを喚起して先物二十六圓八十九錢と十丁高に寄付き後は更に九十二錢迄に盛返し政界の混亂たる狀態で依然氣乘薄と云ふ面勢で、政局が何とか解決するまでは何れも大した變動は望まれぬ有樣である

豫想の裏切で 小掬主義が必要

財界不況で資金の需要が起らないから政府がいくら金利を引下げても、金融界の緊縮しない環境が、此の調子では期米も投機的騰落は全く望めない事になる即ち昨今の人氣關係を見ると云ふ人は少なく、唯目先の事情許りで消退を決する向きが多い自然共所に現實材料を重視して掛ると云ふ事になるが斯る現實主義になつて來ると先は天災等に乘出した七月限でも目先の事情に制せられて動くわけに行かない、詰り理想派が活躍してこそ相場に興味があるので現在の如く先限時代は採算不採算を云爲しても掛近くに廻ると双方共にサウサと先物に乘替へ實際の宣渡米は一般の豫想を裏切る事が多い狀では小掬ひ主義で行くより仕方あるまいと云ふ向もある

仁川各店俵合（單位百石）

當限賣方	⑦四六⑧一六⑥三	
同　買方	⑤四⑥三五⑨二七⑨一	
中限賣方	⑤一六⑦四九⑨五七⑦	九
同　買方	⑦四二⑥八八⑧一一⑧	六〇
先限賣方	⑪二五⑧二一⑦二	四一
同　買方	⑥二⑥一⑦一二⑧一二	

大豆

賣狙て伸惱む

一節二節は出來ないが三節に當限十八圓十錢四節は十八圓〇五錢と探算筋の賣狙で伸惱んだ、併し買方一齊の手控でアトは全部出來不申に終つた

仁川大豆本玉表

▲當限賣方 ⑪三〇〇、⑧一五〇⑨四五〇

▲同　買方 ⑧四〇〇⑧一〇〇⑦四〇〇

▲中限賣方 ⑦四〇〇⑧八五〇

▲同買方 ⑩一五〇⑦二〇〇⑦九〇〇

▲先限賣方 ⑪一〇〇⑪五〇

同買方 ⑦五〇⑧一〇〇

▲帳入値段當限一八一〇中限不申先限不申

▲取組高當限九〇〇石中限一二五〇石先限一五〇石

▲出來高合計七五〇石累計二二五〇石

京城現株

銘柄				
東株	一〇五・五〇	一〇五・一〇	一一一	一〇五・八〇
鐵新	[illegible]			
同新	[illegible]			
東拓	[illegible]			
同新	[illegible]			
富士紡	[illegible]			
日石	[illegible]			
滿毛	[illegible]			

安東株式

	前日	本日
寄付	一〇三・〇〇	
大引	一〇三・〇〇	
前引	一〇三・〇〇	

株式（二日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前	一〇一・〇〇		一〇一・〇〇	一〇一・〇〇
京取後				
鐵新前	一〇〇・七〇	一〇〇・八〇	一〇〇・八五	一〇〇・七〇
鐵新後				
大新前	八九・〇〇	八九・三〇	八九・二〇	八八・八〇
大新後				
久原前				
東新前	一〇五・〇〇	一〇五・五〇	一〇五・七〇	一〇五・〇〇
東新後	一〇五・八〇	一〇五・七〇	一〇五・八〇	一〇五・六〇
仁取前				
同新				
安取				
朝新				
鐵新				
三鐵				
矩新				

實定と日步

	實定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京取短期・出來高

	出來高	累計	建玉數
短期	一〇〇枚		
長期			
當日			

	短期	買方	賣方
京取	六	六	
大新	六		
鐵新			
東新	九		
仁取	一		
安取			

大株短期・大株長期

銘柄	寄付	前引	大引	高値	安値
大新 前場	[illegible]				
大新 後場	[illegible]				
鐵新 前場	[illegible]				
鐵新 後場	[illegible]				
久原 前場	[illegible]				
久原 後場	[illegible]				
東新 前場	[illegible]				
東新 後場	[illegible]				
大株	[illegible]				
同新	[illegible]				
久原	[illegible]				
同新	[illegible]				
鐘紡	[illegible]				
同新	[illegible]				
日魯	[illegible]				

東株短期・東京市場

	寄付	大引	高値	安値
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米（二日）

▲仁川

節	當限	中限	先限
前場（一）	二六・六三	二六・五四	二六・八九
（二）	二六・六五	二六・五五	二六・九二
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（九）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（十）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場（一）	二六・六六	[illegible]	二六・七九
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

●東京 前場（先）

節		後場	
（一）	二八・八八	（一）	二八・八八
（二）	[illegible]	（二）	[illegible]
（三）	[illegible]	（三）	[illegible]
（四）	[illegible]	（四）	[illegible]
（五）	[illegible]	（五）	[illegible]
（六）	[illegible]	（六）	[illegible]
（七）	[illegible]	（七）	[illegible]
		（八）	[illegible]

帳入値段・取組高（石）・出來高

	當限	中限	先限
帳入値段	二六・六〇	二六・五〇	二六・九〇
取組高（石）	八九、三〇〇	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計	[illegible]

●大阪

節	前場		後場
當寄	[illegible]	當寄	[illegible]
止め	[illegible]	止め	[illegible]
中寄	[illegible]	中寄	[illegible]
（一）〜（十）	[illegible]	（一）〜（六）	[illegible]
		引アト	八十錢

大阪期米喰合

	買方	賣方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

●兵庫 先限寄付 止め [illegible]

正米

本日の出來値

	當限	中限	先限
（前場）一節	二八・〇五		
二節			
三節	二八・一〇		
四節	二八・〇五		
五節			
六節			
（後場）一節	二八・〇五		
二節			
三節			
四節			

京城正米

手持筋は賣警戒念で賣焦り正米筋は形勢眺めで買氣冴へず相場は依然收調裡に保合であつた、⑮三等二十五圓九十錢四等二十五圓四十錢地搗玄米二十三圓二十錢一等白米二十四圓錦白米二十五圓五十錢籾改良籾七錢四厘在來籾七錢一厘大け籾山十七圓七十錢長湍十七圓五十錢延豐十七圓五十錢東豆川十七圓四十錢

●下關 先限寄付 二六・七七 止め 二六・八四

●桑名 先限寄付 二六・〇一 止め 二六・〇一

▲米穀延べ（二日前場）

●釜山 角ケ屋良 出來高

	寄付	大引	高値	安値
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

●大邱 現物良米 出來高

	寄付	大引	高値	安値
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

●群山 現物九七 出來高

	寄付	大引	高値	安値
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

●大阪綿花

	寄付	止め
前場五限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場五限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

●大阪綿絲 前場 後場

	寄付	同引	寄付	同引
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

●横濱生絲

	寄付	止め
前場當限	一、三七五	一、三七五
先限	一、三九〇	一、三九〇
後場四限	一、三八七	[illegible]
先限	一、三八五	一、三八四

▲現物相場 一三九〇圓

●關平錢

	前日		本日	
	後寄	大引	前寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
當限 後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
先限 後	[illegible]	[illegible]

京城手形交換高（二日）

枚數	二、五三一	一、九〇四枚
金額	三、二五〇、一九八	三、五二〇、〇〇〇圓

市中米價

玄米（九キ四等）	一二五圓四〇
白米（籾二）（有キ四）	一二〇圓〇〇
一等白米（七川）	一二七圓七〇

京城穀物組合建値

▲外米、ミートン蘭地搗二二、六〇當地搗二二、三〇割玄米二二、六〇▲籾一二、五〇、▲粟、粟城一一、五〇▲丸麥一三、四〇▲裸麥一三、〇〇▲小豆、龍山物一三、〇〇、▲大麥、上八、九〇、〇〇▲綠豆、朝鮮物一六、八〇▲滿洲物一七、四〇▲胡麻（滿洲物一九、〇〇▲粟一五、〇〇、二六、五〇▲高粱八、五〇▲荏子（初）一五、〇〇▲小麥（沙里院）三四、〇〇▲碎白米、一等碎白一八、五〇碎白一四、二〇

仁川正米

⑮田三等二十五圓七十錢四等二十五圓四十錢⑬四等二十四圓八十錢⑫四等二十四圓七十錢籾上七錢五厘在來籾七錢三厘一等白米二十七圓七十錢大豆群山十七圓七十錢長湍十七圓五十錢天安平澤十六圓海州十五圓八十錢所の唱でであるが、政局不安のため買方は一齊の見送りで取引は閑散である

仁川穀物出入（二日）

	入	出
鐵道着	（俵）二、五一五	
船	五一七	
玄米	四、二二五	
大豆	一、五七九	
仁穀移出		
白米	五、六七五	
同二斗入	三、二五七	
玄米	三、三一五	
大豆	一、五一七	

大阪市中在米高

大阪市中在米二日現在高は百五十萬一千四百〇七俵と前日の在米高に比較して二千五百三十三俵の增加である

東京深川在米高

東京深川在米高二日現在高は五十一萬三千四百六十七俵と前日の在米高に比較して二千八百四十八俵の減少である

大阪砂糖市場

當限	不申	一二二七
先限	二二八四	一二二八一

海外砂糖市況

キューバ當限		二弗八分五
ジャワ 五、六月限	一六ギルダ八分七	
倫敦	同	一五志六片四分三

大阪市中外棉唱へ

前日比較

ストリクトミドリング	六月積	九九・六〇
ブローチ	同	[illegible]
ベンゴール	同	不變

外棉

（外電）米棉當限二十二仙三〇、先限二十一仙二二、米棉四十五錢高印棉三八一留比二圓高銀塊二十六仙十六分十三、紐育四十七弗四分一弗柄不良株式買で堅りの後利喰物で幾分下押の風情である。

薩摩義士傳

薩藩へ同情

中村兵衞 作
神保朋世 畫

(45)

お米は立つてよく〳〵四邊を窺ひつゝ伊兵衞と五月屋傳三郎の間に、つゝましく坐つた」

「あの荒牧様下郎は、いつまでも私に嫌らしい事許り致すのです。私は成るだけ逃げて、側へは行かぬやうにしてゐるのに、あの部屋の散分荒牧さんのいひつけを受けてゐる目玉の恐い取次と爺殿の囲繞とが多なりなされてからもう一年、まだお國さへウンといへば取り持つお世話になつて折を見てお邸へ興入れさせるさうなれば荒牧は郎座行御名代の取次役となれるのだなどゝいつて二人が左右から引とゞめるのです。何から荒牧さんはきらいだといつては、升屋のお客ゆゑ伯父さんに濟まぬと思ひ、樣に恥と恐怖してゐるもの、この頃は朝に晩に

しつこくつけ廻すので私もホトホトいやになつて、成るだけ料理場の働きをして、お座敷へは出ないやうにしてゐるのです。所が丁度ゆうべの事でした。二階がみんなふさがつてゐるので、荒牧さんは中二階を借いて下座敷へ案內したのです。私やそれを知らないで、中の間を通ると例の固藏と取次の爺殿がつてゐる所でした。その隣が空いてゐたから私やあわてゝ逃げ出したけれど、その三人の話の中に、隣座の奴等に目に物見せてやると私が申しました。今度はイ、返報になつたとかをかしな事をいふと思つたから聊

か耳をすまして聞いてゐたのです」

「あの荒牧が藩邸の用人で、には……さう思ひ入つた伊兵衞は身をゾク〳〵して、顏色がつて聞く。傳三郎も同じく乘出して聞いてゐる。

「あの伊兵衞どのに申しても傳三郎殿に何の用だらうか」と顏かに腕を組んでしまつたのはそりや水のせいであらうけど、眼玉と腕

傳三郎が煽り返して、「たいしたものだのう。雜と聞きしたゞけを、傳三郎へ申し上げたい」「何とかしてこの方を、傳三郎殿へ知らせて上げたい」

各御白生地と京染御紋服の御誂へは みのや へ

「何生ツ、その所まで行つてしまつたのが」

傳三郎はもう飮み込んで。

「よしツ傳がいふ」

伊兵衞は年長だけに思案顏してゐたが、これをやめた。

「傳三郎どん待つたしやれ、伊兵衞にそんな事をいつて、たゞお米が立聞きしたゞけを、傳三郎へ申し上げたつて、ホントにはなさるまい。……すゝ、その中に又何も知らずにゐるがよい。今度少しでも怪しな事があつたら、その時に狩向き藩邸へ注進しやう」

傳三郎もうなづいた。

「それもさうだ、荘園な所で呼び起こしちやならん」

かういつて三人は、ひは縫々と話を交換し、お米を、…ヘ…

「これまで聊々と傳兵衞は、私は興奮した顏になつた」

いゞよりでゆ」

次の二人が、何か應曲をしたあし

「さうだつたか、イヤ夫に違ひない。何うもあの荒牧と藩邸の者が蔭に「さうだ」「した土事、藩邸の下には殿い事がある、武士で無へつけたものがかため、唯一つ何うして一生に脈らうか、そんな事あやしいとは思つてゐたんだが

「藩主を擁して…」傳三郎を擁して。

〔この箇所の新聞記事を讀み入れた者がありましたか 明治町 本村屋〕

写眞は 電本三九三 ワタナベへ

京城日報
朝刊
本紙朝夕共二十頁

日本文化講座

全十二卷　豫約募集

日本全文化の大鳥瞰圖

學界の權威者の講説と千數百の圖版より成る

國語學概説……橋本進吉
和歌史……久松潜一
古代中世の敍事・説話文學……沼澤龍雄
古代及中世の小説……島津久基
近世の小説……藤村作
連歌及俳句……藤井乙男
隨筆……鹿島則泰
日本の藝術論……岡崎義惠
音樂・舞踊史……田邊尚雄
能樂……山崎樂堂
近世の戯曲及演劇……黒木勘藏
繪畫史……瀧精一
浮世繪……田中喜作
彫刻史……松本榮一
工藝史……奥田誠一
建築史……伊東忠太
趣味史……笹川臨風
茶道談……高橋龍雄
庭園……龍居松之助
典籍史……植松安
支那朝鮮の文獻に現れたる日本……中村久四郎
西洋文獻に現れたる日本……新村出
其他諸大家の科外講義及雜錄多數

内容見本進呈

發行所　東京市牛込區白銀町廿九　大村書店　電話牛込(34)一五一四九　振替東京四六九七五

〆切五月十日

何よりも現實の見通しを重んぜし彼等の始祖マルクスをすら謬れる小兒病的社會思想家、現實の病弊に眼を閉ぢ社會の進展に逆行せんとする反動的思想家――思想的國難の叫ばるゝ今日の日本に於て最も著しきものは祖國の認識不足ではないか。傳統を無視して何の日本主義かある。祖國を知らずして何の新社會かある。大地を踏める歩みは現實の正しき認識に始まる。あるが儘の日本を知るはやがてあるべき日本を知ることである。全人類の文明に參ずべき我々の使命も亦其裡に示さるゝであらう。新しき光は東方に期待されて居るから。總ての日本人よ、來りて先づ祖國の全貌を摑め！

科目と執筆者

日本の民族と先史時代……鳥居龍藏
古代史概説……西村眞次
中世史概説……渡邊世祐
近世史概説……中村孝也
支那印度文化の影響……中村久四郎
西洋文化の影響……村上直次郎
法制史……三浦周行
經濟史……本庄榮治郎
社會史……瀧川政次郎
交通史……樋畑雪湖
風俗史……櫻井秀
教育史……高橋俊乘
日本神話と民族文化……松村武雄
神道と國學……山本信哉
日本の佛教……鷲尾順敬
日本の儒教及老莊思想……手塚良道
武士道學……安岡正篤
切支丹宗……長沼賢海
科學思想……桑木彧雄
洋學史……新村出
史學史……平泉澄

六大特色

▽科目の廣汎と清新。全文化を大觀し處女地を開拓す
▽執筆諸家は定評ある大家と中堅。各擔當科目の權威
▽最近迄の全研究の結晶を簡明に的確に有趣味に講述
▽美麗なる別刷口繪百餘葉と組込寫眞版千數百を挿入
▽諸大家の有益多趣味なる科外講義感想雜錄多數添加
▽隨所に適當なる參考書を指示して研究者の手引とす

□菊判　九ポ組　全十二卷　毎卷凡三百五十頁・組込寫眞版凡百個・別刷口繪(コロタイプ版・原色版・網目寫眞版等)八葉乃至十葉づつ
□五月より毎月一卷づつ發行
□申込金貳圓(最終會費に充當)
□會費一ケ月貳圓(送料六錢)　一時拂貳拾貳圓(申込金共)

「汝自らを知れ！」諸[illegible]れ自ら住める祖國の正[illegible]識を有せりや？

實業之日本

五月一日號

不安時に處する心の態度……實業之日本社々長　增田義一
共産黨事件に對する感想……法學博士　新渡戸稻造
金融恐慌後一年と財界の前途……前日銀副總裁　木村清四郎
東京の實業家と大阪の實業家……阪急電鐵社長　小林一三
月給だけで生活出來ぬ場合　サラリーマンの重大問題　讀め！田中日石專務の解決案
心の衞生……(醫學博士 塚原)
獨大統領會見記……(博士 長井)
亡妻の思出……(淺野總一郎)
金融難は如何に解決される乎　中小商工業者の重大問題　讀め！鈴木興銀總裁の解決策
我行重役間に合せ……(牧野元次郎)
有利な据置貯金と郵便……(野添愛善)
百貨店と小賣商の問題……(林幸平)
▽財界名士談話室　▽新社長・新重役
新社員感想錄　今年入社十三社員
全國市長俸給番附
夫婦共に有名な人々
社寺御賽錢繪行脚
甲州財閥花形役者
貸植木王谷東光園
隱れたる盲人の大恩人
◇活躍事實奇譚
◇繁昌商店の新研究
珍しい土地の買方と賣り方
政策協定に依る國民の負擔如何
愛妻生理學……岡本博士
横書及縦書の優劣問題……高折
脚氣に決して罹らぬ法……小博士
神經衰弱は發狂するか……博士
病氣や醫者と遠ざかる法……學士
性的關係から見た夫婦の離縁及死別の原因……博士
誌上診察室……諸博士擔當
價三十錢　東京市京橋區　實業之日本社

ハフィス高級時計

세계제일의량품을염가로제공합니다

世界第一、良品廉價

特徴　振動不感　指示正確　機械堅牢　日章印極厚側

朝鮮特約店

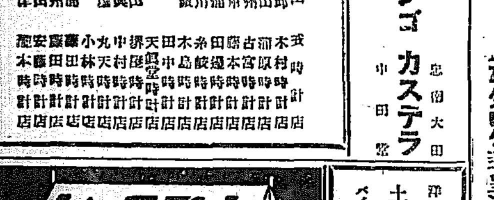
工學士 保岡勝也氏著 小住宅の洋風裝飾 定價二、八〇 送料一八
歐米化したる日本小住宅 定價二、五〇 送料一八
日本化したる洋風小住宅 定價二、五〇 送料一八
三千圓以下で出來る趣味の住宅 定價二、八〇 送料一八
千圓以下で出來る理想の住宅 定價二、〇〇 送料一八
十坪より五十坪迄 模範住家の設計及建築材料と庭園の知識 定價三、〇〇 送料一八
貸家建築の圖案及利廻の計算 定價二、五〇 送料一八
五百圓から五千圓迄 和洋住宅及長屋圖案 定價一、八〇 送料〇八
通俗圖解家屋設計の仕方 定價一、八〇 送料一二
塗漆・ペイント・ワニス・エナメル塗 實用塗工術 定價四、八〇 送料二七
發兌 東京市日本橋檜物町七 振替東京貳壹貳貳七番 鈴木書店

工學士 保岡勝也氏著 和風を主とする折衷小住宅 内容見本進呈 忽ち再版
工學士 保岡勝也氏著 洋風を主とする折衷小住宅 内容見本進呈 忽ち再版

建築士、工學士 保岡勝也氏著 増補 茶室と茶庭 設計と鑑賞法
内容大増補見本進呈
特價提供 一千部限り 特價五圓五拾錢 小包送料廿七錢

太田名物 リンゴカステラ 忠南大田 中田堂

土木建築材料 釜山府幸町二丁目 角野商店



中西テント

カタログ進呈

M式巻上日覆　木口形日覆　各種テント　諸車用雨覆　非常袋　其他帆布製品製作販賣

電話本局二八四八番

中西テント商會　京城

專賣特許

カタログ進呈

品質優秀　價格低廉

ゴム臼 及籾摺機

八ゴム臼工作所　仁川宮町

浪六全集

第七回配本豫定の原田甲斐は

今や劇に、詩に、演じ、歌ひ、以て彼れの誠忠を稱へつゝあり。

浪六全集便宜申込受付開始

書道寶鑑

國定書方手本筆者　東京府立第三高等女學校教諭　西脇呉石先生

どんな惡筆のお方でも

本書の圖解式書法で習へば毛筆ペン字を問はず短時日でキット上達致します

立身、出世は能筆より始まる

豫約募集

五冊入函壹組で　豫約特價金壹圓五拾錢

發行所　玉井清文堂

晩春の夜をこめて 御涙新なる大祥祭

殿前にたゆたふ篝火の煙を縫ふて 仄かに流るゝ哭伏の聲

年齢を擧げて悲哀にとざされた去る大正十五年五月三日故李王殿下薨去の日より、早くも滿二ケ年の月日は流れてその第三年忌たる大祥祭を執り行はせらるゝ日とはなつた。この日宮邸の新緑は、萬里の旅を恙なく歸へさせられ、御夜久々にて御話能遊ばされた李王同妃兩殿下をお迎へした喜びの色を現はすらにも、ほのかに流れくる哭伏の聲には限りなき哀愁をふくみ、夜となれば、うち掛る晩春の霧へ消えゆくかゞり火の煙り、喜殿殿のみ前にたゆたふて式殿奉仕者の新なる涙をそゝつた

祥祭前の儀

練服具杖の殿下には 御思出も深く御慟哭

大祥祭の式典は二日午後八時卅分祥祭前の儀より開始された、これより先、李王殿下に奉仕する殿司は殿殿の裝飾を例の如くしつらへて殿殿の奠祭をお待すれば、定刻に李王殿下および、まづ練服と稱する黃色の服の喪服或ひは通常服、通常禮服の参列員の李琦鎔子、李海昇侯、李鍝鎔子、尹德榮子、金宗鎮、金宗瑍、李址鎔氏等李王家御親戚の者をはじめとして貴族、閔泳綺その他六十余名の參列者が哭班に各着すれば、廿名の祭員もまた祭服をまとふて所定の位置につく、かくて李王殿下には祭服の役をつとむる尹容植氏の御誘導にて練服を召し竹杖の杖、具杖を携へて參進拜位に御着遊ばさる、そのあとに

祥祭前の儀を終るや、殿司は進み出で殿前にめぐらせし黃色の帳幔をかゝげ、御饌を供す、そのなかには東京各十二宮家を初め、山梨總督仙石宗秩寮總裁、關屋宮內次官からお供へのお饌が整然とならび理の如き祭器がうず高く置かれてある。かくて定刻九時となれば、祭員二十名深灰色の頭巾と稱する服を着用して所定の位置につき、參列員また通常服、通常禮裝或は燕服をつけてそれに續き、王殿下の御來着を待つ、やがて殿袖と稱する羽衣服を召された王殿下には祭禮の役、尹容植氏の御誘導にて御參進、拜位に御着、公殿下も同様の御服裝にて所定の拜位にお着きになるや、祭員は進み出でて神主（御靈牌）を奉出し殿をお進め參らせ終る、王殿下

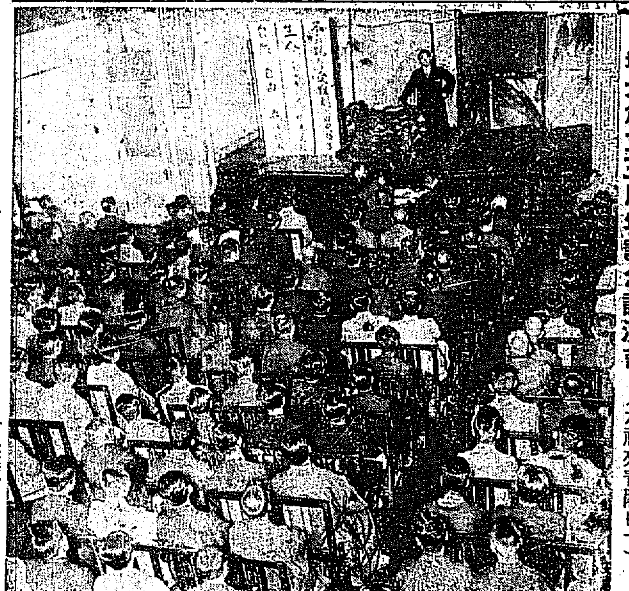
祥祭の儀

御香の煙もゆかしく 祝文を悉く燒いて 望燎の儀を終る

續いて同じく殿殿の李鍝公殿下拜位に御參進あれば、王殿下には恭しく王の御靈前に御ぬかづき遊ばし俯伏哭の禮を行はせらるゝや、參列員みなこれに倣從してしばしは哀愁いや深き慟哭が續く、やがて王殿下には止哭の後、御拜禮あり、酒盞をまたこれに從ひまゐらせ終れば、王殿下には禮殿に成らせられて

禮殿を殿殿服に御召かへあり、續いて公殿下、祭員、哭殿服の向きはこゝに祥祭前の儀は終了したので全部便宜の箇所において服をかへある。この時李恒九氏入口に徒くかより火は煌々と夜空に立ち昇り寂とした四邊の空氣と相まつて限りなき哀愁が人々の胸をうつ

にはかくて祥祭と同じく祭員と共に俯伏哭の禮を遊ばし、次ぎに御焚香を御くゆらし、最初の酒盃を御靈前に獻ずる初獻禮を行はせられた、この時大妃殿下の御弟尹澤榮侯爵下には酒を獻ずる亞獻禮を行はせられ、續いて朴泳孝侯終獻禮をおはれば、粟本宮家御名代三浦事務官參拜あり、かくて王殿下には誌官を從へて俯伏哭を御續くし遊ばされ五百余名の外哭班よりも慟哭を捧げることしばし、やがて祭員は神主を奉納し祝文をことごとく燒いて望燎の禮をおはり、王殿下には尹容植氏の御誘導にて殿前を御退出、參列員また退下して、大祥祭を終了したが、退下後參列者は直ちに進向し王殿下をお迎へ參らする窓闕の儀を行つた。時に九時四十分、これと同時に故王殿下御殿におかせられても李王職、京城局守閔泳官が殿下の御名代として宗廟殿におけると同様の御祭典を執行した因に大祥祭は御喪中最後の大祭である



城大創立三周年記念講演會（本社來賓閣にて）

政局は愈よ離礁した？

內相辭職說につき 一部には觀測さる

【東京電報】鈴木內相辭任說が殿否定されながら政府は臨時議會後、內相の辭職によつて活路を見出だすに至りたることは最早疑ふべからざる事實となす向きがある殊に二日政友會長老會議の結果丸職責をつけて正式に內相不信任案決議が直接尾崎氏と會見し政府の態度若くは修正を要することゝなるらしいがすでに尾崎氏は鶴田司法次官を經て政府の方針を承知し更に內相辭退せば決議案中內相對策項目は無意味となると公言してゐるに鑑み結局辭職に落着すべしと見られてゐるたゞ內相自決の歸趨において難局に妥協成立すべきや否やは聊か疑問とすべきもアッサリ辭職が成立すべしとの期待も持され、鈴木內相の吐きまつたとすれば政局の暗礁は最早除去されたものと見られてゐる

犬養氏を通じ 尾崎氏に諒解運動

第六項削除を交渉 長老會議で決定か

【東京電報】高橋是清氏邸における政友會長老會議は午後二時開會、田中首相は同二十分辭去したが高橋、犬養、岡崎、元田四長老は三時二十分まで協議を重ねて散會した。同會議に於て田中首相は內外事情及び鈴木內相辭職提出情勢につき詳述した上今後政府のとるべき態度につき協議を重ねたもの如く結局特別議會中は內閣は議題を行はず追つて特別議會終了後鈴木內相の辭職を總辭することゝしかくて目下衆議院に上程されてゐる野黨聯合の政治倫理決議案に對し諒解を求むべくまづ犬養翁を通じて尾崎行雄氏に對し特別議會後鈴木內相を辭退せしむべきを以て政治倫理決議案中第六項卽ち鈴木內相彈劾の一項を削除されたき旨を交渉せしむることゝなつた模樣である尾崎氏が二日鎌倉より歸京するを待ち、鶴田鑛松氏をして犬養氏との會見日時場所を決定せしむることゝなつたから一兩日中に犬養尾崎の會見を見るであらうと見られてゐる

當面の人鈴木內相 雨の如き彈劾の矢を浴びて立つ當面の人鈴木內相、議會議事に斯られて太腹をふまへて立つ其肚藝が見もの…寫眞は三十日の貴族院臨時議會議事出の內相

政友代議士茶話會

【東京電報】田中首相の政友代議士招待茶話會は二日午後三時より首相官邸に開會田中首相以下山本農相を除く各閣僚出席し田中首相より內閣改造問題につき何等かの說明あるべしとの期待に反して單に議會各自奮戰して大いに結束に努められたしと激勵せしに止り秦豐助幹事長より現內閣は今や舉黨の時に立つてゐるが野黨は再度の不信任に必ず反省するであらう此際われくは絕對に總裁を信任し現政府の重大責任を果さしめねばならぬ、と臨席を求め全員拍手裡にこれを承認して四時散會した

鈴木だから出來る藝當

尾崎とも話してみる考へ 犬養翁語る

【東京電報】犬養毅翁は二日午後の政友會長老會議後左の如く語る 鈴木內相が形式上正式に辭表を提出したかどうか 總理と內相の間の事で外部からは知るよしもないが、今日の場合自から進んでやめるなどと云ふことは鈴木だから出來る藝當である鈴木さえやむれば尾崎も內相彈劾の目的を達するのだからあの彈劾案の必要も無くなる譯だ、元來尾崎は內相は彈劾するが內閣不信任ではなく、自から火を付けて逃出した民政黨に內閣を渡らせるより其の火を消した現內閣の方がまだましであり、政局の安定からみても寧ろ現狀維持可なりと言つてゐるから、政府が飽々內閣を改造するに決すれば尾崎も案の撤回を承留せぬものでもあるまい、明日（三日）あたり晉聖も尾崎に其の點を話して見たいと思つてゐる、然し閣員の更迭が開會中に行はれることはあるまい總辭職などは絕對にない譯會後內閣改造に當つては晉聖を內相に推すと云ふ說もあるが、隱居の身だ、自分から命を縮むる樣な大臣などにはならぬよ、

民政が狙ふは以つての外

眞面目にやれば民政以上 尾崎行雄氏語る

【逗子電報】逗子別邸に滯在中の尾崎行雄氏は左の如く語る 鈴木內相の自決により政府は內閣を改造するに決したといふが之れで內相不信任案中の第六項は自然消滅する譯である、そうなれば明政會も內相を再び責めることはない、若し民政黨が干渉問題で總括的不信任案の賛成を求めて來ても之れには應じない明政會も同様と思ふ民政黨が內閣を狙ふのは以ての外だ、政府

今後の措置は總裁に一任

結束して擊破を期す 政友幹部の申合せ

【東京電報】政友會は二日午前十一時より芝公園三縁亭に幹部會を開き左の如き申合せをなし二時散會した

申合

內外共に重大なる時局に直面し吾人は現內閣をして其の職責を盡さしむる事は國家民心のため最も緊要なりと確信す、民政黨は時局を無視すべく種々なる計畫を試みつゝあるが、吾等は一致結束して之を擊破せんことを期するものである、從つて今後の處置は擧げて之を總裁に一任するものである

京津方面の動搖で 第二次の增派か

滿洲方面にも波及の虞ある爲 內地師團より五箇中隊を選拔

【東京電報】津浦線方面における南軍の優勢は京津地方にも波及し同方面の物情騷然穩かならぬものある爲、軍部においては同方面駐在兵力充實につきすでに計畫完了し何時にても派兵を斷行すべく目下陸軍省に於て詳細の內定を見たが、これが實行までにはなほ時日ある模樣である、しかして右派兵については差當りまづ關東軍中より分派すべく內定を見たが、京津方面における混亂は滿洲方面にも直に影響するおそれあるに至りたるため一まづこれを見合せ、內地師團より步兵五個中隊（約八百名）を派遣し居留民の保護に任ぜしめるに決定した、しかして派遣隊は多分久留米第十二、旭川第七、名古屋第三の各師團中より選拔して送り、事態平常に復したる場合は目下同地における部隊卽ち大阪第四師團の十二中隊、仙台第二師團の三個中隊のみを歸還せしむる方針である。然して右五ケ中隊派遣の上北支における駐屯力は步兵十三個中隊電信隊その他若干を合せ二千七百名に達し、居留民保護には充分の見込みである

鈴木氏を副總裁に

一部の觀測

【東京電報】政友會長老會議は特別議會後鈴木內相が辭退するとすればその面目を立てる爲政友會副總裁に推薦することに意見の一致を見たるもの如く一部には觀測されてゐる

は更迭人事を愼重にし犬養久原を入れて眞面目にやれば民政黨以上の內閣となるう

買收脫黨を告發

瀆職罪として

【東京電報】民政黨は二日瀆職事件告發委員會を開き民政黨を脫黨した佐藤與三、藤井達也、金澤安之助、武藤七郎の四氏は政府および與黨より買收誘惑されたもので瀆職罪明白につき買收者と共に告發することに決した

農相が首相に反對意見を開陳

內相も考慮に決定

【東京電報】鈴木內相の自決的辭表提出に對し田中首相は大いに感く處があつたが今朝に至り政府は辭表を早くも閣僚の反對により保留した模樣である卽ち山本農相は今朝田中首相と會見して政府從來の一致托生の態度より見ても今日鈴木內相を見殺しにすることは絕對反對である斯くの如きことを以つてよし一時を糊塗するも決して內閣は永續するものでないと反對意見を述べその結果農相は首相の意を受け鈴木內相を訪問し辭表撤回を求めた結果內相も再び考慮することゝなつた模樣である なほ政友會側にても內閣改造說は全く宣傳にすぎず事實無根である といつてゐる

明政會の態度決定

內相辭職せば 適當に考慮

【東京電報】明政會は左の如く決定した

一、內相不信任案＝內相辭任せば目的を達し得たも同様につき適當に考慮する

一、經濟國難決議案＝撤回の要なし

一、總括的不信任案＝最初より賛否を述べてゐないから當初の方針通り進む

鐵詰議員等熱海に分宿

【熱海電報】民政黨の議員等は二日午後四時五十八分熱海着中西六三郎氏以下十三名は熱海ホテルに林平四郎氏等十五名は古屋旅館に濱野之輔氏以下五、六名も指定旅館に投宿した

濟南陷落の爲め 張氏狼狽して逃支度

南軍の德州攻擊で北京は危險 奉天引揚列車の準備を命ず

【奉天特電】張作霖氏は濟南陷落の報に接するや非常に狼狽し一日奉天留守司令部に奉天に近く歸る旨を傳へ一方南軍が德州方面に攻擊行動を執れば直に北京を引揚ぐる爲の列車準備を命じた。

家族は天津へ避難

【東京電報】張作霖氏は京漢線の軍隊に對し總退却を命じた張作霖の家族は二日天津に避難した京漢線は正太線（正定、太原間）京漢線より總退却した

京綏線方面も退却

【奉天特電】京綏線における奉天軍はすでに戰に疲れたところに濟南陷落の報に驚き何れも張家口に向け退却した京綏線における三、四方面軍も今明日中に保定方面に總退却するはず北軍は北京の南方より德州方面に向ひ防禦陣地を作りこゝにて最後の決戰をなし南軍をくひ止める策戰である

劉志陸寢返る

【北京二日發】唐山附近より昨夜北軍に向つてゐた劉志陸は南軍に寢返り一日午後から前島に向つて進擊しつゝあり第六師團は劉志陸に對して軍隊を前島に入れぬこと若し入るれば武裝解除すること附近在住邦人に危害を加へぬこと等の警告を發した劉軍は二十九日以來へノサ河の左岸にそひ陣地を構築中である

楊氏撤退準備

【北京二日發】楊宇霆、張學良は

黃河の北岸を防禦線に

大元帥府で協議の結果 今後の對策決定

【北京一日發聯合】張作霖氏以下大元帥府當局は入京中の吳俊陞その他の幹部と緊急軍事會議を開き今後の對策を協議したが大體左の如く決定した、

一、黃河鐵橋を破壞し黃河の北岸に第一線を敷く

二、德州河間保定の線を第二線とし德州一帶に集中せる吉、黑兩軍及び京榮警備軍其の他凡そ三萬を以つて山東軍の退却兵を收容し德州を死守す

三、固安、長莘店を第三防禦線とす

四、吳俊陞を東三省後方司令とし後方警備に任ぜしむ

五、京漢京綏方面奉天軍の戰線を短縮する爲め適當の地點に後退する。

蔣介石軍の濟南入城に際し京漢線における奉天軍の一般的撤退を準備してゐる

我が列車無事濟南へ

陸軍省着電

【東京電報】陸軍省發表＝濟南附近の膠濟線坊子驛に止まつてゐた第六師團の第一列車は二日午前十一時無事濟南に到着した、なほ濰縣出發の部隊長は第二列車に搭乘してゐる

福田師團長交戰區域を告示

領事館側と協議の上 南北兩軍に通告

【東京電報】濟南一日發某所着＝福田第六師團長は領事館側と協議の上支那軍の交戰區域につき左の如く通告した

第二次帝國派遣軍の目的は甞に聲明せる如く膠濟鐵路沿線各地に於ける我居留民の保護にありて南北何れの軍に對しても嚴正中立とす、然れども何れの軍たるを問はず我軍隊又は居留民の所在地に於て交戰し危害我に及ぶ虞れある場合は區域を確定して交戰の中止又は武裝解除を要求する事あるべし

國民軍總司令部濟南に入る

武器彈藥頗る豐富 直ちに德州に進擊

【濟南二日發】國民軍總司令部は二日濟南に入城した國民軍は武器彈藥豐富につき直に德州に向つて進擊するはずである

南軍續々入城

【北京二日發】既報では濟南質問の點あり左翼には方振武軍あり右翼は濟南を中心に續々前著、增派中であるが兵器糧食充實しおり德州まで追擊するものと見らる南軍總司令部は二日濟南入城國民軍第九軍第三師は一日午前中濟南に入城した兵員二千である

猪俣仲治氏死去

【東京電報】ツーリストビューロー主事猪俣仲治氏は豫て喘息を患つてゐたが一日逝去した、氏は我旅行界の恩人で享年五十三

森本善七氏死去

【名古屋電報】貴族院議員森本善七氏は二日午後死去した、享年七十四

茶話

平壤の松井府尹が大平町建設や勤務公營、兵舖先資事等々の問題について▲本府の諒解をうべく出府して各方面に陳々陳情するところあつて殖田局長室に姿を現すと、待ち構へてゐた記者團▲府尹暫く待つたとばかりに問題を持ち出すと老練な松井さん他を顧みてスポーツの話を持ち出す▲今度高松から野球選手を呼んだのは野球そのものゝ愛好もあるが半島の若い連中にためスポーツの精神を吹込むためだ▲家の中にばかりゐると碌なことをせぬ、夜遊び茶屋遊びとなるのが落ちだ▲一つの運動を興へると身體の鍛錬と精神の修養となりかつ娛樂にもなる▲野球も職業化しちやいかんよ、仕事は仕事、野球は野球とチヤンと區別してからねば面白くないネ▲とにかくこの調子だと野球では平壤が全鮮第一となるであらう▲とこの白頭府尹平壤を野球化せんず勢ひ▲散々平壤の野球を自慢して行つたハイさよなら

經濟

石油需要

漁油は閑散

鮮內における石油の需要は灌漑方面が次第に閑散期に入りつゝあるので漁業方面であるが市況は大體穩なくたゞ從來漁業方面より供給された一部地方に對し近時文川より供給されるに至つた位である最近月分輸移入狀況を見るに仁川は移入揮發油二萬五千五百ガロン、揮發油一萬一千ガロン、輕油一萬五千九百ガロン、機械油百二十六トン輸入五萬五千七百ガロン、釜山では汽車揮發油五千百ガロン、輸移入七千百九十四ガロン、輕油約三千石油三萬ガロンで木油は文川より、七十八トン輸移入揮發油一千二百トンありなほ各地の搬出は鎮南浦九百四十四トン、仁川九百四十九トン、鎮南浦四百三十二トン、群山百七十八トン木浦二百二十七トン元山百二十五トン文川九百七十二トンを示してゐる

商議役員會

京城商議は二日午後一時から役員會をひらき、自動車稅および附加稅率減と自動車の車輛取締規則を手荷物同樣に取扱はれたきことを當局に要望、仁川ハシゲ貿易問題の三件につき協議するがほか臨時評議會の召集を決し三時から役員會をひらき既報の商議規程改正案外二件を附議し臨時評議會をひらき該案に附議することを決議すると

石油は免稅

燈火用

【ロンドン電報】英國外相チヤーチル氏は石油關稅中燈火用石油は免稅する方針であると述べた。

京城商議商業部會

京城商議商業部會は二日午後二時から商業部會を開いたがその結果第一項の自動車附加稅減の件は種々な材料を提出して議論百出したが結局は商工聯合會などで調査することゝなり第二項の自動車輸送鐵道貨物問題は百マイル以上を一圓五十マイル以下を協議する爲に引下し、第三のハシゲ貿易問題は引下げ等も確定してをらぬゆゑ、材料を蒐集して考察することとなつた

南洋、南米は 金利安に放資難

東拓足立監査課長談

東拓が鮮內支店の監査方針を變へたのは、監査の方法を變えたまでゝ、事業が消極になつたから監査を寬にしたと云ふのではない、業務部が京城にある以上、業務部に委してよい點もある朝鮮は最早や處女地ではないが尚餘地は若い東拓は南洋、南米方面とも、直接間接關係が深いが、この方面には放資の餘地は少くない、南洋など關係があれば向ふで六七分の資金が手に入る、內地六七分の資金を持つて行つても、臨用の餘地は少い、農務の危險等を考慮すれば、內地資金を南洋に持つて行くと原價が一割近いものとなる、瓜哇など金利の高い資產が一割三分である、南米放資も有力なものは、英米の資金が投下されるから、東拓が出す、と假定しても物的人的共に甚だ心せぬものばかりである

粟輸入不況

粟は需要を高騰期に入つたので商地との引合增加し輸入は激增したが何分米價の不振、外米輸着且つ荷問え氣味等で一般需要不味のため活氣乏しく、四月中に於ける安東經由の鮮內入荷は一千百車三萬三千トンで昨年に比して約三分の一の減退である。なほこの外鮮鐵內地に於ける船便入荷も三割見當の減少を示した各地の數量を示せば左のごとし（單位トン）▲昭和二年十一月二、六四二▲三年一月一十二月八、八六二▲三年二月三、二二三▲三月五三、七八四

朝鮮水產物 支那輸出組合

朝鮮水產物支那輸出組合では三十日釜山組合事務所に於て總會を開催し昭和二年度利益金處分案並びに昭和三年度收入支出豫算を附議可決したが處分案及豫入豫算は左の如くである（單位圓）

利益金處分案

▲當期利益金四、〇二九圓右處分案▲積立金一、〇一〇▲組合員配當金四〇一六▲役員賞與金四〇五▲後期繰越金二〇一九八

歲入豫算

▲組合費二三四▲輸出檢査手數料五〇〇〇▲國庫補助金一二〇〇〇▲預金利子六〇〇▲雜收入一〇▲前年繰越金二二九▲計二三四二

商議臨時評議會

二日午後一時から京城商議臨時評議員會が開かれたが時間勵行の件に關して協議をした結果、京城府に要望することに決し、商業會議所並にロータリー倶樂部の三つが發起人となつて實施する件、渡邊會頭の東京商工聯合會出席の件も可決された、因に東上時日は七日頃であると

◎株 式◎

大株短期引跡

大新 九十三圓六（五十錢高）

鐘新 百四十一圓五（十錢安）

久原 六十圓（十錢安）

東新 百八十圓（卅錢安）

東京株式短期後場

	引値	高値	安値
東新	一六九九	一七〇二	一六七二

◎期 米◎

大阪期米市況（後場）

文箭、荒野、上柳村閑三木賣り手尾小河閑先両米出井買ひを手口に六十八錢と下放れて始まり、其後買物加に六十九錢七十三錢四錢ずつくり締めアト保賣買ひに止節百七十六錢より七十八錢と氣式に大引せり

各地期米後場止

▲先限下關二九、六二▲桑名名古屋十一番二九〇一十二番〇一▲名古屋三〇三〇▲金澤二八六三▲熊本二八三七

▲大阪最終値限八十錢（二錢高）

鮮內延べ（二日）

釜山米穀市場

	新付	引値	高値	安値
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五未	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六未	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 [illegible]石

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五未	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六未	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 [illegible]石

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
五中	—	—	—	—
五未	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六未	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 [illegible]石

◎市 況◎

◇京城聯合會 三三一二七▲人蔘二〇八▲鷄卵二〇六▲金剛山一八四▲長坂一八八▲圓智一七六▲新銀一七六▲花綿一三〇▲飛犬一一、七〇▲扇面二三六▲政友二三八

官吏の親切と知識の活用

大官が地方を巡歴する時、その地方民が山野の粗要を陳情するのが一つの例となつてゐるもの如くである。これはひとり朝鮮地方のみのことではない、内地でもやはりその例に洩れない、民衆陳情はその機會を作ることは、それだけ地方開發に一歩を進むるものとしてこれは一概に退けるものではあるまいと思ふ。しかしこの陳情たるや、一つの流行のやうになつては陳くもの甚だ聡識とせざるを得まい。假も大官の地方巡視の機會をねらつて陳情せずとも、地方には夫々行政上の機關がある。それを一足飛びに飛びこえて何でも陳情さへすればそれで所期の目的を達するが如くに思ふのは、飛んでもない間違ひである。陳情者にはもちろんこれくらゐのことは判つてゐるであらうけれども地方官廳を度外視して、まるでつまらぬことや、取るに足らないやうな数々の陳情をするといふことは、どう考へても策の得たものではあるまいと思はれる。」

◇

此種要求陳情の地方初巡廻に就いて見るも、この陳情なるものゝ甚だ多きに驚いた。然るに或地方では特にこの國を選んで陳情せずとも、當然なり何なり他に適宜の方法があるから、今回は特に陳情しないと語つた地方有力者もあつた。この二つの異る傾向は、われ等に何を語るか、これは興味あることである。概していへば陳情せぬ土地はあつてもごく僅かに要領項目を纏めた陳情を提出する土地は、官民の間が誠に圓滿に行つてるやうである。そして陳情者は官民の間がとかく圓滑を缺いてゐる土地が多いやうに思はれる。かくいへばとて決して民衆陳情の機會を捨てよといふのではない。大官の巡視に際しては、陳情せねばならぬ地方の事情を率直に陳述せんことを望んでやまないものである

◇

有ていにいへば地方民陳情の狙ふところは尤も至極である、それは地方が疲弊して來て、在來の施設では満足することが出來なくなつた結果として非常に喜ぶべきことである。しかしながら陳情には限りがあり、當局の財政狀態は無限である。又都市の施設は無限でなければならぬ、日に新たに日に進んで行かねばならぬ、それは國家としても望むところである、かくてこの無限の施設欲求に對してすべてを與ふるといふことは如何に國家の力でも一時に出來うるものではない、然らばその不足不滿を何によつて充たすかといふに、それは知識を働かして諸君は諸君の不滿とするところに答へなければならぬとおもふ。これは實に朝鮮の現状に對して正にしかあらねばならぬ[illegible]あらうと思ふ。われ等は若若相携へて、その學び得たる知識を極度に活用してわれ等の施設を征服して行かねばならぬ、朝鮮は曾て禿山し盡くした禿山であつた、一度雨降れば崩壊する砂山であつた、しかし今は[illegible]十有九年、山は緑の松林に蔽はれんとしてゐる、禿山は砂防工事によつて崩壊どころかかへつて[illegible]の縁木が植られてゐるではないか。これは皆人智が自然を征服して勝利を得た足き記録である。社會的施設その他に對する不滿も、われ等はわれ等の知識を活用したならば或る程度までは充たしうることは、すでにわれ等の先輩がその實例を示してゐる。

◇

吾等は働かねばならぬ、智識を更に大に活用しなければならぬ。

しかしこの時に當たつて、地方官吏が民衆に對して親切の心か稀かつたならば、その効果はけだし甚だ少きものがあるであらう。ゆえに地方官廳は地方民に對しては出來るだけ親切でなければならぬ、いひかへれば地方の問題に對してはもつと深き研究と全き理解がなければならない、陳情のかくも多きに過ぎるはそれあるひは研究が足らぬからではないであらうかとはひとりわれ等のみの疑問ではないとおもはれる。要するに地方官吏の親切といふことは、開發途上にある朝鮮地方では特に大いに必要である、われ等は國家のため、官吏は民衆に對して最も親切であり、又民衆は更に知識を活用して朝鮮開發のために盡くされんことを望むものである。」

全國耕地整理豫算
四億圓を突破す
◇—施行以來の成績

【東京】全國耕地整理狀況に關しこの程農林省において調査した結果によれば、最近一ケ月間の耕地整理組合の設立施行認可地區數は全國を通じて九十七區、この面積三千六町歩、費用豫算二百十九萬六千五百七十六圓に達してゐるが、同法施行の明治三十三年以來認可數は地區において一萬七千二百六區、この面積八十二萬四千三百七十六町歩、費用豫算總額は實に四億九百四十萬三千八百四十圓の巨額に上つてゐる、しかしてその中種別地區數並に面積を示せば

（種別）	（地區數）	（面積）
工事完了	六、六四八	一四、九四[illegible]
換地處分認可	九、九五[illegible]	三五三、三〇一
事業終了	四、二五九	一六六、〇[illegible]

で、なほ耕地整理施行の年別を示せば、昭和年度において地區數において最も耕地整理費用豫算に關して増加の傾向である、即ち施行當初の明治三十三年度は地區數十四、面積七百二十八町歩、費用豫算九萬八千四百六十八圓のものが、大正二年に至つては一萬八百十四地區、面積三萬七千三百四十町歩、費用豫算九百九十四萬四千九百六十一圓に達し、昭和二年度においては更に一萬三千三百三區、面積二萬八千八百四十一町歩、費用豫算三千二百三十萬七千三百圓の大巨額を來たしてゐる、更に府縣別事業成績を見れば最も耕地整理の行き渡つたものは島根、福岡、熊島、廣島を筆頭に山口、栃木、石川、岡山、鹿兒島、宮崎、熊本、兵庫、靜岡、宮城、新潟、神奈川等の順位である

家禽
農林省が調査した實數

【東京】全國における鶏、あひる、七面鳥等の家禽がどの位あるかといふことについてこの程農林省で調査したところによれば鶏の飼養戸數は一道府縣を通じて三百五十萬二千七百七十戸に上り、同飼養羽數は三千七百十六萬九千六百二羽、此の中雌一千六百五十八萬六百十四羽、雄四百三萬二千九百十二羽、雛一千六百五十五萬六千七十六羽の割合である

しかして各府縣別に最も飼養戸數の多いものは鹿兒島が第一位で、千葉、茨城、福島、靜岡、埼玉、新潟、兵庫、福島、北海道、熊本等の順である、飼養羽數も殆どこれと同様である

家鴨は飼養戸數四萬七千七百十七戸、飼養羽數は四十九萬一千百四十五羽、内雌十七萬一千四百三羽、雄六萬五千四百七十九羽、雛二十三萬四千二百六十三羽の割合で

飼養の盛んな府縣は福岡、千葉、埼玉、山形、鹿兒島、沖縄の諸縣である。

七面鳥は飼養戸數四千八百七十三戸、その飼養羽數は二萬八千三百八十羽内雌九千六百二十羽、雄四千六百六十二羽、雛一萬五千九十八羽である

家禽中最も多く飼養されるのは鶏が主で、鷲、七面鳥、の順位である。なほ戸別飼養數一戸十羽未滿が最も多く五十羽以上は比較的少數である

甘藷の新貯藏法發見
試驗の結果好成績
近く農林省から發表する

【東京】甘藷の完全なる貯藏方法についてはその栽培地の農家が一般に要望しつゝある問題である、即ち甘藷は多期の貯藏中温度の低下その他により腐敗しやすく、甚だしきは貯藏品全部を腐敗さして仕舞ふ例は少くない、よつて農林省は甘藷に關る豫算についてその貯藏法に改良的試驗を行ふ目的で埼玉縣に對し大正八年以來約五千圓を交付してこれが試驗を行はしめてゐるが、同縣試驗場では大正十年これが貯藏試驗のため地下にコンクリートの貯藏室をつくり甘藷のたへうる温度又は濕度の研究並に貯藏性品種の育成をも兼ねて試驗しつゝあるが、その成績は非常に良好なるものゝ如く近くその貯藏方法その他につき詳細なる發表を見るはずで、その發表成績により農林省ではこれを全國的に普及し完全なる甘藷の貯藏方法を實施せしむる事となるが、現在各地に行はれつゝある貯藏方法としては普通穴藏からがありこの外砂を以てするもの、小屋や藁によるもの、又は土中にそのまゝ埋むるもの等があるが、何れも各地の氣候風土によりその貯藏方法をことにする必要があると

天長節觀兵式（代々木練兵場に於ける）

本年度に開通する
内地鐵道線路
◇—鐵道省の發表

【東京】鐵道省の調査する處によれば昭和三年度において開業する新線停車驛および開業豫定年月は左の如くである、

線名	區間	哩程	開業豫定年月	停車場名	備考
太多	太田—多治見	一一、〇	三—七	可見犬飯山、小泉	全通
高徳	津田—引田	一〇、八	三—四	丹生、三本松、讃岐白鳥、引田	
越美	下川—深戸	四、二	三—五	深戸、郡安	
長原	長尾—内野	三、九	三—六	上穂波、筑前内野	
長門	阿部—阿川	五、〇	三—八	特牛、阿川	
上越	後閑—鹿の澤	七、七	三—八	上牧、鹿野澤	
長輪	静狩—紋別	二六、八	三—八	禮文、小鉾岸、静狩、虻田、有珠、長流	全通
久大	野矢—中村	三、三	三—九	北恵良中村	
羽幌	大椴—鬼鹿	六、〇	三—九	鬼鹿	
長門	正明市—黄波戸	三、六	三—九	黄波戸	
山田	上米内—區界	一五、四	三—九	大志田、淺岸、區界	
輪島	和倉—中島	六、八	三—九	田鶴濱、笠師保、能登中島	
大船渡	千厩—折壁	六、一	三—一〇	小梨、矢越、折壁	
石北	丸瀬布—下白瀧	五、九	三—一〇	下白瀧	
肥勝	温泉—由良	六、〇	三—一〇	肥州由良	
伯備	足立—川面	二一、三	三—一一	備中神代、新見、石蟹、井倉、備中中井	全通
久大	久留米—吉井	一六、七	三—一一	東久留米、御井、善導寺、筑後草野、田主丸、筑後吉井	
名松	松阪—權現前	四、八	三—一二	權現前	
會津	坂下—柳津	七、二	三—一二	塔寺、會津坂本、會津柳津	全通
岩徳	岩國—岩國町	二、六	三—一二	岩國町	
高山	金山—焼石	五、七	四—二	焼石	
安岡	鵜川—[illegible]	九、三	四—三	安岡小瀬、天津	全通
萩	東萩—奈古	七、四	四—三	長門大井、奈古	
土讃	財田—池田	一一、九	四—三	坪尻（假）讃岐[illegible]、佃（信）	
合計		二二八、六			

運輸部出張所の跡
當分魚の水揚場に使用

清津運輸部出張所跡地は漁港修築後の魚市場敷地および漁港用地として清津府より運輸部に借受を申出て居たが、清津府では東漁港の漁港修築が終るまでの魚類水揚場として運輸部出張所の一部を借受ける事にほゞ諒解をうるに至り、運輸部とは漁港が完成すれば返還することを條件として、その間の一部を漁港貨物の藏置場に充てることにもなり、兩者共用の形で利用されることになる模樣である（清津）

撤水車運轉

清津府の撤水車一臺は廿八日から市内の幹線道路に撤水をはじめたが、近日今一臺出來上れば場所と時間を中心として撤水を行ふはづ、期日は五月から九月頃までゞ、豫算は四百圓を計上してゐる（清津）

奥地沿線滯貨
約十五萬袋

清津の奥地圖們および天圖兩鐵道沿線には現在約十五萬袋の大豆その他をのこすのみとなり、大體五月末までには一掃する見込である、昨年の秋以來の出廻高の今後の出廻を加へると百十萬袋見當で當初の豫想より二萬袋減を見ることになるが、右は[illegible]が豫想よりも二萬袋ばかり少かつた爲である。なほ運送店にも穀物商にも大した破綻を見ず、さりとて太い儲けをした者もなく可成り苦しい商賣で辛うじて歴史をさゝへて來た始末であつた（清津）

逐年發展する
産業組合の成績

【東京】全國產業組合の事業成績はこの程農林省で調査した結果によると、昭和元年度において組合總數一萬四千三百六十八にしてこれを前年度に比すれば百四十九の減少に當たり、組合員數はこれに反して三百九十四萬七千八百六人で前年度に比し十一萬二千五十八人の增加である、この内一萬三千二百四十三組合についてその事業成績を調べた結果、組合出資總額拂込金出資金、積立金、貸付金その他左の如く何れも前年度に比較して增加を示し、組合事業における純利益金は一千八百九十圓の增加を示してゐる、しかして組合事業は逐年發展的傾向を示してゐる

白露復活の夢
—在支白系露人の大同團結—

【ハルビン發聯合通信】赤露の革命成立してすでに十餘年、セミョノフ、ウランゲル等を中心とする反赤露運動も今や一昔前の物語りとして一般世人からは忘れ去られんとしてゐるが、革命とともに國を負つて國外におはれた白系露人にとつて忘れ難いものは祖國復興の夢で、最近滿支各地白系露人の狀況を網羅した報告によると、支那各地に散在する總數十六萬餘の白系露人はさきの東支鐵道長官ホルワット將軍を中心に大同團結し、近々北京において白色ロシア議會に關する重要會議を催すことになつたといふ、因に現在支那各地に存在する白系露人を總括網羅しつゝある團體およびその團體は左の如くである。（會長はホルワット將軍）

北京	露人協會	百二十名
天津	同	二十五名
ハルビン	白露學生會	千五百三十
上海	商業會	二百名
ハルビン	保國會	五十名
東三省	露國民協會	一千五百
奉天	白露學生會	七十名
北京	帝制聯盟	一千名
奉天	露人互助會	一百名
ハルビン	白露避難民商工組合	一百名
東三省	鐵路工會	八百名
同	技術團	五十五名
同	鐵道機械工會	五百名
同	東部商船業會	五十名
長春	露人協會	九十五名
大連	露人互助會	二百九十名
上海	白露聯盟	四百八十名

暫行反革命處罰法

【上海發聯合通信】二月廿九日中央政治會議を通過した暫行反革命處罰法案の原文左の如し。

第一條　凡て本法第二條から第七條まで所列の行爲を爲せるものは反革命と爲す

第二條　中國國民黨及國民政府を顛覆し又は三民主義を破壞せんがため暴動を起した者は左記の各項に分つて處斷する

イ、首魁死刑

ロ、重要任務を執行せる者死刑又は無期徒刑

ハ、附和隨行せるものは二等乃至四等の有期徒刑

以上各項の犯罪者にして暴動に至らざる前自首したものは其刑を輕減乃至免除される

第三條　中國國民政府の顛覆又は三民主義の破壞を圖らんがため外國との間に國家の利益を毀損し土地に損失を與へるが如き協定をしたものは死刑に處す

第四條　外力或は外資を利用し軍隊と結びて國民革命を破壞せんとした者は死刑に處す

第五條　凡て反革命を目的として左列の行爲を爲せるものは死刑無期徒刑乃至二等以上の有期徒刑に處す

イ、爆破燒打その他の方法で鐵道或は其他交通機關及各種交通運輸物を破壞し又は使用に耐へざるに至らしめた者

ロ、敵人の軍艦或は船艦を引導して國民政府の領域に侵入或は接近せしめた者

ハ、政治軍事上の重要或は秘密消息を探り又は文書圖書を盜み出して敵人に交付した者

ニ、軍用品を製造保存又は運搬した者

ホ、現金或は軍器品を反革命者に供給した者

第六條　三民主義と相容れざる主義を宣傳し又は國民革命に不利な主張を爲したものは二等乃至四等の有期徒刑に處す

第七條　反革命を目的として團體を組織し又は集會した場合其の重要事務を執つたものは二等乃至四等の有期徒刑に處し、其團體又は集會は之を解散し此團體又は集會に單に加入したのみの者は五等有期徒刑又は拘留に處す

第八條　本法第二條及第五條第一項所列の情態の下に於て殺傷、放火、決水其他の罪を犯した者は刑律所犯の各條を援用し同律適用の例に依つて處斷す

第九條　本法第二條乃至第四條の犯罪を準備或は陰謀したのみの場合は本刑の一等或は二等を減ずることを得

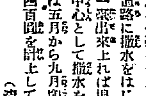
第十條　本法は未遂犯と雖も之を罰す

第十一條　本法に依り二等有期徒刑以上の罪を宣告された者は公權を褫奪さる

第十二條　中華民國內或は國外に於て反革命罪を犯したものは何人に拘らず本法に依つて處斷す

第十三條　本法は公布と共に施行し本法公布前の犯罪にして判決確定せざるものも亦本法に依つて處斷す

創作



屍戀
三城潔々
＝（十二）＝

『さつきの話だがね—』と、膝をにぢり寄せた茨木の眼は異様に輝いてゐました。鍵作は、さすがに、胸に波たつのを感じたが、素振だけはさあらぬ態を構へてゐます。

『何だか凄る前置が長いが、一體どんな話だい……』

『實は君に關する重大問題だがね、それよりもその前に、君に一つ尋ねたいことがあるんだ』

『尋ねたい事——？』

『さうだ。ほら、この間、僕に打ちあけた事があつたね、例の鳳凰の一件さ、あの鳳凰の倒子君は、その後君はどうなつたと思つてるのかい、また、あれから何ともいつてよこさなかつたのかい……』

茨木の話は、最初鍵作が直覺した通り倒子の一件でした。

『あれから二、三度、藥師の奴が電話で會見を强要して來たが、僕としては、すこしも會見の必要を認めなかつたので、はねつけてしまつたよ。しかし、あれ以來ずつと騎麗に滯在してゐることだけはうすうす知つてはゐるがね……』

鍵作は、茨木等がカフエー、パンパスで會合したことなどは、すこしも知らないかのやうに答へました。

『さうか、實はそこなんだがね、僕は君からその話を聞いた當座は、どうもこまつた奴が來たものだ、たゞでさへ感傷的な君に、もしそんな魔者が、いつまでも京城にゐた日には、君は、とても無事ではくらされまい、そんな奴は、君の力で出來なきや僕が追つ拂つてやる……と、思ひ立てばどうにでも實行せねば氣も腹もたまらぬ僕のことだ。よせばよかつたのに、その足ですぐ騎麗に直談判に出かけたと思ひ給へ……』

『ふゝん、その晩いつたのかい』

『その晩行つたさ』

『先方はすぐに會つたのかい』

『會つたさ——いや、最初は名刺を見てどこのお方——など、怪しんでたが、君の親友でこれ〳〵のわけで來たといつたら難なく會つてくれたよ』

『出て來たのは藥師だつたか、倒子だつたか』

『はじめは藥師が出て來たが、そのあとから倒子君も『何です…何ですの…』と不審がつて顔を見せたが、君のあの女は美人だね……』

『…………』

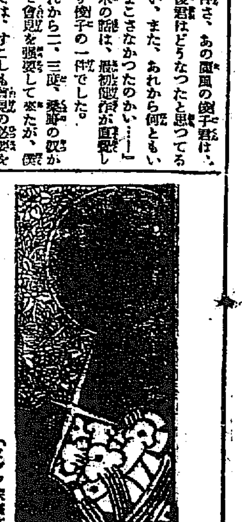
『といつた譯で、まあ彼等の部屋に案内されたがね、それからの問題なのだ、で僕は單刀直入彼等が何の目的で來城し、何の必要あつて君と會見せねばならぬかをたづね、そして君が彼等を仇敵の如く憎んでゐることも附言した』

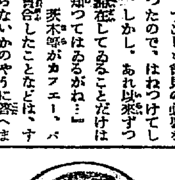
『そしたらどういつてた？』

『すると二人はしばらく變な顔で顔を見合せてゐたんだが、その時、僕はあとで知つたんだがたしかに倒子君は泣いてゐたと思つたところが君、なんぼ待つても彼等は何とも言さずうつむいてゐるぢやないか、だから僕はどうかなつたのですか……と迫つたんだよ、すると二人は僕の顔をまぢ〳〵と見てね、あなたは私等と瀬田さんの關係をよく御存じでせうかと聞くんだ、そこで僕はいつてやつたよ、瀬田君と僕はさつきも申上げた通り親友の關係だ、僕のいふ事は彼もきくし、彼のいふことは僕もきいてゐるし、あなた達の話しは今も瀬田君から聞かされて來た、この事情を知つてゐる者は京城で恐らく僕一人だらう……とまくし立てだね、すると二人は妙に驚いたやうな格好であつたが急にあらたまつて、では申し上げますとなつて來たんだ』

『つまり何たね、訪ねに來た要件を聞いてくれといふんだな……』

『そりや[illegible]』





中村吉右衛門

五尺菖蒲
（ミツワ家庭文庫三ノ五）

俳諧師の御披露

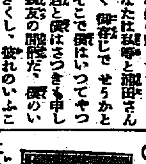
古今集にあるうた

右も左も緑の若葉時になつて參りました。此の季節の名物は端午の節供で、菖蒲を軒に葺いたり、鯉のぼりを立てたりします。菖蒲湯をたてましたり、家々の鯉が鮮やかで、その上高く晴れわたつた空に、鯉ひよく此の鯉のぼりが、五月の風を孕んで泳いで居るのは、季節の爽やかな心持があつて誠によろしいものでございます。時鳥も今が季節で、これをうたひました句も中々數がありますやうですが、芭蕉の有名な

部公なくや五尺の菖蒲草

と云ふ句は、折からの爽やかさを遺憾なく現はして居ります樣で、誠にすつきりする樣な思ひがいたします。此の句は、俳諧師の間に傳へて傳授事として居る歌でございます。紹巴至寶抄と云ふ連歌の事を説きましたものに、それ連歌は、色々むづかしき事ならひ御座候へども第一御作意肝要に候、いかに物をしりて候ても作意なき人の連歌はふしくれたちて聞きよからず候。古の人の申されし如く五尺の菖蒲に水をかくるがごとくねれ〳〵とさはやかに仕立つべきよしに候とあります。ふしくれ立たず、滋ひがあつて、而も爽やかな譬に此の五尺の菖蒲草と云ふ歌を用ゐて居ります。又古今のほとゝぎすの歌に、ほとゝぎすなくやさつきのあやめ草と云ふのがあります。所謂云ふところから芭蕉のほとゝぎすの句も出たものかと思はれますが、この歌よりも、すつきりと、五月の節句の鯉のぼりが立つて居る樣に感じられますのは、芭蕉翁に、すぐれた心持があるからでございませう。只つぎ合せ、拾ひあつめなどでは、いくらいゝものを集めたところで、いゝものが出來やう筈はございません。此の季節の菖蒲湯と云ふものは、中々宜しいものでございます。菖蒲の目にも鮮やかな色が、湯の中に浮んで居て、生々とした句がせまる處に野趣がございます。浴槽を出て、ミツワ石鹸の白い細やかな泡をゆたかになつた膚へ塗る時、季節の香びが新しく附き纏つて、愉快なものでございます。此のミツワ石鹸は、作用が緩和で膚をあらさずに汚垢を落し生々とした膚に磨上げます。

◎ミツワ石鹸本舗丸見屋商店
東京下谷區二長町
發賣品目錄御申越次第進呈



○中村時蔵

雨あがりの朝など、日が照らすと、むつといきれが籠をこめる樣になつて來ました。もう袷でもないなど云ふ日もございます。着かへた著物の脱ぎ捨てた爽やかさが感じられますのも此の頃のことでございます。

脱ぎ捨てた着物をおしまひになる時、抽斗なり、抽斗なりへ、ミツワ香嚢を忘れずに入れて置きます樣におすゝめいたします。丁度これから入つて來ます雨期には、何にもかにもかびがつきます。日本はかびの國だなんて冷笑する外國人もあると云ふことですから、かびは何處にも彼處にもつきます。着物につきます虫もこの香嚢を入れて置きますと、そのかびがつきません。それに日本人ならば何處にか思出のある移香がつきますから、今度取り出して手をとほします時懐しいものです。

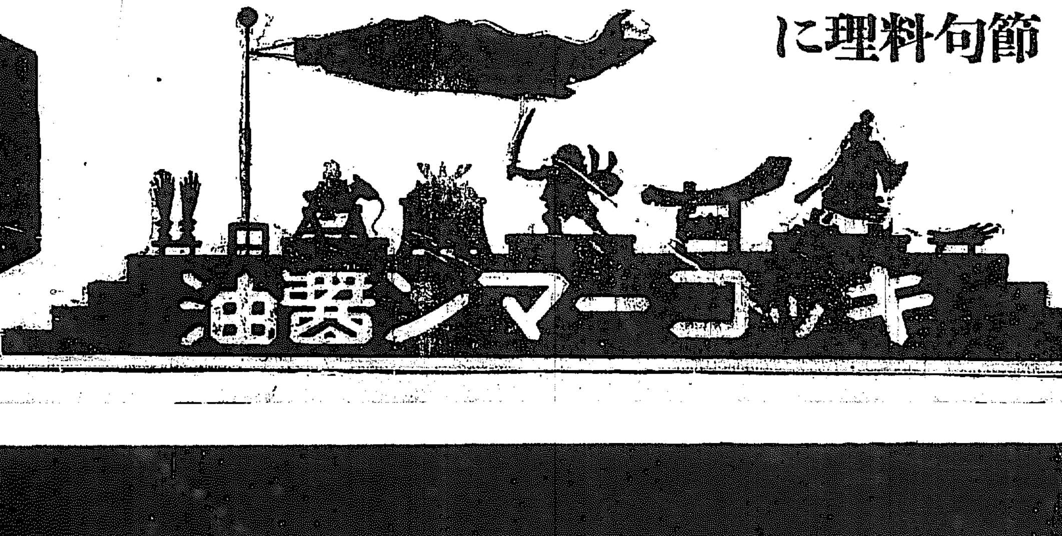
何袋も、品よく出來て居りまして携帯にも便利ですから、本の間にしをりに挿んだり、紙入、名刺入、懐中鏡に挿むと宜しいものです。

ミツワ家庭の栞　皮膚のあれを防ぎきめを細やかにする芳香優美なる[illegible]　大壜金五十錢　[illegible]用大壜金一圓五十錢

天下一品

宮内省御用達

節句料理に



資本金三千萬圓・[illegible]五十萬石

野田醤油株式會社

湖南から南鮮へ

總督の巡視に從つて（十二）

和島生

「皇國の興廢この一戰にあり」と曾て今年前此世界を驚倒せしめた日本海大海戰の策源地は實にわが鎭海であつた、鎭海はわれ等日本人には忘れ得ぬところである、その鎭海を初めて見るのだ、私の心の鼓動は波立つた、私は少年時代に歸つたやうに、たゞわけもなく嬉しかつた、汽艇が白銀の右舷に横づけされた、汽艇の船窓には司令官旗が和風にひるがへつてゐる、海軍中將が總督を白銀に訪問されたのである、船窓において挨拶が交される、やがて海軍司令官はわれ等記者團一行をのせて出帆する、總督の乘つてゐられる汽艇は波面のひゞきをあとに曳航船に横づけされた艇を離れば、ソコには武装せる一小艦の海面淸麗が防備隊司令の指揮下に整列して總督を迎へるのであつた、在郷軍人團旗が風にひらひらとゆらめいてゐた、雨はすでにやみ、路は一直線に續く、兩側の櫻木は青々と茂つてゐる、槍のやうな花壇――點々がひろがつとするやうな氣がして私はしばしソコにたゞずんだ。」

總督は直に要港部を訪問した、司令官室において歡談以下將校の挨拶を受け四時半から防備隊、港務部その他を巡察し一旦車を捨て、鎭海神社に詣でた、それから要港司令部に赴かれ六時から司令官邸の晩餐會があつた、われ等は市街を見物した、花はすでに爛漫とならうとしてゐたが、松間いよいよ緑にして朝鮮にもこんなに櫻木があるのかと驚かされた、街は井然として要港の日の如く、實に理想的の都市計畫が實施されてゐる、私の最も感じ入つたのは、市街全般にわたつて何となくすがすがしい氣分のみちてゐることである、一言にしていへば蕭條にして整然たる街である、さすがに軍人の街であると思つた、湖邊山に直面して總も殘き三笠山下に一碑石が立つてゐるこれが明治三十六年の五月下旬、こゝに影をひそめ期を待つてゐたわが東郷艦隊が「敵艦見ゆ」との報に接して勇躍、敵を殲滅せんと繼天の勢ひを以て出動して彼の世界戰史の大捷を期した記念の碑である、故東郷文公の一時を殊にしていはく

「即是東洋鎭海艦、水軍潛影操作師、還會隊北鎭戰、成敗分來反掌間」

思へば日露戰後こゝに大軍港を設けんとしたが、彼の軍縮のため鬱ろしく、今や鎭海市街至る處に空家を見るに至り甚だうらさびしいまちとなつてゐるのは、土地の人々に對して誠にお氣の毒に堪へない、ソコで鎭港策の一つとして、とゝに營所獄舍を移轉せんと町民は鎭海町民に際熱運動を試みてゐるようである

鎭海の街に夜のとばりが迫れて七時四十五分、豫定の時間を一分の相違もなく總督以下一行をのせた二臺の汽艇は鎭海港を離れた、われ等記者團は總督と同乘して光陽丸に向つた、雨後の月は水のやうに冴えてゐる、光りは波に碎けてはちきれる、夜の鎭海は實に愉快なものである、かくて八時半に提燈をかざした多數官民の出迎へを受けて馬山に上陸、直に望月旅館に案内された、總督は三階、われ等記者團は二階、奇麗な座敷に招ぜられて一人一室、十二分に足を延ばしたのであつた。」

京城を發してすでに七日、自動車や船にゆられて約三百里、われ等頭腦を搾るといへどもいさゝか疲れた、酒もいらぬ、肴も用がない、埃と汗を流して床に入りたい、大の字にふんぞり返つて眠りたい、これより外に何の欲求もなかつた、しかしわれ等には未だ任務がある、この日の視察狀況を本社に通信せねばならぬ、私は此いまふたをこすりながら電話室を探るのであつたまたわが社の馬山支局長は、市中に出て一寫眞館をさがし出し現像せねばならなかつた、明日宿についてから、河野君はこれがために一苦勞せねばならなかつた、ニュースを先へ急ぐ新聞社の記者氣質は、健氣なわれ等にも増して大きな苦勞があつた。そして熱心な河野君は、暁方まで眠らずに十時過ぎまで街の寫眞館の暗室を出なかつた。」

一日二十餘日の旅疲攻めに、さすがに丈夫な記者も疲れた總督もこの夜は可成りお疲れと見え「酒が要つていかん」と挨拶を呼ぶのであつた、この夜われ等一行は料亭蓬萊に土地の官民有志と酒を飲み歡談に愉快な時刻を過ごした、街は静かにふけ、月は海波に浮けて詩のやうな一夜に、私はいつまでも窓から離れなかつた（十一）

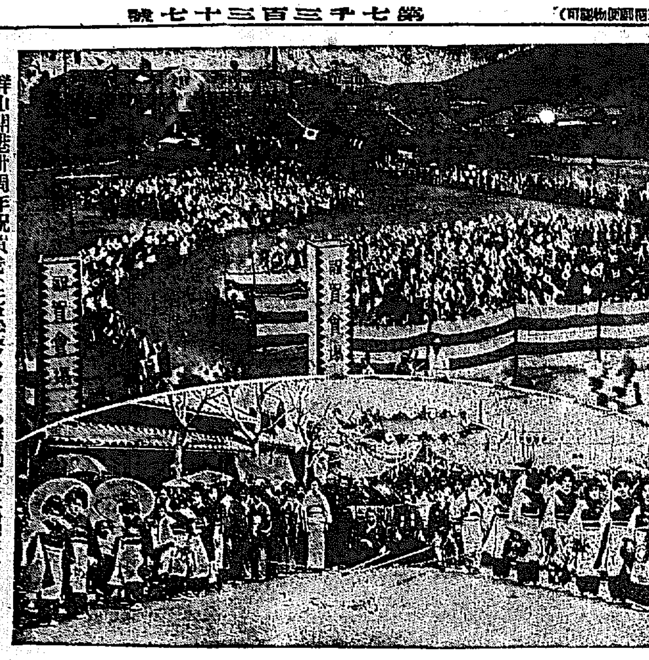
六日夜馬山蓬萊旅館にて＝寫眞は鎭海要港部訪問の總督＝

全羅北道

開港卅年記念式

盛大を極めた群山の祝賀會

無事はれし天候はカラリと晴れて五月一日は群山府民として忘るべからざる日である、それは開港記念當日であつた今日群港として全鮮に於て第三位の地位を占め米の群山として全北五郡の米の集散地として鮮島の米價相場を左右するに至るまで群山の存在を認められるに至つたのは實にこの三十年間努力の結晶といはねばならぬ、號砲の響きをつげる頃より打あげる花火は全市に響き午前十一時グラウンドに集まりし各學校兒童の女生徒は小旗をかざして市街を行列し正午より府民有志約二百余名は所定の公設グラウンド會場に參集し、豫定まるや松浦會議所會頭より開會の辭および三十年祝典に當たりて群山としての抱負を述べ大島知事代內務部長の來辭として東拓理事佐々木支店長の祝辭朗讀次で祝賀に對する感謝同期待を述べ終つて午尾副會頭より各地方より一般の祝電を朗讀し群山各料亭の奧りの餘興を披露し群山各料亭の祝賀會は盛大なる宴は張られた夜は各學校聯合の提燈行列同各町内の催し物あり盛況裡に一日を送つた（群山）



群山開港卅周年祝賀會（上）は公設グラウンドの旗行列（下）は料理屋組合の屋臺

咸鏡南道

元山府有地買收

京都の富豪山田氏が

京都の富豪山田平三郎氏は先般來より滞元中であつたが今回府內沙洞の府有地全部を買收することに府當局との交渉纏り已に契約を締結し一日朝咸興に向つた聞く處によると同氏は咸興および洪原を視察し同地の土地も買收する意向らしい（元山）

元山のメーデー

（元山）のメーデー當日は示威行列および集會等は一切その筋から禁止したので頗る平穩であつたが勞働聯合會に加盟の勞働者は全部休業したので埠頭內は歡迎通りの盛り場にはチゲの姿だに見得なかつたが勝入船舶が少かつた爲大した影響を受けなかつた（元山）

忠淸南道

大田軍人分會總會

功績者表彰

大田在郷軍人分會では五日午前八時より大田射擊場において射擊會を舉行更に三時より富士家において定時總會を開催のはずなるが一戸會長並に木村支部長より表彰される者は左の通りである（大田）

大田驛員 吉田●金
大田機關區 分會理事 今井堅一

兩氏は分會々務並に分會の爲め功績顯著なるの理由にて帝國在郷軍人會々長陸軍大將一戸兵衛より感謝狀並に表彰狀を授與さる

分會理事 米吉勝市
副分會長 故鎌田壽市
分會員 島田文一
同 西田邦吉
同 野村政憲
同 杉山右之助

右は本會々員として率務心厚く常に本會の爲め指揮善導到らざるなく其功績特に顯著にして他の模範たり仍て茲に賞狀を授與して其實行を獎勵す

とて表彰される事に決した

大田土地會社總會

大田土地株式會社第三回定時總會は三十日午後四時より大田金融組合樓上に開催中尾社長の挨拶、昭和二年度營業報告、貸借對照表、損益計算書並に損益金處分案を附議したるが萬場異議なく可決五時終了した（大田）

鳥致院分會射擊會

鳥致院在郷軍人分會は來る六日午前八時より分會射擊場において湖南支部射擊大會出場選手豫選を兼ね射擊大會を擧行する（鳥致院）

黃海道

代書人會載寧支部發會式

支部長に閔氏當選

海州司法代書人會載寧支部發會式は一日正午載寧公會堂で舉行支廳管內四郡の代書人三十余名および來賓鈴木判事三苫檢事をはじめ支廳の幹部並に各郡警察署長等多數出席まづ海州代書人會長開會の挨拶をなし次いで支部設置に關する經過報告ありて支部內規案の審議に移り役員の選擧終りて午餐、後並に丸田沙里院出張所長の祝辭ありて午後二時閉式し記念撮影の上同三時より支部裁山で祝宴を開き午後六時過ぎ散會した因に支部長には閔泰昌氏當選し評議員は各郡より二名づゝを選出した（沙里院）

慶尙北道

失業者の救濟事業

陣容を整へた府營の職業紹介所

社會組織が複雜になり經濟界が動搖すればする程世間に失業者が殖えてくるのは自然の勢ひでこの失業勞働者の救濟は社會問題として最も重大な問題である、これが施設對策の成否は社會政策的國家事業として重要な意義と使命を有してゐることに鑑み遲まきながら今度大邱府では五月一日より府營職業紹介所を新設して失業勞働者の爲に職業紹介事業について努めることになつた、府營紹介所の特點は總て紹介は無料であり紹介所の紹介により就職する任地への旅行には汽車、汽船は三割引の割引券を交付することおよび職業紹介以外の一般人事についても相談に應ずる事である、ゆえに人を求むる方は電話、葉書、口頭その他便宜な方法で紹介所へ申込みさへすれば紹介所において適當と認める人に紹介狀を持參させて採否を決定すればよい又職を求むる方は紹介所へ本人が出頭して求職上の希望を述べればよいといふ至つて簡單なので失業者の福音が出來るのは誠に結構なことといはねばならぬ勤務時間は毎日午前八時より午後四時まで所長は府內務課長佐藤五郎氏主事に府立圖書館主任佐藤恒氏務員に手島玉氏を据えて業務紹介の職務を執くはずである（大邱）

寄港地狀況調査

視察團組織

本年度より沿海港から命令航路新設北鮮大阪線に編入せられたが慶北道では該航路寄港地の物資集散狀況を視察し竝に右寄港地を商圈內とする內地各先進地の狀況をも參考視察する爲に本航路を利用し直接道產交易の促進に資するのみならず道勢の發展を企圖するに極めて有意義とするゆゑに道評議員およびその他の有志者を以て視察團を組織し五月二十日より六月十四日まで二十六日間左記地の實際狀況その他を視察するはずである。因に所要旅費は二百五十圓である（大邱）

城津、雄基、新浦、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽、札幌、青森、仙臺、上野、東京、名古屋、京都、大阪、神戸、下關

十一對二 全大邱快捷

對廣陵戰

廣陵中學對全大邱の野球戰は一日午後四時二十五分から大邱府東雲町公設グラウンドにて溝淵大邱警察署長の始球式により石井（球審）田中（壘審）兩審判の下に全大邱の先攻にて行はれたが、先に一軍の主戰投手を失ひ、殆ど對戰內の聯選手を失つてあやぶまれてゐた全大邱の豫想は覆されて共に好調子なるに對して廣陵軍は旅の疲れか頭初からして元氣なく全大邱軍に押され氣味であつたが遂に八回目からやゝ盛返したがおよばず十一對二のスコアーを以て廣陵軍が無念の涙をのむ時に午後六時四十分（大邱）

大邱	0 3 1 0 0 0 2 5 0 0　11
廣陵	0 0 0 1 0 1 0 0 0 0　2

大邱 （遊中）（一投）（三）（左捕）（一）（右）
深川 工藤 大高 岡田 田原 藤田 林 田中 平 張

廣陵 （三）（右）（捕）（一）（左）（遊）（中）（二）（投）
尾須 小城 神田 木村 中 大川 山 三內 佐々木 八十

大麻と燕麥

改良增產協議會

山地帶四郡における大麻、燕麥の改良增殖協議會は二十三日豐山郡に豐山、甲山、三水、三長四郡の郡守、郡屬、郡技手、面長、農會技手出席、二十七日は新興郡上面事務所に新興、長津兩郡守、郡屬、郡技手、農會技手、出席し大麻改良施設として▲金肥精細普及增殖▲大麻共同販賣▲燕麥採種の改良▲乾燥法改良▲普通耕種▲搾油利用▲大麻播種▲種子作製▲施肥▲技術指導▲各種統計につき協議を重ねた（咸興）

慶北雜俎

◇道では生鮮の取扱場所は知事の指定した區域外には出來ないとして生鮮製造場所として指定した區域は管內各府郡島を通じ六十九ヶ町里洞に限る旨告示した◇大邱府立職業紹介所は既報の通り所長以下を發表して一日から府立圖書館で店開きをした初日の申込は求職二十件（內々地人三名）に求人八件その內二件を紹介したが結局成つたのは雜貨店の小僧一名であつた◇道農務課の老練家上坂氏は……五郡に於て果樹栽培を試作しつゝあつたが本年度は更に谷、淸道、永川、金泉、達城の五郡を加へて緊要指導を開催した結果何れも成績優良に

西鮮の競技界

一般に練習の不足

井櫻生

平南陸上競技の一大權威者である平壤府體育協會井櫻陸上競技部長は平鮮におけるシーズン開きの競技大會を通じて見た西鮮の競技界について本社に左の如く寄稿した（平壤）

昨秋の神宮大會によつて著しく目覺めてきた當地方の斯界は結氷期間にも練習を休まず努力をつゞけた選手さへ見出した程であつたから過日のシーズン開き大會には相當の記錄を得るものと期待して居たに拘らず一般にまだ練習の不足して居る者が多く予想を逸せられなかつたのは甚だ遺憾であつた 然し昨年活躍して異れた選手の外平壤府新物地共新人の現出を見、且つ平北より林彥春君を平壤軍團チームにとつて若しい大第であつた シーズンの序幕開きには右の如く期待に反したが選手の顏觸れも及び素質を窺て今年は去年以上の成績をもたらすものと喜んで居る過日の競技會の成績を參考として六日のオリムピック朝鮮豫選會に選手を派遣する豫定であつたが三十日午後四時から府廳において常任委員會を開いて協議の結果適當な選手もなく……は市民運動所の關係や費用は府區會に支障があるので當分見送ることに決定した

協會の本年度の行事豫定は六月に朝鮮選手權大會に臨場する事に決定した上競技部を選べる事になつて居る過日の大會の成績に鑑みて其途に一層の猛練習を望む（たいと評議を讀む）協會の方でも……いて居る

平安南道

豫選には出場しない

適當な者がないので

來る六日京城において擧行の萬國オリンピック朝鮮豫選出場問題について平壤體育協會では卅日午後四時から府廳上において常任委員會を開き協議した結果出場すべき選手の記錄を作つたが適當な者がなくかつ所屬學校の關係において支障の向きもあり遺憾ながら出場しないことに決定した（平壤）

て成中學生の麥の發育の如何は四月三十日に於ける草丈一尺四五寸内に生長し反當豫想收穫二千余石を得べしと見込まれ內地のそれに寸毫の遜色がない◇南北道では地方中堅青年の養成並に青年會の振興を企圖するため道內靑年會より優秀者十三名を選び吉永社會主事引率の下に十日から十三日迄二週間東京、大阪、京都、神奈川、滋賀、岡山、廣島の三府三縣へ內地視察を行ふ

慶尙南道

各府郡の道路完備

道路品評會に刺戟され

近來慶南各府郡を通じて道路完備の傾向が濃厚となり、殊に近郊道路品評會が設立されて道內各道路の大改良に向つて邁進する運動と各郡を中心として道路改修期成同盟會の組織を見るに至り道路品評會はその效果を更に助長することになつたがその內容は一ヶ年を通じて各郡の一、二、三等道路を一路線二十點、二等道路二十點、三等道路二十點、四等道路十點、計百點滿點の點數で行ひ成績の優秀な道路を作つて優秀なる路線に對して獎勵規程を設けて發表することになつた（釜山）

慶南米は內地で好評

慶南米の聲價は當局の指導獎勵と相まつて近來頗る京阪市場にて好評を受けて居るが昨今の釜山各倉庫における在庫を增へられて居るが四月中の移出實況は前年を凌ぐ十萬石の移出を來し白米で三十五萬三千三百四十石の數量にて前年同期十三五萬七千二百二十石より増加を示し……北部鮮米六千五百八十五石に比して一萬一石六斗、二月中は一萬千九百三十二石に比して一萬三百五十七石、三月の數商米受價しなしといふ近年になき變現象を呈したがこれは金高取引を禁止して地方直取引に變化せる結果であつて一面慶南米の聲價が內地方面に喧傳されて來たる結果による爲であり農家側にとつて有利であると米穀檢査所當局は語つて居た（釜山）

合財袋

◇…大同郡南串面には昔から栗が育たぬ事に育つても實が成らないと傳へられてゐるが同面では御大典記念に栗を植ゑるのは適當でないと調査して城大石戶谷教授の來面を請ひ調査して貰ふことになつた

◇…朝鮮植物學の大家石戶谷城大教授同校渡邊博士は打ち連れて來る五日來面、同日午後二時から公會堂に於て平壤社主催で「朝鮮の植物」と題し石戶谷教授は「近代科學より觀たる植物」渡邊博士は「近代科學より觀たる……」と題し講演を爲す入場無料、一般の聽講を歡迎

◇…道產品陳列所では二日から第三回道產品陳列會の蓋を開けた出品は四鮮各地はもとより京城、大阪、京都方面からも出で洋品百六點內東洋畫七十點に及んでゐる

京畿道

仁川商議評議員會

仁川商業會議所では會議所會議に關する件につき三日午後四時から役員會を開き引續いて五日午後三時から同件につき評議員會を開くはず（仁川）

珍らしい麻雀賭博

仁川署で檢擧

賭博檢擧に活動を續けてゐた仁川署では二日午前三時五十分府內支那町二番地料理屋同興樓を襲ひマーチャン賭博開帳中の同樓主人由鴻泉（五二）王東才（三二）吳德寬（三二）曲學子（二〇）の四名を檢舉したが同署では麻雀賭博の檢擧はこれがはじめてある（仁川）

一部落全燒

十戶から救濟費支出

梁山郡下北面白雲里は僅十三戶に過ぎない一小部落であるが去る二十八日午後零時三十分頃部落內の一家屋より出火し部落民總出にて消防に努めたが強風にあふられて一部落殘らず全焼した燒け出された罹災者五十名の窮乏困苦は悲慘を極めるので郡當局の方を道へ申請して來たので小屋掛及食糧等に充當する爲救助費百八十圓を交附することになつた（釜山）

仁川雜俎

◇仁川荷主同盟會實行委員長林倉次郎、同幹部南方新一、渡邊榮川井田爾二郎の三氏は二日午前十一時仁川商業會議所に會合、解決策を協議した

◇仁川市內の蠅取計畫は府と警察が共同して之が驅除に努めることとなり仁川署では二日午後一時町總代卅餘名を同署に召致し之が實行方法等を示達したが府では宣傳ビラ二萬枚を調製して各戶に撒付する筈

◇仁川本町青年團では一日午後六時から山手町公會堂に於いて定時總會を開き團長以下役員の改選、二年度決算並事業報告及三年度豫算等附議したが團長副團長は重任となつた

◇明治政黨史及幕末秘史の著者大內堅實氏の主催、仁川府後援の下に三日午後七時から山手町公會堂に於て支那事情につき講演する演題は『北京政界の推移と政客瑞と張作霖』及『北伐軍と蔣介石及三人主張』

◇仁川高女三年生以下二百六十名は五日山野上校長以下教諭一同引率の下に淸岳山に登る筈

滿洲

安東縣の招魂祭

崇嚴に執行

卅日忠魂碑前にて

安東縣の招魂祭典大祭は卅日午前十時から鎭江山忠魂碑前において執行した殉難者は岡田旅團長外在郷軍人會及官民遺族守備隊在郷軍人會員官民等多數で祭典は除祓招魂式獻饌祝詞奉讀に次で遺族代表、在郷軍人分會代表、地方委員會議長代等の順序に之に從ひ次いで守備隊は付銃禮をして「海ゆかば」を吹奏し次ぎに各團體の玉串奉奠を行ひ莊嚴に取行はれた（安東縣）

安東デー

一日の安東デーは市內各官衙會社をはじめ一般市民が休業して安東神社に參拜し御輿は市內をねつて人出多く盛大に擧行されたこれで天長節につぐ招魂祭安東デーと三日に至る安東縣の祭祀の幕は上げられたのである。（安東縣）

結核豫防の宣傳

安東縣警察署では廿七日午後三時から結核豫防の大宣傳を行つたがまづ自動車およびオートバイで全市にわたつて宣傳ビラ小冊を撒布し同夜七時半から安東縣署で結核豫防宣傳講演をなしたがまづ岡田警察署長の開會の辭について小寺警察署長の結核豫防の歌、獅子舞等あつて後梅田滿鐵病院長の大講演に入り次いで由良之助、安藤の結核豫防の宣傳劇「大地は潤し」等上演されて盛會を極め豫想外の效果を收めた（安東縣）

間島雜俎

◇山東苦力民の不良分子の一群約二百名は今や阿片の栽培期なので盛んに奧地方にて聯絡を取り更らに安圖縣內へ潜入した大刀會一派とも氣脈を通じ同縣內に約三百日耕の阿片を栽培中と傳へらる

◇延吉守備隊長仁江に居住する朝鮮農民安城號の仲介商頭は數日前附近支那人同號の鷄二羽を竊取して逃走中前記支那人から銃の散彈を打ち掛けられ數ケ所に負傷目下二道溝の金鳳愛病院に入院治療中であるが生命に別條なく三週間位で全治の見込み

◇敦化駐屯東北陸軍第七團長王樹棠氏は近く管下の陸軍を率ひて奧地に移動阿片栽培等に關心してゐるが今回の討匪は一定の住所職業なく山中を彷徨する者は鮮支人の區別なく匪賊と見做して掃蕩の目的を達する方針にある由

◇間島領事館警察署では一日から六日間に亘つて龍井市內の春季清潔法を施行

地方集會

▲安達知事歡迎會 淸津府有志は一日夜都本館に安達知事、金內務部長、阿部警察部長等の歡迎會を催した（淸津）

▲中尾氏自祝宴 大田面協議員、大田土地會社々長其他の要職にある酒造業中尾爲次郎氏は渡鮮二十五年記念と還曆の自祝宴を一、二兩日中尾公園の新築邸で官民百五十餘名を招待し盛大な自祝宴を催した（大田）

▲中岡釜日記者送別會 今回釜山日報大邱支局より本社記者として轉出する中岡記者のために在邱記者及官民有志約三十名が相集つて卅日午後七時より田町白鶴に於て送別會を開催

▲安銀仁川支店長披露宴 安銀仁川支店長に栄轉した渡邊兵衛氏と新任支店長福井哲之助氏は一日午後七時半から瓢樓に府內有力者並に新聞記者二十數名を招き支店長更迭披露宴を開いた（仁川）

地方人事

▲深山寅彦氏（釜山實業家）一日所用內地より歸來

▲相澤毅氏（慶南水產課長）東上中の處一日歸任

▲松井房治郞氏（京畿內務部長）外遊中の處二日朝釜山着直に任地に赴任

▲及川咸平警察署長 ▲片岡谷警察長 小島高與警察長家族同伴一日光州署赴任

▲島田仁川府財務係主任 大阪稅務監督局管內稅務事務視察のため十二日間の豫定で一日夜發內地へ

謹告 近火御見舞

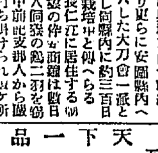
一日近火の際は態々御見舞下さいまして有難うございました混雑中の事とて芳名お伺ひ洩れも尠からず失禮の段は紙上幾重にもお詫び申上げます

昭和三年五月一日

咸興朝日町 京城日報支局 松坂松太郎

入院隨意 上野醫院 內科 小兒科 院主 上野和夫 電話本局二五五番 京城黃金町一丁目

天下一品 到る處人氣の良い 此の銘酒和か松



ワカマツ

釀造元 大邱 若松商會酒造部 電話長二一七九番

京城府櫻井町 若松商會出張員 電話本局九七五番

レミントン謄寫機 謄寫版 自働式輪轉謄寫機 製造卸 特約店募集 型錄送呈

金山大和町 山口洋行 電話長四四二番

資本金參千萬圓 株式會社 朝鮮殖產銀行

月賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外普通銀行業務並貯蓄業務を取扱申候

京城府南大門通二丁目 頭取 有賀光豐

支店及派出所

殖產積金 右の外內地、朝鮮、滿洲、支那各地に爲替取引先有之候 賣金を積るには此積金に御加入なさい

金銀地金買入 京城明治町 德力出張所

肺病全快應募實驗談發表 その六

肺結核に高價な注射

カルシウム（三ヶ月間の）注射も ツベルクリン（九ヶ月間の）注射も

私には何の効果もなかつた

岐阜縣　ＭＴ生

「世のために」といふ名によりて有田氏が實驗談を募集されましたに就いて私は

私自身の體驗にもとづき肺結核

に對して採つた態度を述べさせて頂きます。これは私の失敗談で、又私の病生活に於て、暗黒より光明へと向つた實話なのです。明・結核、これが私の治病の根本的態度で、私の體驗によつて生れたものです。肺病――死、これはこれ迄幾多の我が病友の辿つた道なのです。肺病より死に至る迄の經路は、如何なる闘病方法を採つてゐたか、それは病氣に對して

無理解なる本末顛倒した態度を

採つてゐたから、幾多の悲劇を賦した様に思はれます。

私が十八歳の時、それは大正十二年一月七日でした。一寸した無理をきつかけに（今考へるとこれまで色々身體に障ることをし、又身體に色々の無理を來してゐたのでした）急に胸が苦しく、呼吸困難を感じ、直立して歩めない位なので、早速醫師に診察を願つたところ、濕性肋膜炎との事。早速水を出して貰ひましたが、一升二、三合の水が出て、あまり多量なので驚きました。その頃、私は治生

陰氣な病に取りつかれたものだ

と自分自身を嘲つて、病氣に對してあまり苦痛を感じなかつたものですから、平氣の平左で、たゞ藥さへ飲んで寢てゐれば治るものとのみ思つてゐました。これがそもそもの誤りでした。七月頃になつても、はき〳〵せず、おまけに盗汗も出るやうになり、七月十五日から海水浴に出かけましたがその結果、熱は増し、食慾は減じ益々病勢の度を加へるのみでした。八月十日に歸宅しましたが、遂に八月十六日、或る都市の病院へ入院しました。その日先づ、診察をして貰つて、Ｘ光線にかゝりましたが、醫師の言は、肋膜炎に伴つて肺結核を併發し今では右肺殆んど全部甚だしく侵されてゐるとのこと、私は死の宣告を受けた様に思ひました。さうして不安と恐怖と絶望とに滿ちた夜は明けても眠れもしない。八月廿四日の朝、漸く起き上つて便所へ行かうと、階段を下り掛けました。その時、輕い咳と共に生臭い物が口の中でし、又めまひがするのかと思つた次の瞬間、あの恐るべき大喀血が襲來して來ました。その附近は血だらけで、それに氣附いた瞬間あまりの恐怖のために意識を失つたものゝ如く、フラ〳〵で

明かに意識した時には看護婦が

私を床で寢したり、醫師が注射をしたりしてゐて呉れました。[illegible]

の病生活を反省して見ると、無理な氣休め的な療法が斯る大喀血を呼び起したのであらうと思ひます。今まで自惚してゐた自分が、今になつてうろたへ騒ぐ自分の淺間しさを見ると、堪へ難い淋しさを感じました。しかしながら、私はここに特に大書したいことは

喀血なるものは警めの鐘である

といふことであります。私は、大喀血にもしろ、小喀血にもしろ、喀血が死生の岐れ目の如く思ふのです。何故ならば、或る者は勇氣と正しき理解とを以て、病魔を驅逐し、最後の勝利者となつて生の歡喜を味ひ得るに至り、或る者は恐怖と絶望と煩悶の結果、間違つた療法を取てし、遂に、死を以て終るのです。それであるから喀血に襲はれたならば、確き觀念を以て闘病すべきです。

私は、此大喀血によつて病勢は益々進行し、熱は毎日三十八度五分から三十九度、無暗に神經過敏になり、咳嗽、盗汗、胸痛、頭痛、便秘、呼吸困難等が甚だしく、父母も大層心配して、にんにくの汁、シャボテンの葉の汁、山椒魚、スッポンの血だとか、何々といふ藥の病の效能だとか、色々と高價なものも買求めて來て呉れましたが何の効果もありません。その後、大正十三年一月二日頃から

カルシウム注射を始め三箇月間續け、四月頃より十二月の終り頃まで、ツベルクリン注射をやりましたが、何の効果もありませんでした。さうして、その間に大小喀血二十五回に及びました。

さうしてその結核なるものは、如何なるものであるかといふことを知り、幾分でも理解することが出來ました。そこで、これは醫師や藥より自ら進んで少しでも治して見やうといふ様な氣が起り、私は

私自身の身體に立脚してそれに

適當なる療養方法を行ひ、確き觀念を以て闘病生活を續けることになりました。でありますから、色々その都度やつた事を述べるとよいと思ひますが、却つて長たらしくなり、煩雑になる虞がありますから、私の闘病方法を次の如く具體的に述べることにいたします。

第一に心得てゐねばならぬことは、肺病は正しき闘病方法を採つたならば、必ず治るものであると考へることです。これは私が現に治癒して居り、又今日學者が統計によつて證明してゐる如く、百人中九十餘人までは結核患者で、それが皆自然治癒してゐるのを見ても、わかることゝ思ひます。

第二、醫師に肺尖加答兒などゝいはれた時、實は肺尖加答兒で

肺結核でない等と樂觀的に見ず

どこまでも病魔を驅逐する様、確き觀念を持つことを心掛けること以上の如く、先づ精神的に信念を固め、次に實際的に療養方法を講じたならば、私は私の體驗に照して有効であらうと考へます。

新鮮な大氣の中に生活する様心掛けること。私はこれを行ひ出してから（室内は寒いから）室内にばかりゐる時より、幾分でも食慾を増した様に思ひました。それは氣分が晴々するからかと思ひます。食慾を増せば、治病を促進させることは、いふまでもないことです。私ですが、新鮮な空氣が病菌を殺して病氣が治るのだと思つてゐましたが、中々そんな簡單なことではないのださうです。なるだけ窓を開放し、又厚着をせず、大氣に親しむ様にすることです。次に食養生のことですが、私は身體の狀態を恢復するまでは

普通より多量のカロリーを攝取

しました。脂肪含有量の多いもので、又、成るだけ滋養物を色々と選食しました。これは極めて必要なことであらうと思ひます。私は毎日、牛乳四合、鷄卵六個、野菜、果物等をやりました。

次は安靜ですが、安靜について特に注意せねばならぬことは、不安と恐怖をもつた安靜は有害無益で、安靜は不安と恐怖を除いた絶對安靜でなければなりません。

その他、轉地療養も選び中分でなく、何處までも病魔を驅逐する目的をもつて行かねばならぬことです。又、醫師は都會の何々博士とか何々といふ肺病に對してよい藥を造り出した醫師とかいふ様な世評に迷はされず

肺病患者に對して理解ある同情を寄せ、眞に心から指導して呉れる醫師にかゝることです

私は轉地療養に於ても、なるべく醫師も何々博士と博士であれば治ると思つて信頼し過ぎて却つて失敗したものです。

要するに一口にいへば

一、醫師と藥を信頼し過ぎぬこと

二、肺病そのものを醫師或は書物により研究し理解すること。そして勇氣を得ること。

三、病氣に勝つ、即ち根本的療法の戰鬪力を増すこと。それには

（イ）疲勞を避けること

（ロ）滋養物（殊に脂肪）を攝る事

（ハ）食物を十分消化させる様にする事。

（ニ）新鮮な空氣の中に起臥する様にする。

四、肺病病患部を攪めない様な無理をしないこと。

以上の如き方法でやつたなら、肺病不治の語はなくなるでせう。

私の今日あるを得たのは、正しき理解と勇氣との賜であることをもう一度繰返して申します。

世の爲に

他山の石以て玉磨くべしといふ古語がある。有田氏が募集せらるゝ肺病實驗談は醫學者の學説と異り、病患者の實地の闘病記であるから、罹病者を益する事甚大である。

予も曾て肺病に惱み、神信仰と有田氏の製藥で全快した一人である。

就ては有田氏が實驗談募集の美擧に感ずる所あり、罹病者の爲にもならばと、茲に執筆する次第である。世を益するところあらば幸甚。

伊藤彦造

風邪が因で 肺尖加答兒!!

有田ドラッグで養生法を敎へられ 立派に全快

風邪が因で 段々熱し

何となく身體を重く氣分が進まず、食慾がなく、次第に衰弱して顔色も大層悪くなり、毎日午後になると決つた様に熱が出て、身體がだるく、寢ると冷たい盗汗をかいたり、胸苦しくなつて、チョット咳が出るかと思ふと、すぐ動悸がうたされるので、睡眠不足となり、その内に肩から胸にかけて重い痛みを感じ始めましたので非常に心配し、お醫者さんの診察を受ける様に致しました。醫者が、肺尖加答兒といふ診斷を下されましたので、私は

死刑の宣告 を受けた様な氣がして、まるで失望した様に仕事も手に附かず只々煩悶するばかりで、どうしてよいかも分りませんでした。それからは毎日お醫者さんに通つて、熱心に服藥し、醫藥を續けました。けれども思はしい効果もないものですから、あれこれと迷ひ、この病氣によいと云ふ藥は試みましたが段々惡くなるばかりで困つて居りました。折柄新聞紙上に、有田ドラッグの藥で私と同じ様な病氣の人が

澤山全快し て居られる事を知り、自分も何でも服藥して見たいものと、有田ドラッグ專賣所を訪問致しました所、主任様の申されるには、有田ドラッグ藥を服用して澤山の全快者はあるが如何に有田ドラッグの藥がよく効くからといつても藥のみに頼つて治るのではない、有田ドラッグでは藥のみを賣るのではなく、患者諸君に養生法をお敎へして居るので、患者自身もその養生法を固く守つて服藥せられるから、藥と養生と相俟つて全快するのである。藥と養生とは恰も

車の兩輪 の様なものだから、君も有田の藥が如何によく効くからといつて藥のみに頼つてはならぬ。そこで養生法を固く守つて服藥せられるなら、藥を召上げてもよいが養生が守られない様であれば、折角だけれども、藥を服用なさらぬ方がよいとの事でありました。私も治したいばつかりに、澤山の藥を服用し、あれこれと迷つてゐたのだけれども今までは誰一人として

養生法を敎 へてくれる者もなく、藥を與へられる儘に服藥して來たけれども、どうも効果が思はしくなくて困つてゐたのであつた。有田ドラッグ專賣所を訪問した時が、今までのお醫者さんや他の藥屋さんと違つて如何によい藥だからといつても、藥のみに頼つてゐてはならぬ、養生法を敎へてやるから、その養生法を固く守れ、その養生法が守れなければ、藥は賣らぬとまで申されるのでありました。なる程昔から有名なお醫師だからこの方の御指導を受けて藥かり養生法を守り、有名な有田様のお藥を服用したならば

キット全快するに違ひないと云ふ様なひらめきが頭の中に起りましたので、如何なる養生法でも病氣が治る事なら、確く實行しますと申しました處、主任様はそれでは私が養生法をお敎へ致しませうと次の様な養生法を敎へて下さいました

養生法にも

色々あるが、藥と養生は勿論、散歩したり、體操をしたり、又長い間の肺病を不治の病だと觀念したり、藥にあき〳〵して、自暴自棄になり、病氣の爲に惡いと知りつゝも、害になる飲食をしたり、病が長引くので不養生したりするものがあるが、こんな人に限つて治るべき病氣も治らぬのである。何でも自分の上にも

忍耐努力し て自ら療養することが何より大切な事である。[illegible]

椽側や庭先 に出て深呼吸するがよい。又、昔から肺病は痩せる病氣とされて居るのだから、うんと滋養になる食物を喰べて體力を養ふ様にするがよい。[illegible]

大豆で造つ たものは蛋白質が多くて大變滋養になる。豆腐あり、油揚あり、納豆あり、豆乳等がある。[illegible]

ふところの病氣だから、恰も肺病には食物の注意をする様に空氣に觸るゝ事も必要で、常に新鮮なる空氣を吸ふ様に努め、病室も開放し、暖い時でもこたつを廢して、蒲團だけ出し、身體を温めて眠るがよい。

増田忠男様

ねばならぬ。そこで高い價を拂つた滋養だからと云つて、決してそれが滋養になるとは決つて居ないむしろ安い物の中に澤山の滋養になるものがある。例へば鰯や鯖の魚、牛肉よりも豚や鶏肉、馬肉が安い、殊に大豆

ぜて、いくら自分が好きだからとて偏り片寄つて喰べてはならぬ、さうしてどんな物でも喰べて、感謝の念を持つ

心から美味 く喰べるものは、皆血となり肉となり身につき病氣も快癒するのである。

とて二時間餘り色々とお話を聞かせて頂いた上で有田音松様の製藥の有田肺病藥と、有田血液素を二週間分求め服み始めますと、三日目位から、

身體が樂に なつた様に感じましたが、咳も何時とはなしに止り、痰も段々少くなるにつれ、食事の時も待ち兼ね、味はおいしいといふあんばいで、不思議に早く効果が顯はれて、これなら治ると強い心になり、夜もやすく〳〵と眠れる様になつて、誠に順調な經過が見えますので、家族一同愁眉を開いて大きな喜びを得る様になり、引續き服藥の結果遂に全快致しましたので、私は衷心より家内一同喜びの餘り、皆皆しき感謝を添へて

同病者の爲 幾分でも參考にならばと新聞に發表致しました。其の後ピンピンと丈夫で實業に

もせず、醫藥に從ふなく佐賀致して困りました。處が突然近日上京する事になり呼出がありまして、何時でもあらうと思ひましたら、部長殿より

私が病氣にかゝり、有田藥を服用して全快した事實の有無につき、問はれましたので、私は有田様のお藥で全快した事實を述べて申し上げて感謝しました。

今日健全て 勤務致して居ります。これ皆有田音松様の製藥の賜であると感謝して居ります。故に同病者の爲に自分の全快報告をお知らせして、同病者を暗黒より光明へ導き速かに有田藥を服用して全快されん事を望む次第であります。

香川　縣仲多度郡南村字〇〇番地　全快者　増田忠男

肺病 ろくまく 請合藥

治肺劑 特製（十六日分 十九圓 八日分 十圓） 並製（八日分 八圓・五圓）

本劑の服用により病毒を驅め食慾を進め熱を去り、盗汗を防ぎ咳を鎭めて安眠せしむ。

消化新劑 有田ランクス 定價八日分 三圓

本劑は肺病患者の理想的消化藥なり。

有田血液素 定價三週間分 四圓

肺病患者の不可缺の血液素である。

警告

紛はしき **ニセ藥** を賣る者あり

御買取の際左の如く御注意あれ

本舗 大阪内本町二丁目　發賣元 東京日本橋區

「有田ドラッグ」「有田音松氏製」の文字あるもの御買取なされ

有田ドラッグ商會主　有田音松

高處から落ち ロクマク炎

主人の勸めに依り 有田音松様製藥の服用で全快

加藤二三樹

生れて 二十二年、ついぞ病氣らしい病氣をしたこともなかつた私が、玉つて健全でありましたが、高い處から落ちて胸部を打つたのが原因で、その後胸が痛みを感じ、身體が何となく重苦しくなつて參りましたが、一時のことで打ほどにも思はず、その他はさつたところが段々と自然にとれるだらうと、大して心配もせずに居りましたが、反對に段々酷くなるばかりでしたから

これは **變だと** 氣が附くと、急に心配になり出し、とてもぢつとして居られなくなりました。そこで盛岡市の有名な病院で診察を受けて見ますと肋膜炎との事で、今まで自分が恐怖して居た、その恐ろしい肋膜炎に罹れたかと思ふと何ともいへない淋しい心持になりました。それから其の病院の施療を受けて通ひましたが、そこでも同じ肋膜炎との診斷で、隨分心配にも致しみましたけれども一向によくなる様子もなく困つて居りました。

何しろ 私は主人仕への身分であります。ところへかうした病氣に罹つたものですから、此上御主人様に御迷惑を掛けては何とも申譯がありません故、一先づお暇を頂いて、實家へ歸つて養生したいものと、お暇を願ひ出たのですが、御主人様は誠に御親切な方で「自分の家で田舎で病氣をしたのだから、此の儘

親元へ 歸す譯にはいかぬから、自分の家で充分養生するがよい」と、親切におつしやつて戴き、同時「この病氣には有田ドラッグの藥が大變よく効くとの事だから、一度試みに服んで見るがよい」と、御主人様がお勸め下さいましたので、早速有田ドラッグ專賣所に参り、私の容態を詳しくお話し致しました處、主任様から懇切に次の様な御説明のお話を承りました。

肺と心臓 とを保護する爲に、胸部の中に袋の様になつた薄い皮を肋膜といふのであつてこの薄皮が破れたり、腫れたりするのを乾性肋膜炎といふので、肺の左右のどちらか一方の肋膜の下の外方に膿みを持ち、又肋膜の袋の中に水が溜るのを濕性肋膜炎といふて、胸が何となく重苦しく感ぜられるものである。肋膜炎に罹る人が多い病であつて、殊に若い者に起り易く、肋膜炎では之を

肋膜炎といつて病氣の發作になるものは、大部分はこの病氣だといつても過言でないのである。さうして此の病氣の原因も色々あつて、君の様に

高い處 から落ちて胸を打つたり、重い物で胸部を強く打たれたりなどした時、その他外傷を受けた時にも起るけれども、多くは肺病と同様いつとはなしに發病して來る場合が多く、さうして濕性も乾性も兩方と結核性で、とするもと、肋膜炎から肺病になるものが非常に多いのである。

だから肋膜炎と診斷されたからには、肺病と同じく心得て養生さへすれば容易く治るものである。と何かと親切に長時間お話を承り、有田音松様製の有田肺病藥と有田血液素とを買求めました。

肉親の 親も及ばぬ御主人様の御親切と有田ドラッグ專賣所主任様の御親切とに感泣し、この御恩に對しても、私の病氣は全快させねばならぬと一生懸命に養生法を守つて服藥致しました處、二、三日にして何となく氣分が晴れ、食慾が進み、胸の痛みや呼吸の苦しさも少しづゝ消えて行き、快癒しました

壯健で 主家に勤いて居ります。[illegible]

盛岡　市小人町二三　全快者　加藤一郎

●自宅養生の注意●

一、病臥は日當りのよい空氣の流通のよいところを選ぶこと

一、家庭上の心配事は病人に聞かさぬこと

一、食事は病人の好むもので消化し易いものを撰ぶこと

一、[illegible]

左記所在地（西部）の

有田ドラッグ專賣所

にて御買取あれ

●朝鮮 ●滿洲 ●福岡 ●佐賀 ●長崎 ●大分 ●宮崎 ●熊本 ●鹿兒島 ●臺灣 [各地專賣所所在地 illegible]

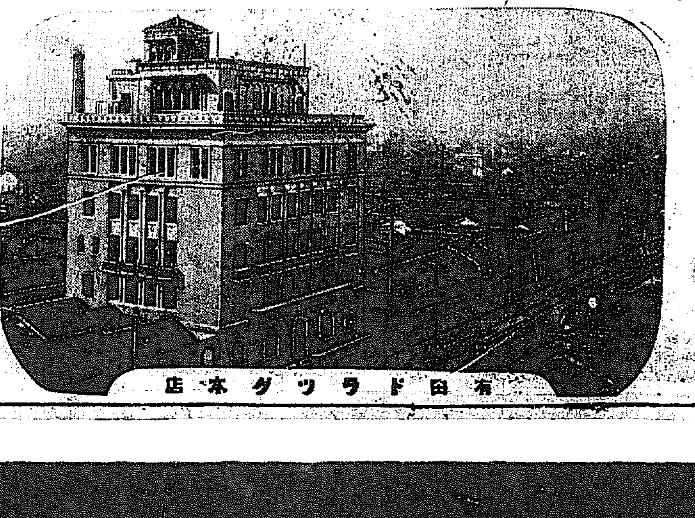
有田音松製藥 責任有效藥

慢性胃腸病 請合藥 三圓

心臓病 請合藥 四圓

腦病 請合藥 五圓

ぜんそく 請合藥 五圓



有田ドラッグ本店

京日川柳 (宣傳…完) 井上劍花坊選

五客

宣傳のビラを貰つて鼻汁をかみ 京城 浦鳴
宣傳の力千里の人を呼び 京城 太敗坊
宣傳と云ふ名目で詐欺師來る 龍山 寶月
低空へビラのきらめく宣傳日 仁川 里李
新內をスターに語せるまで賣れず 安東縣 錦魚

人

生活の革命とある特許品 平壤 玄水

評 まさかこれをこの通りに解釋するほど幼稚な川柳人も少なからうが、皮肉が物足りない冷嘲の科目がうすい。」

地

打ち消した後に宣傳の字が殘り 鎭南浦 竹外

評 恐わいことかな

天

自動車の宣傳ビラに追付けず 仁川 里李

評 時の流れである、世の推移である、人力をどうすることも出來ない、治る者諦みなければならない。

文藝の道 (下) 福田正夫

これらは實に時代と文藝との關係の肥滿であるが、これを一觀して感ぜられるのは、文藝がいつも時代そのものと平行して、同じ文藝へのあゆみをつゞけてゐることでこゝでこれを見ると、現代の藝術運動への平行として、文藝もまたそれのあゆみをすることがかなりまであざやかに闡明し得らるゝはずである。

さうしてこれらの全般は、水が低きに流れるやうに、唯物、唯心の變化をくり返してゐるともして、それが過去の平面に向つて正しい歩をくり返してゐることは、たしかに來るべき時代を暗示するものでなくてはならぬ。――文藝が時代を反映し、時代が文藝からまた暗示されるとすれば、私は來るべき文藝の發見に、新しいロマンチシズムの主張、さうして新理想主義の萌芽を感ずるが、それは少くとも、アナーキズム、或はそれから轉化した東洋風の虛無主義の思想を根にしたものではないかとも思ふ。

時代と文藝の推移は一つであるさうして新しい文藝の暗示は、いつも人生と民衆へ驅けて行く……それが歐洲文藝からの脈絡的なものであるとしてもまた形式的な見方として內的模倣まではしなかつたとしても、肯定しうるまでの命題であることは疑へない。

かくして更に考へねばならぬのは、時代の推移と共に、道德もまた移りつゝあることで、今日の道德必ずしも明日の道德ではないことである、と共に今日の藝術、必ずしも明日の藝術といふことも出來まいではないか――しかしながらそれは過去には足りない、文藝で本質から解釋すれば少くとも人生にはぬけきれない苦惱から脫落へのあゆみがある、つまり前に上げた推移をとほして、人間は行くべきところに向つてゐることを感じられる、遲いか早いか、それは誰も知るまいが、到達し得ないが最後であるとしてもそれを信じることは出來る。」

但して待つ、これを以てすれば死從の勇氣はそこに出來る、犧牲もそこから生じる。但して待つことにおいて、時代はきつと立派を成してくれるであらう。そこの苦惱を苦しんでこそ、はじめて藝術された一つの飛躍を持つやうになるのである。但して待つことは但して求めることであり、求めることはその道を示してゐる『大道一也』古い言葉だが、私は老子のこの言葉を好んでゐる。その心持で時代の推移と共に行くより外に新しい文藝の道はない。

パビラージヨ

▲辜鴻銘を訪ふ▲『辜鴻銘の辮髪、白の大掛兒、鼻は與の寸法短ければどこか大いなる蝙蝠に似たり▲先生南は閩粤に生れ西は蘇格蘭のエディンバラに學び東は日本の婦人を娶り、北は北京に住するを以て東西南北の人と號す▲先生又僕の爲に段を論じ吳を論じ併せてトルストイを論ず▲論じ來たり論じ去つて先生の意氣大いに上るや▲眼はいよいよ上り顏は盆蝙蝠に似たり』▲芥川龍之介『北京日記抄』より

塲當りは少ない 鮮展の審査委員 加藤旭嶺氏談

鮮展第三部――審査員加藤旭嶺氏は山形縣鶴岡市の人明治廿五年山形縣に生れ更に東京水產講習所を卒業し後東京水產講習所水產學校等の教諭として永らく官職に從事したとの事である。

氏は幼より書道に趣味を有し日下部鳴鶴、巖谷一六、中林梧竹翁等につき激を讀ひ梧竹翁には尤も認められたとの事。大正元年頃道を以て立つべく決心し京都に入り平安、同志社の兩中學に書道を講じ目下は京都女子高等專門學校および同志社女學校に教鞭を執りつゝあり。大正二年同志とはかり平安書道會を組織し講習を設け毎月作品を持ち寄り研究し以て今日に至る又この會の事業として毎年關西書道大會を開き斯道の振興を計つたことはすでに世の知る處である。氏が作品を發表したのは大正三年頃が最初でしかもこの際鶴鳴會に出品し世人の注目する處となつたのである三坂通り上杉(?)三郎氏宅に氏を訪へば今回の出品鑑査につきその感想を左の如く語つた

「由來朝鮮は文字の國であるから頗る眞摯な作品に接することを大に樂みにして參りましたが果して眞面目の作品多く取當たり的のものが少いのは大に快心の事である、然し苦心慘憺たる僞作品あるかと思へば他面には他人の作品を臨摹したものも少なくなく又誤字のある作品も數點見えるので誠に惜しい事だ」

氏の近作詩に左の如きものがある

□楷書即事
數個庭梅似舊風 揮毫人坐嶺光中
却嫌隔巷無人到 觀看滿宵入竹欄

□春雨書懷
宿雨初晴草色新 閑花含淚醉柳低
夢覺雨枕春將盡 黃鳥一聲呼友啼

□栽竹
移栽數竿竹 虛心溜且霜
娟々明月夜 疎影上窗紗

□閑

愛我春蘭秀 與三花傾毅 不歸凡案傍 滿室帶幽香

◇…寫眞は同氏の筆蹟…◇

創作 挙銃 寺田壽夫

廿七

『まアかけたまへ』河津刑事は、椅子を指さして水谷にすゝめた。水谷は、いはれるがまゝに椅子に腰かけて、相手の言葉を待つた。

「君、怪我はなかつたかね」だしぬけに、河津刑事は、こんな質問をした。水谷は、昨晩の喧嘩のことであらうと直覺したが、それにしては、あまりに早く事件が報告されて居ることに驚いたので返事を躊躇した。そこで彼はやゝ狼狽へて

「えゝ怪我はいたしませんでしたが……」

彼は、きまり惡さうに、語尾をにごした。

河津刑事は、始終にこにこと笑つて、水谷の顔を見つめて居たがやがて、煙草を灰皿の上に置くと、重い口調で話しだした。

「わざわざ君を呼んだのは、決して君にお說教をするつもりではないからそのつもりで聞いてくれ給へ…一で、君が昨晩、京で喧嘩をやつたことはけさ、社內の或人から聞いた。その原因の如何にかゝはらず成るべく喧嘩口論はやめた方がいゝことは勿論だが、出來たことは仕方がない。喧嘩の方は、それでいゝとして、雛子の話も實は多少聞き込んで居る。が僕はそれを咎めだてようといふのではない。いはゞ君と共にかういふ問題を研究して見やうと思つてゐるのだ。といふと、いやにむづかしく聞こえるが、一體戀愛なんてものは、第三者よりは外にはその眞相が判らないものだ。僕は戀愛といふものを、こんな風に解釋して居る。戀愛非常は布である。その布が、緞地であるか木綿であるか、純白であるか、よごれて居るかによつて戀愛の總色がちがつて來ると思ふのだ。だから、僕は先づ戀愛の純、不純を、その人によつて鑑賞したいのだ。といつて、君のことをほめるわけでもないし、けなすつもりでもない。たゞ僕は、要ある君が、さう無分別なことをしやうとも思はないが、さらばといつて、人間といふやつ、どんな風に逆轉しないとも限らぬ。要するに、君自身が、冷靜に省察することが出來れば、これにこしたことはない。君のことについても、いろいろといひ立ててゐるものもあるだらう。が大概の場合は自身擧動を笑ふのたぐひさ。そんなことを取り上げやうとは思はぬが、自分の名譽や、社の名譽も考へて貰はなくてはならぬ。然らば、『君にこうしてくれ』といふほど僕は野暮な爺でもない。相手の女、君の愛君、さうした關係に至つては、僕は皮相の推察を有するに過ぎないから、判斷で忠告するやうなことは遠慮する。これは要するに君の自覺を祈るといふに止まるわけさ……。但しこれは僕個人として、卽ち君の友人としてであつて、社員としての話ではないから誤解してくれては困るよ。」ハツハツハツ

河津刑事は、皮肉のやうで、皮肉でない注意の言葉をかけてくれたのである。水谷には、その心持ちがハツキリと反映して來たので好意の忠告としてうれしかつた。

「ありがたうございました。御心配かけてすみません」一

彼は鄭重に禮をいつて刑事室を出た。

京日俳壇 (雜詠) (春季雜詠) (三) 臼田亞浪選

春雨や軒の雀が顔出して 仁川 饗西合水
どんどの灰こみちの雪と踏まれたる 瑞興 關白光
二ツ月の町見おろして雪かみぬ 新義 金子銀亭
汐とろとろと芽柳の光りつゝ 新義 顯山時風
霞に山の石ぬくぬく眠りけり 京城 三宅山來
石燈玉氷柱滴の溶ぬけて 瓜城 庄司鶴仙
雲ばれの柳に雀騒ぎして 瑞興 佐藤香仙
風の囃子のことこと雪崩睨かき 京城 宮岡子夢
溺の土嵩しろじろ伸びて音もなかり 京城 名取岳水

鮮展を飾る人々 (完) こつそり出品 「幽寂」と「風景」 井手幽翠氏

「鮮展にはこつそり出品するつもりでした」と井手幽翠氏が記者にこつそり語つた、こゝは後鮮展鑑賞館の鑑賞部である、入選こい面に笑をうかべながら都出品に紙一位をアツといはせ謹とは井手氏もなかなくのいたづら者である

◇その井手氏は帝展に前後三回入選した英才で昨年の暮ころさしあつて東京より朝鮮に渡り畫技研究館につとめてゐる人であるそうして昔の戲畫時代の苦痛時はチヨツトも語らうとはしない氏である

◇かつては東洋畫研究のため支那杭州地方に遊んだといふ氏だけにその畫風には多分にその色をおびてゐる、そして今日は牛島をあはすために余暇を求めては各地をたづねあるく努力の人たることが一見してうなづかれる

◇こつそり出品するといふ今回の作品は『幽寂』と『風景』二點都合三點である、幽寂は城大裏方にある經學院を背景にした一大力作である

◇『幽寂』は記者が聞ふても氏は答へるにたゞ笑ふのみである、節口の人氏の活躍はもう毎日の中けづきりとあらはれるであらう(寫眞は氏の作品)幽寂より吉人生出た。

小學生の優秀成績品 兩陛下に奉獻

主催 國民新聞社 全國小學生成績品展覽會

今秋舉行したまふ御大典を永久に記念すべく、最もめでたき、最も有意義なる試みとして、國民新聞社にては、今回文部、內務、鐵道三省各教育團體その他の後援を得てその多年唱道し來れる國民教育振興の主旨に基づき、全國一千萬小學生の力作になる『全國小學生成績品展覽會』を計畫し、御聖典を中心として、その前後數十日間にわたり、全國一齊にはなくしく開催することとなつた。全國小學生成績品展覽會は、これを『中央大展覽會』と『地方展覽會』に二分し、まづ今秋十月初旬、約三日間、一道三府四十三縣に各國民地方に各地方展覽會を開きその出品中より、適宜代表的作品を審査選定して東京に集め、十一月初旬より約一ケ月間、上野公園東京博覽會館にて中央大展覽會を開催し、その最も優秀なる作品は天皇皇后兩陛下のお手もとに奉獻することになつてゐる。なほ同展覽會には教育參考品として、右成績品以外內外における小學教育施設並に教授訓練に關するものをも參考として出品することが出來ると

眞人歌會 (京城)

四月二十九日午後六時より古市町河野松乃氏宅に於て本間百合子夫人歡迎を兼ね眞人社例會を開く、出席者二十三名

×
高らかに語らふ聲のおこりたり霧深き谷をのぼり來るらし 野村いくや
×
頸されしこゝだの客は別れ行く大船見つゝ助かざりけり(下關にて) 河野友子
×
ほゝけぶる柳の花は岸の小舟の舌にあまたかゝれり 西村久太郎
×
窓捉れば老いたる母も唄ひけりあはれ老いたる母がうたかも 市川翠星
×
若葉にほふ山に登ればいつしかに心なごめりいらだつ心も 日向田朝子
×
坂道にかゝりて風はまともなり透明るみて若葉夕原 末田晁
×
園あたりの鉢の福壽草ひらくべみふゝめる見れば春近みかも 岩師燧
×
春なれば水をともしみ生野川ひろき河原に草もゆるなり 渡邊たもつ
×
島の子を賄ひて歩めば溺ぐもる田代の頭に舟はてにけり 横矢たけを
×
わが庭の泥鰌いつか咲き飲りて若葉に風のそよぎけり 市山盛雄
×
春さりし夜はおぼろにて水車場へ登ると堰きし水落え居り 石井龍史
×
廻り來て昔の路をあゆみけり霧の山の花は咲きつゝ 島本翠
×
楓の木の高きに居りて目白鳥鳴く聲すめる朝の山かな 都留米知二
×
掘り出せし石の佛はつゝち咲く客家の春の庭に置かれぬ 河野伍丁
×
王羅の朱塗の門のかたはらにけぶらふ如く山櫻咲く 本間百合子

學藝界

◇鈴木東音氏(俳人) 東上中一日夜歸城。
◇山本勝賀氏(俳人) 一日平壤へ出張(二、三日)
◇井上松宮氏(俳人) たかしと改名一句あり、寰風や蒲かへたり名
◇第一勢氏(俳人) 辭面と改名
◇在司鶴僊氏(俳人) 三日朝釜山へ
◇臼田亞浪氏(俳人) 四日午後七時四十分着釜山より入城

列車時刻表 昭和二年十一月一日改正 价川鐵道株式會社

下り

列車番號	1	3	5	21	7	11
接續	釜山ヨリ急 7.58 定州ヨリ混 8.24	平壤ヨリ混 10.00 10.36	奉天ヨリ急 12.22	安東ヨリ混 2.34 新義州ヨリ混 3.46	釜山ヨリ急 5.44	
新安州發	前 8.30	前 11.15	後 12.50	後 3.50	後 6.15	
安州着	8.49	11.34	1.09	4.09	6.34	
安州發	8.51	11.35	1.11	4.13	6.35	
北松里發	9.08	11.51	1.27	4.29	6.51	
順興里發	9.31	後 12.12	1.48	4.50	7.12	
鳳興里發	9.50	12.30	2.07	5.08	7.30	
价川着	10.17	12.57	2.34	5.35	7.57	
价川發	11.00	1.15	4.30			前 8.05
栗興里發	11.10	1.25	4.40			8.15
泉洞着	11.34	1.39	4.59			8.29

上り

列車番號	2	4	10	20	6	8
泉洞發		前 8.39	前 11.39		後 1.54	後 5.09
栗興里發		8.54	11.54		2.09	5.24
价川着		9.03	後 12.03		2.18	5.33
价川發	前 8.00	9.20		後 1.00	3.20	[illegible]
鳳興里發	8.28	9.49		1.28	3.50	6.53
順興里發	8.51	10.12		1.51	4.12	7.16
北松里發	9.09	10.29		2.08	4.30	7.33
安州着	9.24	10.44		2.23	4.45	7.48
安州發	9.25	10.46		2.25	4.47	7.49
新安州着	9.44	11.05		2.44	5.06	8.08
接續	安東行混 10.46 11.08	釜山行急 12.25		平壤行混 2.55 定州行混 3.56	奉天行急 5.47 平壤行混 6.47	定州行混 9.20 釜山行急 10.17

お顔のアレない生地の美を増す
クラブ石鹸
有名なカテイ石鹸の姉妹品で歐米の高級品を凌ぐ親切な石鹸であります。
優良なクラブ石鹸と共に化粧料として最も信用ある
クラブ白粉
クラブ齒磨本店謹製

●頭痛は!ノーシン……一服で充分です

現代口腔科學の粹を悉せる 德用
ミツワ煉歯磨
後口 が特に宜しいから、使用後直ちに玉露の茶を飲んでも、些しも其微妙な味に障りが有りません。即ち味も匂ひも特に優れて好いからです。況んや、其歯磨として の効果に至つては優秀第一、而も其お値段は又お廉さの限りです。
特徴 一味が良い、苦味が無い 一匂が快い、臭く無い
特に舶來品と比較御試用を願ひます。
(大形チユーブ入)
○ミツワ石鹸本舗 東京 丸見屋商店

女學生庭球大會迫る
榮光の歷史輝く
元山高女の新選手
大會役員と規定

◇

前山、池田の時代から、池田、關田の時代と、長き『榮光の歷史』を有する元山高女からは、今年は二組出場に決した。北谷、關田、前田、本田組である北谷嬢は同校庭球部の後援者として、同時に後進の指導者としてずばらしいプレヤーでその技術は正に圓熟の域に達してゐる。關田嬢は本年本科を卒業して補習科に殘つてゐるのであるが、そのグラウンドストロークは、みる者をして、目をみはらす程である。殊に、バウクの鋭さは、堂々たる男子も手強しとするといふから關田のシュアーな攻撃的打球と組んで最も期待されてゐる

◇

前田嬢もベースライン、プレヤーとして堂々たる剛球は刮目してみるべきものがあり本田嬢の確實なるローヴオレーと相くんでその活躍は實にすばらしいものがあらうといはれてゐる

◇

こうして見通してみると、この第八回大會の勝敗は豫測すること全く出來ないし、しかも、凱歌は誰として誰をあげるかといふことさへ疑問とされてゐる。殊に多くの選手を擁した大會でありシーズン最初の一大トーナメントであるから、庭球ファンの興味は今やこの大會一つに集められてゐるかの觀である

◇

若葉もゆるさつき六日の晴れの日、頭はこの乙女達の亂舞によつて五彩の紙の散り布く如き壯觀を呈するであらうなほ大會審判委員大會規定は左の如く決定した

審判委員

林原憲貞氏、宮田保氏、水元正文氏、岡本光貞氏、村上源太郎氏、細田卯太郎氏、古賀龜太郎氏、市川倡太氏川崎昭次氏、三上喜一氏立見太郎氏、許岡源吉氏湯淺凞彦氏、稲原実治氏梅本國一郎氏、堀内良勇氏、日下哲夫氏、松村條治氏、北島喬儀氏雨森市藏氏。

大會規定

一、審判は最終とす
二、ゲームは凡て明治神宮競技會規定による、但し試合前二分間以内に於て練習を行ふ
三、規定の競技順番に出場せざる者は棄權と見做す
四、組合せは抽籤によつて定む
五、選手の服裝は見苦しからぬ運動服着用のこと
六、選手は、午前九時開始の入場式前までに京城運動場に集合のこと
七、競技に關する一切の事項は大會委員に於て之を決す
八、ボールは丸安ボールを使用す

某夫人カップ

わが社の女學生庭球大會、女子庭球大會が、半島女子庭球界に稗くした力はすばらしいものがあり、これはまた各方面からも認められてゐることであるが、來る六日の第八回全鮮女學生大會には、從來の勝旗、賞品の外に、某名流夫人が、特に、銀製大優勝盃を寄贈さる事になつたから、優勝者は一つの榮譽がふえたわけである

きのふの李王殿下　（上）御引見を行はせらる、熙政殿前（下）同退出の總督

節子姬の御歸朝を待つ廻廊式の家
眺望よき御假住居
七分通り既に出來上る

秩父宮さまとの御慶びの日を近々に控へた松平節子姬は六月末父君大使と共に四年ぶりになつかしの故國の土を踏まれるが、その日から御成婚までの御住居は府下澁谷町松濤の丘陵の一角に

夜を日についでの急工事早くも七分通り完成してゐるが、二階建總檜、純和風家屋で設計し四月初めから着工し五月十五日頃までには室內の裝飾から庭造まで全部竣成を見る豫定であるといふ、この設計は直接信子夫人の御苦心の案になれるものだけ採光通風から生活の用設備まで完備し

殊に 節子姬の居間は一階の東の何も所もない立派なものを作り上げようと非常な苦心が拂はれてゐるといふとだ、西向きの玄關から上ると二百十坪の建物は中庭を巡つて廻廊式とされ廊下を右に進めば第一が洋式の應接間次室がやさしい調度や高雅なカーテンをしつらへるといふ殆ど日本間の容間で歐洲の最新式の粹を集めた化粧室も附屬し節子姬の御好みに適する樣になつてゐる。

奧が 北五疊の容間、應接室の左側は家族部屋、浴室、食堂、節子姬の居間は東南で二十五疊の次室、居間は東南に面した明朗し日當りのよい二階八疊と十疊の二間が當てられ、特に姬の苦心による裝飾も施され、その他に數寄が盡くされるといふこの樓上からの

眺め は東は代々木原を眼下にうつ蒼たる神宮の森を望み、南は駒場農大から遠く白がいくたる富士ケ嶽を手に取る如く眺望し得られその秀麗を眺められてゐるからした眺めのお住居を作り上げるべく御の苦心が威嚴よく鍋島侯邸の森に響きわたつてゐる

偕行社の中に幼稚園を設置
軍と師團が乘氣になつて具體的に計畫を進める

龍山軍司令部では偕行社に幼稚園を設けやうといふ話が盛んになつて來た。現在では軍司令部關係と師團關係の幼兒が約三、四十名三角地の私立幼稚園に通ふてゐるが、陸軍官舍から相當に遠いので幼兒に可哀さうであるばかりでなく、途中電車道を橫切らねばならぬので心配だといふのである然して偕行社に幼稚園を設ければ庭は廣く丘陵もあり松林もあるといふ譯さ、而も費用も大してかゝることはなからう、その上に陸軍官舍の中心地に近いから少くとも百名近くの幼兒が集められようとあつて、軍司令部側でも師團側でも乘り氣になつてゐるので、幼稚園設置計畫が近く具體化する模樣である

遺棄した愛兒の遺骨
一勞働者の哀れな話

【東京】廿九日午前八時頃、府下千住町中組冠新開地鑑園の草叢の中にメリンスの風呂敷に大切さうにつゝんだものが遺棄してあるのを通行人が發見し千住署へ屆出で中を調べると、子供の遺骨であり同署で犯人捜査中、午後二時頃府下……が現場を通過中、乳母車の中に四歲位の女兒をのせた勞働者風の男……る折柄、本年一月長男が死亡したが葬式を出すことが出來ず火葬にしたまゝ家に置いてゐたほどなのに更に妻のよしは三月家出したのでその後は乳呑兒の中に長女と共に遺骨をのせ仕事にかよつてゐたが廿八日淺草方面へ仕事に行く途中、肥料の置所に遺棄したものとどうなつてゐるかとその朝もすてた子供の骨をさがしてゐたものであつた、千住署の水上司法主任も深く同情して若干の金をめぐみ、身柄は千葉縣七鶴村の兄に引渡した

愛人に面目なくて脫營
上等兵になれないので

【千葉電話】千葉鐵道第一聯隊第一中隊一等卒府下板橋町上板橋一五八相原忠一（二三）は四月一日夜脫營千葉市本町醫田吳服店で鑑備の袷に着替逃走したが千葉市に潜伏中板橋憲兵分隊に逮捕された旨廿九日朝憲兵分隊へ通知があつた同人は入營に際し戀仲になつた實家附近の娘に『上等兵になつて下さい』と勵まされて入營したが除隊の日が近づいても昇進する見込がない所から自殺する目的で脫營したと申立てた

死傷者百五十餘名
ワルソーのメーデー

【ワルソー一日發聯合】一日社會黨首並に共產黨員はワルソー市街前の廣場にメーデーの集會を催した警察側の間に衝突を起こし雙方ピストルを亂射して亂鬪を演じた結果、即死者二名、負傷者百五十餘名を出した

英佛は平穩

【ロンドン一日發聯合】イギリスのメーデーは平穩無事でフランスも二、三名の檢束者を出したにすぎない。

きのふまでに鑑別を終る
五日には入選發表
表裝展は廢止する

三十日から鑑査にかゝつた鮮展は二日大體の鑑別を終つたものらしく四日までには各部の鑑査を終り五日は午前十時事務所前に掲示して入賞入選の發表をする段取りとなるはずであるが、例年開催した聯賀會および表裝展は廢止して裝潢展廣を形裝研究とする模樣である

學生の處分は酷に過ぎる
共產黨事件では司法當局は軟派

【東京】共產黨事件に關聯した學生が全起訴數の約二割以上に達したので司法當局は今更ながらその數の多いのに驚き文部當局者との間に打合せを行ひ適宜の處置を取りつゝあるが、これが根本的對策は治安維持法違反としてよりも寧ろ大學の研究の自由と結びついて考へらるゝ點とに社會問題として各方面からその成行を注視されてゐる、殊にいちじるしい現象はすでに昨春早大を追はれてゐた社會科學研究會員等をはじめ京大事件で公判に附されてゐる學生連中が今回の事件には相變らずリーダー格として連座してゐることで、學生は追はれゝばさるゝだけその思想上の主義主張等はますく徹烈、且鮮明になるばかりである今回の事件で比較的罪の輕い被起訴の學生に對しても文部側では旣に放校退學等の處分に附し起訴猶豫にしやうとしてゐた司法當局では却て此等の行政處分にやり過ぎの感ひありとして當局としてはすでに放校退學等の處分にされた學生にも寧や寬大なる位で、

罪狀 の學生にも寧や處分懲戒の目的が達せられてゐるものとして檢事局では一旦起訴猶豫となし觀察人として今後の監視を怠らぬやうな方針に出づる模樣で、寧ろ文部當局があまりに重大視し過ぎて處罰を過酷せしめうべき學生をまで放校處分にしたことに對し酷く非難の聲が高い　尚ほ事件關係學生の父兄で自分の子女の成行に關し心配して問合せて來る者や不注意を謝罪して來る者が頻々たるの模樣である

龍山中學の學校教練
師團長や學務局長お歷々四十餘名參觀

龍山中學校では二日午後一時から同二時半まで若葉もゆる同校々庭で各學校配屬將校に學校教練の活きた教材を見學せしめるため、大邱中學校配屬の林田大尉に第五學年生四十餘名を指導せしめて教練を行ふた、なほ上原第二十師團長松田朝鮮軍參謀長その他配屬將校學務局長等四十餘名も觀覽したが教練は龍中の訓育方針（學校長の方針、特色、校歌、校長の訓話、最近行はれた修身德目等）に合致したもので龍中龍兒の氣魄躍如ぶりを見せた

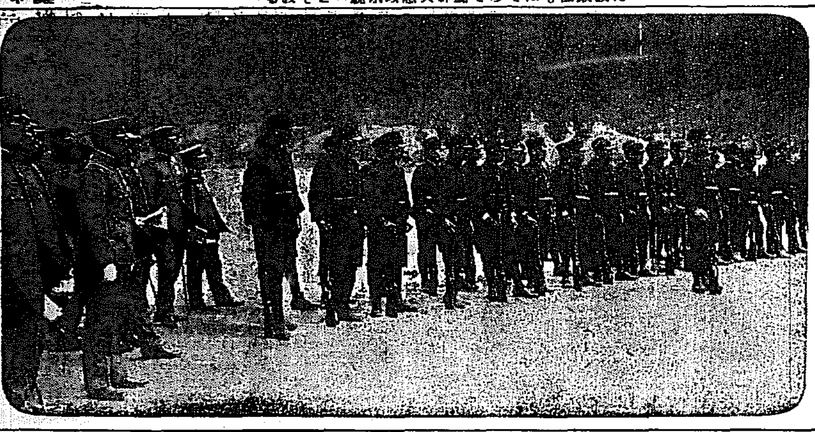
學校教練は軍事教練でない
上原廿師團長語る

朝鮮でも近く青少年訓練が實施される機運を見せてゐる折柄、學校教練の成績は最も世間の注目を惹いてゐるが、第二十師團管下の學校配屬將校十三名、第十九師團下から二名が一、二兩日師團司令部に合同して教練振作について打合せした、この學校教練は實施後僅二ケ年に過ぎぬが、順調に進捗して着々と實績を擧げ、生徒に對して精神的の好影響をおよぼし質實剛健の氣風を釀成し得たので學校當事者から歡迎され、また父兄側からも喜ばれてゐるが、上原第二十師團長は左の如く語つた

學校教練を以て軍事教育の一部を學校に移管した樣に思ふてゐるものがあるが、これは飛んでもない、誤解である、學校教練の目的は學年の心身を鍛へ上げて現代國民に必須の德性を陶冶し、延いてその愛心をも適正に導くことによつて國家は自ら健全な風潮を遂げるわけで、この崇高な大目的を達せしめるために、その最良手段としてゐるに外ならぬ、故に余は配屬將校に對して、師儉尙武の精神を作興し昭和の治下において大業を翼贊し率ることを得べき忠良な國民を教養するの抱負を以て、進まなければならぬと訓示したが、各團官の報告や余の觀察の結果に徴するに學校當局、配屬將校、生徒の三者が一致となつて教練の大成に努力し、その實績を教練の際のみならず教室內から校外にまで及ぼしある事はまことに欣快に堪えぬと

各地のメーデー
レーニンの墓に
五十五萬人參拜
モスクワのメーデー

【モスクワ一日發電】蘇聯市メーデーの儀式はレッドスクエアで行はれ陸軍兵約二萬は分列式を行ひ勞働者の行進は式辭上陸を通過して讀經を捧げつた市內の各勞共團體は赤旗を掲げ夜は花やかなるイルミネーションを點し讀歌して讀意を表したなほレニンの墓に參拜したもの五十五萬人に達した



龍中の學校教練

咸興高普校の盟休再發す
盟休生二百七十名
學校側の態度强硬

【咸興特電】昨年七月數箇條の要求項目を要求して盟休し父兄會の斡旋で九日の新學期より漸く圓滿な解決をみてゐた咸興公立高等普通學校では一日又も二三四年の內地人生徒および最近轉入學した金財務部長の息を除く二百七十餘名はまだ當時の要求を實現せぬ事を重なる理由とし同盟休校するに至つた學校側は事件の眞相を稽査し徹底的鎭壓のため斷乎たる處分にいづべく同學務課と充分打合せの上極力調査中

紙鳶揚げ競技大會
六日奬忠壇で

長崎名物紙鳶揚競技大會は長崎鄕友會主催の下に年中行事として來たる五月六日（第一日曜日）午前十時より奬忠壇公園にて第五回紙鳶揚大會を開催することになつたので一般の興味をそゝつて期日切迫と共に日一日と人氣を呼び馬野府尹を始め多數の名士も參加する由で當日は本場の長崎でも今は見せぬ百匁の大紙鳶をはじめ多數の紙鳶が大空を快翔しビードロヨマで切りあふ壯快なる競技を演じ又競技者は參加自由で參加者には多數の賞品を呈する由なほ京城長崎縣人會では縣人および家族慰安のため當日同會場において春季野遊會を催すと

便利な夜間飛行
英國と大陸との間に

飛行機の利用は歐米においていよいよ普及してゐる、各都市の間には完全な航空路が出來、各所に航路の目標が出來て、いかなる天氣にも操縱者の進路を誤らせないやうな設備が出來てゐる、中にも特に進步してゐるのはロンドン、パリ間の

旅客航路 であるが、これは一ケ年間に旅客五萬人を英國と大陸との間に運び鐵道、汽船によるよりも、時間の早さはいふまでもなく、乘心地のよい點で旅客に非常な喜びを與へてゐるが更に最近の計畫としては晝間より夜間の飛行に力をそゝぐことですでに英國の有名なクロイドン飛行場をはじめドイツ、フランス等の著名な飛行場では

夜間のため に驚くべき設備が完成されつゝある、まず夜間旅客飛行機の到着を待つ飛行場には、百八十種のアーク燈を點じ、夜も晝間の七十パーセントの明るさを保つやうにしてゐる、更に飛行場の一隅には巨大な風車の飛行機をそなへ、それには絕えずイルミネーションを點じて、飛來する飛行機から眺むれば直にその時の

風の方向を 知る事が出來るといふ利便を與へてゐる、かくして歐洲の各都市に完全な夜間飛行が行はるゝやうになれば、直に交通上の革命が現れるものと豫想される

人妻を辱しむ

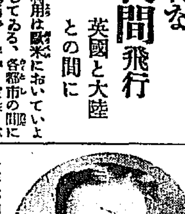
去る四月二十九日午後八時頃仁川府桃山町一四ノ五權處五方金高龍の妻權氏（三〇）は自分の弟の隣宅を訪ふべく自宅裏手の方にいつた際突然やみから一人の怪漢が飛び出し無理に同川邊多殊嗣前の未里季叢九郎の松の下にひつ張つて行き凌辱したといふ被害者の告訴により犯人は五月二日仁川署に逮捕されたが、こいつは龍城生れの當時仁川牛角里一四無職尹萬龍といふ男（仁川）

●訂正●　二日付本紙夕刊二面に『妓生に訴へらる』の記事中與一社社長が同酒家の席に同席したやうにあつたがこれは誤聞につき訂正

劇と映畫

雷右衛門來る

關東浪界の重鎭東洋軒雷右衛門は四日から京城座で開演一行は妻川歌燕、末廣亭小當風等の人氣者が加はつて居る、雷右衛門の讀物は水戸黃門公遊記道、元祿二つ巴伊賀錄である（寫眞は雷右衛門）



婦人、子供のよき先生
久留島さんが來る
◇……七日は本社で婦人講演

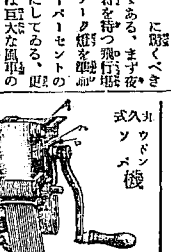
來たる七日本社來青館で擧行される婦人講演會並に五日佐田氏を主幹、主事とする兒童講演會、其の會の發會式における『聯盟會』に臨むため我國童話界の耳目久留島武彦氏は安田季雄氏と共に五日午前八時五十分京城驛着列車で入城する來鮮の都度多くの兒童に非常に親しみが深く從つて氏の訪れは府內の兒童達を喜ばす事であらう、行き詰つた童話を更に研究し一新路をきりひらいた同氏はたゞに童話家のみでなく婦人問題に對してもよき指導者であるが良妻な婦人が漸く忘れかけられる氏の趣味の實行する今日、氏の說く所は必ずや半島の婦人界に新しい暗示を與へるであらう。

謹告

近來弊店出張員ナリト詐稱セル尹昌秀ナル者各地方彷徨シ註文キキ等致居候モ右尹昌秀ナル者ハ弊店トハ何等關係無之弊店內ニハ內地人ノ外交員ノミニテ鮮人ノ外交員ハ絕對ニ無之候間右念ノ爲メ廣告候也　敬白

京城府本町二丁目　株式會社　熊平商店

丸久式　ウドン　ソバ機



使用至極簡便で價格も五分出來で子供でも美味いうどん、そばが出來る能率一時間にうどん二貫目（約一斗）しかも從來の製麵機の價格十分の一でうどん屋そば屋の營業用に使用され一般家庭にも大歡迎さる

特約店募集　（カタログ進呈）

釜山本町二　特約發賣元　堺屋金物店

資本金　一億五千萬圓
株式會社　安田銀行　京城支店
本店　東京市麴町區永樂町二丁目
支店　釜山　仁川　平壤　其他內地　百四十二ケ所

女給さん至急入用
しろうとでもよろし新開店收入多し
御越し下さい責任採用
南大門通四番地（電話五〇四番）
カフエー　みどり軒

京日案內

貸間　家族的間付室間有ます官吏學生諸君に適する人を望む設備あり　黃金町五丁目一八三　渡邊

貸地　土壤肥沃なる四千二百餘坪蔬菜栽培に適する便宜の所　御希望の方は電話龍山一〇一五番へ

技師　寫眞技師及門弟至急入用但し內地人に限る本人來談あり度し（門弟年齡廿才以下）　京城本町一　電本三九二一　渡邊寫眞館

電話　番號今般都合に依り左の如く變更致しました　明治町三十七番地　呼出本局三一二番　日出小學校前　杉野樂器店

琵琶　筑前薩摩　四絃五絃教授　岸川旭田　黃金町五丁目一九七

採用　醫學又は理科を修めたる人物を求む　自午後四時至五時來談　黃金町一ノ一八一　電本八七　長部

理想　的住宅提供二十圓あり　三坂通鮮銀舍宅北部水道　三坂通九〇　永井

婦人　事務員採用　希望者は午後五時來談

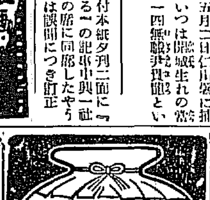
公債　及債券高價買入　京城黃金町三若草町角　電本六七六　佐野平次

採用　給仕　出張員　內鮮人を問はず　來談

恩給　金融並同金融　永樂町二ノ九

黑燒　類は動物藥物各種あり　京城

恩給　京城府古市町



專賣特許は政府の證明
りん病
世界一根切療法
酒も乘馬車も勞働も止めずして自分でヒミツ確實安全に根治し得らる
東京新富堂支店

皮膚泌尿　花柳病
醫學博士　渡邊晉
京城黃金町入口　日本生命裏
診察　十二時半マデ及ビ夕刻

小説 明石將軍 (33)

白石實三作 多田毅三畫

一 怪老爺の尾行！

時間が時間なので、ロシアの國境では、檢閲が非常に嚴重だつた。

イワノフは、奥入からの大佐の預かり物を後生大事に抱込んで、ワルソー行きの汽車にのつた。それも大切な密封書類であると思へば、汽車の上にも汽車にして、それこそ腫れ物にさわるやうにして汽車の中でも、鄭重にあつかつた。

國境の檢問所では、嚴しくきかれた。

「この鑵は何か？」

「石油鑵です。精製石油のレツテルがちやんと貼つてあります」

「どれ、見せたまへ」

檢問官は、受取つて振つて見た。ごぼ／＼と音がする。まさしく石油に相違ない。

「お疑ひなら匂ひを嗅いでみて下さい」

イワノフは、すましたものだ。

そこで、蓋をねぢつてぬいてみると、ぷんと來たのは、石油のにほひに相違ない。

イワノフは、難關をルーブルを握らせられただけで、難なく許された。

汽車は、眠へ／＼と首府ワルソーを指して走つてゐる。滿目の大草原、それが靜かに／＼日暮れかけて來て、遠松の茂みだけが、薄黒くにじみ出してゐる。

イワノフは、うと／＼と眠りかけた。

と思ふ間に、連日の疲れが來て、ぐつすりと眠つてしまつた。

腰かけにもたれたまゝ、首を垂れ、兩手をだらりと前に延ばして、だらしなく眠つてゐる。

その姿を、じいつと向ふから眺めてゐる二つの眼があつた。その眼は、隣の薄くらがりにうづくまつてゐたが、鳥打帽の下からぎらぎらとかゞやく二つの眼は、獸のやうに鋭く光つてゐた。そして、イワノフが、膝の間へ後生大事に抱へ込んだ石油鑵へ、眼をつけてゐた。

「ワルソー！ワルソー！」

日本ならば、驛夫がプラットフオームを叫んでゆく首府ワルソーへ着いた頃は、もう夜明けだつた。大草原は、東の方からそろそろ明けかけてゐた。

曉の風は寒い。ぞろ／＼と驛を出る人の中にまぢつて、イワノフが汽車を降りるより先に、つゝと改札口へ行つたのは、例の鳥打帽をまぶかに被つた怪しい謎の男だつた。よく見ると、それは彼の奥入に雇はれてゐた爺やだつた。がそのすばしこい眼光、拔け目のない眼つき、不具者どころか、立派な活躍ざかりの中年者である。

彼は、人の波を泳いでいち早く改札口へ行くと、かねて打あはせでもしてあつたのか、そこに一臺の馬車が待つてゐた。彼は、つゝと走り寄つて、馬車の馭者に何か耳打ちをした。

後からイワノフがのこ／＼姿をあらはすと、彼の姿はすばやく馬車の陰に消えた。

土地不案内のイワノフは、あたりをきよろ／＼見廻しながら、構内から出たが、と見ると馬車がゐる。

「旦那いかゞです？」といはないばかり、あつらへむきに待つてゐる。

イワノフは近づいた。奥入から渡された宛名の紙切れを示して、

「こゝまでやつてくれ」

「はつ」

馭者は心得て、すぐさま馬を走らせる。イワノフはまたうと／＼と居眠つて、まだ足りない眠りを馬車の中でむさぼつてゐる。馬車の後に、例の怪しい男が飛び乗つてゐて、眼を光らせてゐることは夢にも知らない。

「旦那、着きましたぜ」

馭者の聲に、そつと眼がさめると、馬車は、いつか大きな邸の門前に止まつてゐる。それが堂々たる石の門の大邸宅だ。イワノフは意外さうに眼をみはつた。

「おや、奥入の世話はこんな豪奢な暮しをしてゐるのかな？」

新らしい出版物

◇滿洲金融及財界の現狀 下卷（滿鐵調査課）滿洲は日支兩國民の共存地域であり、その財界は我國に於ける人口食料、原料及燃料の諸問題解決上密接なる關係を有するのであるが今や滿洲の財界は窮境に陷り一般滿洲民が困憊に疲弊し最早金融政策の根本的立直しを要する狀態にあり著者はこの際政府の金融制度調査委員會の組織と相俟つて滿洲に於ける財界の整理金融の立直しに關する最善の案を得之が遂行を促進せしめるの意に於て本書を公にしたものであるなほ内容は上卷の滿洲に於ける金融機關、商賣、貨幣政策金融狀況の各章に續いて下卷は第五章『滿洲財界の諸相』に於て人口、食糧、原料及燃料問題と滿洲との關係を論じ第七章に關東州の財政と滿鐵政府と納金、第八章に滿洲銀行設立運動の經過等を詳細に報告してある。財界の士は勿論、廣く一般の必讀すべき近來稀に見る大文字であらう（四四五十錢大連市浪速町大阪屋號書店）

▲朝鮮のメートル（四月號）朝鮮唯一の度量衡雜誌號を兼ねることゝに八回内容は四月一日のメートル記念日宣傳を首めとして中島、内地を通じてメートル實施促進の記事を滿載す發行所京城本町四丁目七七、朝鮮メートル社

出版物納本（一日）

【警務局圖書課調】

邦文の部 ▲局友（第九號鐵道局局友會）▲仁取商報（第二三號仁友會）▲朝鮮釀造協會雜誌（第四號朝鮮釀造協會）▲金融統計（第三〇號京城手形交換所）▲月報（第四號）京城道金融組合聯合會▲内鮮教育研究（五月號）内鮮教育研究社▲南鮮內報（第二四二號の一帝國興信所釜山支所）▲群山　報（第一四二號）群山商報鐵行會▲平安南道報（第七〇號）平安南道廳▲慶尚北道林務例規　慶尚北道廳

鮮文の部 ▲回生（五月號）基督青年勉勵會朝鮮聯合會▲牧杖（創刊號）幼年申報社▲現代商人（五月號）現代商人社▲高陽郡團造月報（第三號）高陽郡廳▲月報（五月號）慶山金融組合▲慶南時報（第二三號）慶北儒道振興會▲月報（第二號）湖南漢藥組合

讀者らん

▲勉強する以外に目にあまる不作法をやる事も學生の本分の一つだといふのなら智識をつめ込む以外に學生の狂態をも默過することが學生監の仕事の一つだといふのなら、夜の本町通の壯觀は何は措いても御へらるべきである（感心生）▲私は一週間程前内地から渡て參つて來たものですが、ある夜二人は打ち連て本町通りへ散歩に出掛ましたところ、群れをなした若い學生の男達から醉て入り戲さ[illegible]して家にとぢこもつたまゝ悶々として日を送つております。お聽きよ學生の散歩に出るのはいやだと申しました。それ以後私の感想の要[illegible]まあどうか私等の家庭周圍のためにあの毛虫のやうな不快な奴等を追つ拂つて下さい（鼻下中）▲朝鮮の圖書館へ「日本歷史」なる雜誌を寄贈いたしたし希望の向きは送料入郵便料付申込ありたし（京城市大和町二ノ九石井化石）

驚クベキ特效藥 酸素丸

腎臓病、心臓病、神經衰弱、一般衰弱、貧血、血の道、子宮病、産後の諸病、ヒステリー、月經不調、月經時の疼痛、尿道狹窄、慢性淋病、慢性消渴、常習頭痛、常習肩の凝、糖尿病、胃病、淫萎、咳嗽、便秘又ハ眩暈、バセドー氏病

[illegible]

南滿洲本溪湖 酸素丸製造元 中西亮 振替大連三四五三番

皆様御花見の
折に入りました
其の名に
敢かない
「朝の花」を
ぜひ
お伴れ下さい

西鮮醸造株式會社 朝の花 銘酒

演藝・映畫案内

大正館

三日より 天下獨歩の定評ある 河田映畫提供 野村芳亭監督作品 松竹蒲田特作品 哀愁溢るゝ名作 コスモス咲く頃 六卷 松井千枝子・高田光子・押本映治・新井淳・二村定一・武田春郎 共演 宇野竹虎・芳野與・ブロダクシヨン特作 愛より生るゝ皮肉な運命を背負ふ親子の猛闘劇 戯曲 斷魂 七卷 梅若禮三郎・泉春子・志賀靖郎・阪東要二郎・月村節子 助演 蒲田スタヂオ本年度特作品 島津保次郎監督作品 多感の士女よ來りて互に醉へ名匠が腕の冴へたる渦の中に投じん人をして只感激の渦やも必ずにも醉ふ 邦畫界の一大革命篇 愛誦史 弱き人々 十卷 龍田靜枝・新井淳・島田嘉七・水島亮太郎・小林十九二・飯田蝶子・若葉信子 共演 オールスターキヤスト 人に叛かれ人に絶望かつ人に犯されし世をはかなみし乙女の生涯そは哀しき人の世の姿よ人生悲記錄の史は是れ

喜樂館

五月二日より春季時別大興行 日本映畫界の創始以來の大觀衆 日活會社新製大合同オールスターキヤスト／ 光圀卿三百年記念大映畫 續水戸黄門 二十一卷 總指揮 池永浩久 監督 池田富保 撮影 井華英一 同 中西興之助 助監督 渡邊邦男 同 坂本信 （頭なる役と人）水戸黄門（山本嘉一）佐々木助三郎（河部五郎）渥美格之丞（尾上多見太郎）龍門傳藏（大河内傳次郎）加納勇（松本泰輔）松平備後守（松平照左衛門）島左十郎（葛木香一）松平讃岐守（谷崎武男）楠木正季（久米譲）手負猪の源五郎（根岸東一郎）楠木正成（三桝豊）不破嘉五郎・石屋才助（高木永二）お杉・酒井米子・お仙（伏見直江）おみつ・櫻木梅子・お君（稲村暁子）

浪花館

五月二日より二日間 春期淨瑠璃會 主催 初音會 賛助 竹殿 六時より 御祝儀（入費）柳（長江いづみ）壺坂（堀川光奴）太十（若松鴫子）堀川（河部登佐）鈴十（竹本莓玉）谷三（太田夢笛）明烏（竹田玉鳳）伊賀八（沖田雪月）玉三（山本山月）

東亞倶樂部

東亞キネマ直營 當る三日より超特別大興行 日本一大長百萬の大傑作 東亞キネマ等持院撮影所作品 林長二郎原作 十卷前篇 大岡政談 [illegible] 五郎 片岡... 寺島 オール [illegible] 三日から [illegible] 興行 大岡政談 [illegible]

嵐の花嫁 七卷 ドロレス・コステロ主演 ワーナーブラザース映畫 活劇篇 [illegible]

中央館

マキノキネマ 五月一日より 時代劇大會 中小品三部曲の中 原作 大佛次郎 監督 勝見正義 仇討 武士道華 かしら 全六卷 小說 松浦築枝主演 マキノプロダクシヨン提供 全八卷 [illegible] 妲妃のお百 全八卷 [illegible]

京龍館

五月一日より時代劇大會 日活 時代劇部超大作 大佛次郎原作 照る日くもる日 廿三卷 [illegible]

圖拔けてお徳用な ミツワ石鹸

本舗 東京 ○丸見屋商店

石鹸分を殘しません

○ミツワ石鹸の、芳香溫雅に細かな泡に限つて、作用が緩和いばかりか、後に些しも石鹸分を殘しませんから、皮膚も毛髪も滑かに、しつとりと成つて絶對に荒れると云ふ事が有りません。

中途に溶崩れません

○ミツワ石鹸の、溶解性は最も適度で中途に溶崩れる等の怖れは決して有りません。何處迄も同じ調子に快く使ひ切れて、些しの無駄とては無く、三倍以上も永保致しますからお徳用です。

お知らせ

價格の低い『實質本位』御用大衆生活の必需品として

○ミツワ石鹸
⊕實用石鹸
⊕トモエ石鹸
⊕トモエ煉石鹸

等を販賣致して居りますと共に夫々御愛用を願ふ。

仁川出帆

山下汽船 川崎汽船
◎神戸、名古屋、京濱行 ●慶山丸 四月廿一日
●阪神行 ●糸崎丸 月 日
●阪神 東洋丸 月 日
●名古屋、清水、京濱 第一大興丸 月 日
●阪神 玉榮丸 月 日
山下汽船株式會社 川崎汽船株式會社

協同海運株式會社 電話長八二〇番

大阪商船株式會社

●關門神戸大阪行（群山木浦經由）
大智丸 五月十二日
山東丸 五月十五日
大信丸 五月三日
大順丸 五月九日
六甲丸 五月十一日
△甲子丸 五月十一日
△名古屋、清水、東京行 月 日
●大連行 東丸 五月十八日前九時
●長崎、鹿兒島、三角行 開東丸 五月四日

元山出帆
濟州、城津、雄基行 武昌丸 五月八日後五時 照國丸 五月十五日後五時
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 京中丸 五月四日後二時 照國丸 五月十四日

京城元山鐵道便利 ニテ連絡 京城鐵道御乘車ハ元山埠頭ニ付 [illegible]

内地各港出帆主要航路 ●歐洲行毎月一回 ●南米行毎月一回 ●北米行毎月二回 ●孟買行毎月二回 ●南洋行毎月一回 ●濠洲行毎月一回 ●亞弗利加行毎月一回 ●印度行毎月一回 （船客御注意）

大阪商船株式會社仁川支店 電話二〇一、二一一番
京城代理店國際運輸株式會社支店 電話一〇七、一五九七番
巡航仲次 仁川本町一 電話四二番
事務所 仁川港町六 電話七一番 一四三番

仁川出帆

尼ヶ崎汽船
●群山、木浦、阪神 秀吉丸 四月三〇日
●群山、木浦、阪神 伏見丸 五月四日
●群山、木浦、阪神 赤城丸 五月一一日
●群山、木浦、阪神 神代丸 五月八日
尼ヶ崎汽船部岡崎汽船會社代理店
高杉回漕部 仁川海岸町（電話五九番）

嶋谷汽船仁川出帆

寄港地＝天津大沽、旅順大連、仁川、鎭南浦、海州、木浦、釜山、麗水、長崎、下關、門司、神戸、大阪、小樽、函館、敦賀、伏木、新潟、能代、酒田、小樽、根室、宮古、敦賀、大連
各船共總噸數二千噸以上の優秀客船にて無線電信設備を有す
大連天津直行（大連汽船大連天津航路接續）

仁川發
▲大成丸 五月十日未明
▲長成丸 五月廿五日未明
裏日本北海道行（雄基 木浦 經由）
鎭南浦發
▲大成丸 五月十四日午後
▲長成丸 五月廿九日午後
▲平町丸 五月　日午後
代理店 日鮮海運出張所 仁川三和町
仁川發
▲大成丸 五月十六日午後
▲長成丸 五月卅一日午後
代理店 朝鮮海運株式會社 仁川本町四丁目

嶋谷汽船株式會社 仁川出張所 電話五八五・五〇〇八

森信汽船仁川出帆

▲江華島行 毎日出帆
▲延安行 隔日出帆
▲鎭南浦行 月六回出帆
▲群山行 月九回出帆
▲芽浦行 隔日出帆
各沿岸行帆船積荷取扱 旅客手荷物ハ木浦、群山支部取扱 仁川驛前（電話一六三番）

森信汽船株式會社

京城府南大門通（電話一二三番）

朝鮮郵船定期出帆

（博多行）●釜江丸 五月二日 新義州經由 西鮮各港經由博多行
●京畿丸 五月二五日 雄基 北鮮各港經由博多行

○仁川出帆（代理店内國通運支店）
東京行 金剛山丸 五月五日
大阪行 伊たら丸 五月六日
長崎三角行 鹿南丸 五月一四日
鹿兒島行 高原丸 五月一一日
木浦行 百濟丸 五月 日
海州行 甘浦丸 四日前九時半 四日後二時半
濟州通行 麗水丸 五月九日
大島酋島行 安東丸 五月一七日
釜山上海行 平安丸 五月四日
大連行 慶南丸 五月八日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行 金剛山丸 五月七日
大阪行 北江丸 五月八日
濟州島行 安興丸 五月六日
多島海行 慶興丸 五月六日
仁川行 昌原丸 五月一一日
釜山上海行 平安丸 五月三〇日

○釜山出帆（坂捲店大仙回漕部）
東京西鮮 金剛山丸 五月九日
東京北鮮 咸鏡丸 月 日
大阪西鮮 錦江丸 五月一〇日
大阪北鮮 咸鏡丸 五月一五日
長崎三角鹿兒島行 慶南丸 五月二七日
大阪（釜山經由）行 咸鏡丸 五月一一日
北鮮行 京城丸 五月一六日
浦項行 釜山丸 五月六日
上浦行 平安丸 五月一二日
慶陵島行 慶城丸 五月一一日
江原道行 濟州丸 五月八日
濟州島行 慶城丸 五月七日
宇品大阪行 神丸 五月二〇日
元山濟州城津行 立神丸 五月二〇日

○元山出帆（代理店内國通運支店）
東京行 濟津丸 五月一三日
大阪行 栗江丸 五月一二日
沿岸北鮮行 白頭山丸 五月一四日
江原道行 新慶州丸 五月六日
舞鶴敦賀行 白頭山丸 五月一四日
元山清津 平壤丸 五月五日
雄基行 京城丸 五月九日
浦項行 釜山丸 五月一八日
宇品大阪行 立神丸 五月一八日
淸津直行 立神丸 五月一一日

▲右之外各地共臨時臨時船ヲ配船致船腹ノ潤澤ヲ取計ヒ居候

○日本郵船出帆
歐洲行 靖國丸
門司 五月十七日
神戸 五月十二日
横濱 五月一二日
桑港行 春洋丸
神戸 五月八日
横濱 五月十日
孟買行 三島丸
神戸 五月十六日
長崎 五月十八日

朝鮮汽船出帆廣告
●釜山出帆（坂店釜山回漕店）
麗水行（發行）各港寄港 毎日前十一時
麗水行 各港寄港 毎日後一時
統營行 各港寄港 隔日後一時
木浦行 各港寄港 毎日前九時
馬山行 各港寄港 毎日夜半
方魚津行（發行）各港寄港 毎日後十一時
浦項行 各港寄港 毎日前十時
●木浦發（坂店吉田回漕店）
釜山行 各港寄港 隔日後十時

京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社
本局電話（四一九五番 四一九六番 四一九七番 四一九八番）
釜山支店 大倉町 電長一八四番
元山支店 海岸通 電長一三四番
仁川出張所 海岸町 電長三五一番
京城代理店 内國通運會社 電本一七九、三一一〇番

仁川汽船出帆

海州線（隔日出帆）
仙掌線（隔日出帆）
延安線（隔日出帆）
舊島線（毎月十回）
唐津線（毎月六回）
発津線（時出帆）

定期航路

各沿岸行帆船積荷取扱
朝鮮國營府鐵道局貨物取扱
仁川本町四丁目（電話長一〇三）

仁川汽船株式會社

京城府 電話本局二一一二番 電話長一〇六八番